京城日報
夕刊
五月三十日（金）
發行所 京城府大和町一丁目 京城日報社

すき燒 鳥料理 水焚 本町二喜樂館横 喜久家 電本局三八〇番

聖上陛下 靜岡を御出發
蓮台越を御覽遊ばす

【靜岡電報】天皇陛下には、卅日午前九時十五分、御二泊の靜岡御用邸を御發し、市民奉送の裡を自動車で行在所御出門、同二十五分靜岡驛御發御召列車に向はせられた、御途次燒津驛に御下車、燒津町城の腰に御歩を進めさせられ燒ケ島の南道の港口防波堤上に着御、長島町長等に賜謁あり、煙火の信號を以て活動する神台の鰹漁船六十餘隻の勇壯なる鰹の水揚げ作業を御覽、次いで鰹節製造の工程を御熱心に天覽遊ばされ、同十時二十分燒津驛御發、同四十分島田驛御着、直ちに御召自動車を新國道に進めさせられたが、大井川鐵道にかゝらせらるゝや橋上に御行列を駐めさせられ、五十五名の蓮臺の男が大井川蓮台越の徳川時代その儘の實演を五分に亘り御覽あらせられ、次いで河畔明治大帝御駐蹕跡にて御下車、大帝御巡幸の跡を偲ばせ給ふた

【靜岡電報】明治大帝御駐蹕跡を發御の天皇陛下には、金谷町を經て牧野原の國立茶業試驗場に御立寄御視察の上、午前十一時四十五分世に茶園の中を十余町隔つる農事試驗場茶業部に御着、野内展望所より牧野原地方、三方ヶ原、遠州灘を御展望の後、御晝食を召され、茶園を御巡視、河城村の少女十名の茶摘みを御覽あり、午後一時二十分島田驛御發、同四十分掛川驛御着車、大日本報德社に御成り、同二時中泉農學校に行幸の上、三時四十五分濱松驛御着、三方ヶ原の飛行第七聯隊將校集會所を御充て申し上げた濱松行在所に入御、御二泊の上同地方を御巡幸の御豫定であると拜聞する

會議はどうなつたか？
政府部内に重大問題を惹起す
會議に於ける海相の態度は政府の態度を中斷するもの

【東京發至急報】二十九日軍事參議官會議で財部海相より軍令部長に對し統帥權に對する意見に同意を與へた事實に對し、政府は折角同問題に對し強硬なる態度を持し居るものを中斷する海相の態度なりとし、政府部内にて一問題を起し閣僚中海相の心事を不可解なりとするもの出で、三十日の閣議の席上紛糾せんとしたが辛うじてこれを阻止し得た。海相の三十日の態度は更に重大問題を生んだものと見らる

會議は政府を拘束する權能なし
政府は樂觀的觀測
軍部との確執は是で結末

【東京發輸合】軍事參議官會議で政府の態度に非難ありとの意見に一致したとの報に對する政府側の見解は左の如くである
元來軍事參議官會議の性質は唯軍に國防計畫を個て御諮詢に應ずるのみで政府を拘束するが如き機關ではない、因つてそれ以前の統帥權問題で帷幄のなし意見の決定をする機關のなき事は勿論である、政府としては憲法上且つ軍令部條例に基き責任を以つて調印した條約だから參議官會議で如何なる決議をなさうともたゞ放任して置くのみである、若し軍部にして政府の手續に非違ありとせば軍令部長自ら帷幄に參與する權能に基き單獨上奏せばことは足りる問題で政府に對し強硬な意思拘束をなす權能がない要するに無效なりし政府對軍令部の確執はこれで結末が付いたと見るが正當である
補充についても更に非公式軍事參議官會議において若し缺陷の補充がつかぬといふが如き政府に對し極めて不利な決定をなすやうなことがあれば、その空氣は當然樞府に反映することゝなり問題の重點は參議官會議より樞府に移つて行くものとみられてゐる

會議の重點は樞府に移る

【東京電報】兵力量決定問題に對する海軍の最高意志は原則として決定したので軍令部では今後缺陷された協定兵力量による國防の缺陷補充問題に軍令部獨自の具體的問題につき、あくまで主張貫徹の決意を固めつゝあるが第一の態度として第二の軍令部無視問題につき、今後事實の糺明によつて、夫々善後處置を講ずるに至るものとみられてゐるが軍令部の當然の立場上第一の國防缺陷補充問題を主として進むべく、しかして今後軍事參議官會議

肯定も否定も致しませぬ
財部海相と一問一答
軍令部長辭職問題につき

【東京電報】財部海相は軍事參議官の非公式會議後左の如く語つた
今日（二十九日）はロンドン會議の經過についてお話しし多少疑問の點もあつたのでその點は充分お話し質問應答もあつた而してその主要なる點はよく諒解された
次いで記者と左の如く一問一答をなした
記者　同經過につき政府と軍令部との間に誤解がある海相は言はれるがその點は諒解がついたか
海相　その點は申されぬ
記者　互ひ中に又參議官會議を開くか
海相　今回の問題についてはもう開く必要はない
記者　軍令部長が辭表を出してゐる事實がありますか
海相　肯定も否定も致しませぬ
記者　軍令部長が近く他にかはられると言はれてゐますが如何
海相　そんな事は考へて居らぬ
記者　今度の兵力量決定につき政府はあれでよいと云ひ軍令部長はいかぬと言ふ何れを信じてよいか
海相　お判斷に委せます

川崎長官歸京

【東京電報】東拓總裁諮問川崎法制局長官は三十日朝八時半東京着

難局に逢着するか
政友會の觀測

ちに首相官邸に濱口首相と會見同會議の經緯につき委細報告した

【東京電報發輸合】政友會は廿九日海軍々事參議官會議の結果につき左の如き見解を持つてゐる
軍事參議官會議の決定は必ずしも政府を拘束するものではないが苟も軍部の最高機關たる參議官會議が去る特別會議における濱口首相の答辯に全然相反する事實を認め政府と軍部との間に意見が一致して居なかつたことが明瞭となつた以上政府は國民に對してこの點に關する政治的責任を明白にする義務があるとなして居る一方軍事參議官會議にて政府の主張が全く認されたことは樞府の空氣を刺戟し或は條約諮詢を前にして一大難局に逢着するのではないかと事態の推移を極度の緊張を以て注視してゐる

南京に戒嚴令布かる
九江共產黨に占領說流布さる

【南京發至急報】衛戍司令部は今夜九時突如戒嚴令を布いた、九江が共産黨軍のため占領されたとの情報支那側に入り、極度に緊張してゐるが九江は電信不通で海軍にも入電なく眞僞不明である

汽船會社へ
蔣氏徵發令を出す

【上海電報】その筋の者電によれば蔣介石氏は廣西軍の湖南省通過北上が意外に急にして武漢が腹背に敵を受くる形勢となつたので昨日漢口にある中央軍陳誠、朱紹良等の四萬の兵に對して急遽南北上を命じ、同時に招商局以下五汽船會社に對し、汽船徵發令を出した

劉漢口市長
何健軍督勵に飛ぶ

【漢口電報】湖南より北上しつゝある廣西軍の先頭に立てる張發奎軍は湖南軍を完全に買收して北上を續けてゐる何健氏は今暁長沙にあり、當地は共産黨の暴動を恐れ戒嚴下る漢口市長劉文島氏は蔣介石氏の命を帶び何健氏を督勵して廣西軍阻止のため軍用飛行機で長沙に急行した

便衣隊活躍
中央軍不利に陷る

【北平電報】山西軍便衣隊約三百名は昨夜突如膠濟線周村附近に現はれ鐵道を遮斷し電線を切斷しかつその後方より來成遊軍約二千が進出した爲め山東軍は非常な混亂に陷り韓復榘氏は直に濟南より兵を九黙に送つたが膠濟線は中斷され大勢山東中央軍に頗る不利である模樣である

虐殺を恐れ武漢に避難
日本租界は大騷ぎ
我總領事館緊張す

【漢口電報】中央軍の湖北線における敗退傳はるや湖北省内の共產匪賊いよく猖獗を極め二十七日平漢線花園附近において四千の土匪は鐵道を破壞し附近村落の大掠奪を爲し一方馮玉祥氏の派せる便衣隊の武漢襲撃說流布され人心不安益々募りつゝあり共產黨の虐殺を恐れて奧地より武漢に避難せる者すでに數十萬と稱せられ日本租界内は芋の子を洗ふ樣な騷ぎである。目下湖北奧地には邦人皆無なるも當地總領事館は陸軍中の軍艦と連絡を採り九江、太冶方面の在留者に警告を發し萬一の對策を講じ緊張してゐる。

中央軍の退却說
人心動搖す

【漢口電報】廣西軍の北上急なると共に共產土匪軍の跳梁いよく猛烈なるとにより湖南の形勢危急を告ぐるに至り平漢線信陽に駐屯中の第十三師と徐源泉の四十八師は突如信州に移駐を命ぜられ當地通過湖南に移動しつゝありこれがため中央軍の武勝關まで退却說傳はり當地の人心極度に動搖を來し混亂を呈せり

外債償還を休止せよ
中央政治會議で決議

【南京電報】中央政治會議は銀價暴落並に時局善後策に關し左の決議をなし二十九日國民政府より各機關に對し夫々訓令を發した
一、國民政府は財政部に訓令し銀價暴騰并に銀地輸入停止期間を二ヶ年となす
二、財政部は本年十月十日限り金撤廢の實現を期するにつき準備すべし
三、財政委員會及內外債整理委員會は關金撤廢後の外債償還辦法を立案すべし、但し外債償還の期を一九三〇年度よりすべし
四、總稅司は一九三〇年五月分より關稅收入中凡ゆる外債償還を暫時休止すべし

平漢線では中央軍有利

【南京電報】隴海線方面の戰況は中央軍不利を傳へられて居るが一方平漢線方面の戰況は中央軍に有利に展開しつゝあるもの如く何成濬氏より二十九日南京公署に達した報告によれば中央軍は廿八日午前六時□□を占領したと報じたしかして四は條約違反の嫌ひあり列國の注意を惹き軍大視されてゐる

條約批准後に軍令部長轉補か
會議開催で軍令部長の面目も立つたので

【東京發輸合】加藤軍令部長は財部海相の歸國直後統帥權問題に關する自己の所信を披瀝せんがため辭意を表明しながら財部海相に海軍側の軍事參議官會議の開會を督促して居たのであつたが二十九日の軍事參議官會議においてすでに言ひ盡した模樣で軍令部長としての面目は充分立つた譯である、よつて財部海相として自己の統制で加藤軍令部長の軍事參議官轉補を奏請するであらうと見られて居るがその時期は恐らくロンドン條約の批准後にあらうといはれてゐる

來年度の豫算編成は遲延
殖銀後任頭取は不詳
林財務局長歸來談

去る三月十八日以來特別議會に政府委員として東上中であつた總督府財務局長林繁藏氏は、歸任の途釜山における銀行大會に出席、七十日ぶりに三十日午前八時五十分京城驛着歸任、登廳したが左の如く歸來談を發した
議會の話はもう先に歸られた政務總監、內務局長が話されてゐるから私から話すことは別にない、低利資金はすべて六月に開催される運用委員會で決定されるが、從來朝鮮では建道資金を消化しきれないといふ話があつたが今年は失業救濟その他で全部消化することになつてゐるから範圍內で出來るだけ多く要求した譯で、鐵道工事の方は五百萬圓で、これによつて今年は八百萬十萬圓程度の工事が出來るであらう、土地改良部の方はもう諒解を得たから心配はない、農業倉庫の方の分は近く農務課から誰か東京に行き資金關係その他の交渉をする事となるう、よい豫算であるから出來るだけ合併の時期も多くしたい考へである、今年だけ

政務總監專賣局巡視

三十日朝十時兒玉政務總監は總督府より歸途京城專賣支局仁義洞工場に立寄り松本專賣局長、大谷支局長等の說明により作業狀況を詳細に巡視し更に義州通分工場にて同樣巡視し十一時辭出した

切田氏入城

台北高等商業校長切田太郎氏は實業專門學校長會議出席の途來城、廿九日本社を訪問した、同氏は明治四十四年より大正六年まで京城にあり敎育界のために盡瘁され又大正六年歐米漫遊の際本社のために通信を寄せられたことがある（寫眞は同氏）

豫算に
ついては大藏省が來年度の全體の豫算に對しては何も話がなかつた、こちらでもまだ白紙と言ふより外ない、政府としても海軍の緊縮、陸軍の整理など根本的な問題が解決しない以上來年度の豫算に手をつけられないであらう、從つて多少來年度豫算の編成はおくれるであらうが現政府として來年度に積極的に進むとは思はれないし、緊縮方針でやるとしても、今年と比較してどの程度の緊縮かそれはまだはつきりしない

殖銀の
後任頭取については今何もいへない、朝鮮の不景氣は今年の秋には回復すると私は信じる、それは朝鮮は農業國であり、景氣不景氣の根本を左右するものは一に農作物の出來不出來にかゝつてゐる、朝鮮は南鮮の主要道を初め一帶に、昨年、昨年と二年續いて不作であつたから地主、小作人兩方とも困窮してゐるし今年は米をはじめ農作物が豐作らしいとの話であるから秋の收穫時が來れば地主、小作人ともそれで救はれ從つて人の心ものんびりとなつて景氣は次第に回復するであらう、內地の

不景氣
はその根本が商業の不振にあるから景氣不景氣の幅が廣く農作物の出來不出來によりて一年々々に景氣が變動することは朝鮮とは條件が違つてゐる、しかし朝鮮には內地の影響はよいにしろ惡いにしろあまりないから豐作でありさへすれば景氣は回復するものと見てゐる

兒玉總監北鮮視察

兒玉政務總監は六月二日午後十時五十五分京城驛發咸南北兩道の初度巡視に赴くが、元山、咸興、西湖津、朱乙、羅南、清津、會寧、茂山、慶源、雄基を視察十二日歸城の豫定であるが、都合により間島地方も視察すると

會

時間勵行會　來る六月十日は時の記念日に當るので京城府時間勵行會では六月二日午後一時三十分より府尹室において同會理事會を開會し當日における實施事項を協議の答
第六會　近くその方面に赴任せらるべき外務局事務官吉田迪氏の

人

◇森田茂氏（衆議院議員民政黨總務）三十日午後九時五分發退城
◇深澤新一郎氏（總督府法務局長）三十一日夜出發東京へ出張六月六日より開催の司法官會議に臨み六月二十日歸任の豫定
◇モンシャルブウル氏（ストラスブルグ大學敎授）內地よりシベリア經由にて歸國の途廿九日朝入城府內を見物近く金剛山に赴くと
◇永井四郎氏（拓務省朝鮮部第二課長）卅一日午前八時五十分釜山より入城、北鮮方面視察の上本府に開催の財務部長會議、殖銀總裁會議に出席
◇和田龍彥氏（大藏省普通銀行課長）同上
◇森岡二朗氏（總督府警務局長）慶南北の視察を終へ卅一日夜歸城の豫定
◇切田太郎氏（臺北高商校長）朝鮮視察のため三十日來城朝鮮ホテルへ
◇加藤敬三郎氏（鮮銀總裁）三日夜十時半歸城
◇古川兼三郎氏（同上支配人）同上
◇中村精七郎氏（中村組社長）廿九日午後七時神戶より入城天樞
◇江頭六郎氏（新任第三高普校長）廿九日夕公州より入城同上
◇江角金五郎氏（水原農事試驗場技師）廿九日夕水原より入城同
◇八幡寅一氏（慶南市寶業家）廿九日夕釜山より入城同上
◇松本誠三氏（元北寶業家）廿九日夕清津より入城同上
◇飛田周山畫伯（鮮展審査員）卅日朝鮮特急にて東京へ向ひ退城

あすの天氣（31）
曇一時晴

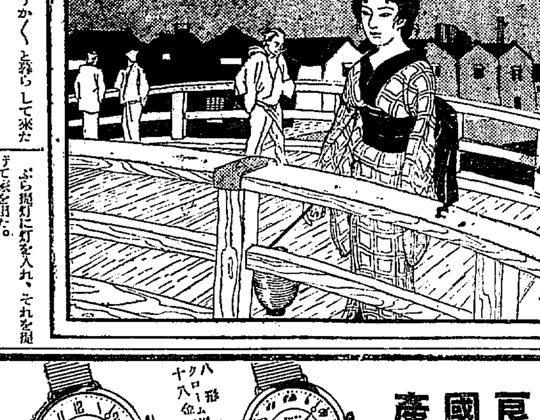
高氣壓は本邦の南東海上にある
が半島の氣壓も稍々高く石垣島附近には颱風があつて北東に進行してゐる全鮮一般に曇つてゐるが咸北部には霧がある、明日は曇り勝ちである

觀測　三十日正午　二四・五（七四・二）
廿九日最低　一三・六（五六・五）

來月中には場所を決定する
昭和製鋼問題に就き
大平滿鐵副總裁語る

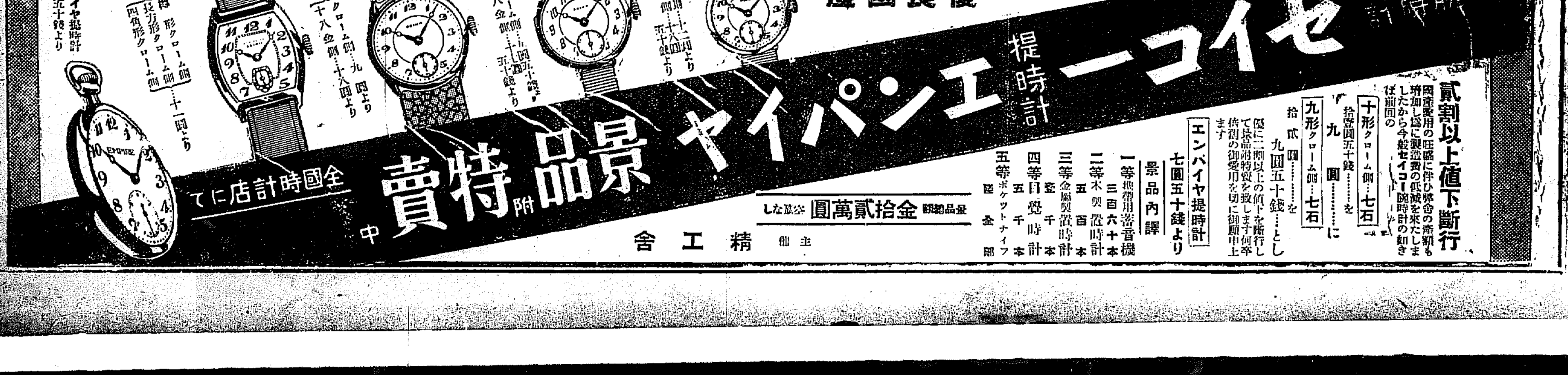
【釜山特電】卅日朝釜山通過歸連の途に就た大平滿鐵副總裁は語る
昭和製鋼の位置問題は徒らに日を延ばしてゐるやうだが實際問題としては頗る複雜をきはめて居るので俄かにそれとは解決出來ない、目下の處では大藏省に於いて國庫債務の補助金等に關して調査中であるが仙石總裁が來月十日東上し、二十日の總會がすんでから政府の關係要路の首腦部と會見して鞍山にするか新義州に設けるかが確定する筈であるからモウ今月中でのやうに永くかゝることはあるまい、東支鐵道買收の交渉が中露兩國とソヴエート政府との間に開始されることとなりカラハン氏と民國から莫德惠氏とが交渉にあたつて居るがどの位まで交渉が進むか、第三者の我々にはわからぬ、滿鐵の職制改正も仙石總裁が衆務調查委員會を設けて着々研究して居るから近く具體的の改正案を得ることになるだらう

刺青傀儡話 [9]
潮山長三 作
河原塚龜太郎 插畫



浮氣の虫（一）

『若旦那はどうしたんだらうね。もうやつて來ないのぢやないか知ら』
お町は氣がめいるやうな鋼音、瞎まつたきせるの吸ひ口を噛んでしんと物思ひに耽つてゐた。行燈とにらめつくらのお町の住ひである。
長州屋の若旦那新七が、今夜はお町の家へ遊びに來る約束になつてゐる。しかし、日の暮れ前、兩國の店で、あゝいふ事があつた手前だから、果して今夜やつて來るかどうか――お町はそれが氣になるあんばいである。
お町は新七と、とつくに深間になつてみた。お町にしてみると、片時忘れぬ有難い戀路で、もう有頂天になつてゐて、旦那の淨瑠璃ちなのが何より憑いくらゐで、今日までうかくと暮らして來たのだ。
それが、今日と云ふ今日、新七とその妹お香苗とがばつたりと逢つて、あゝして容易ならぬ話をしてゐた以上、新七が今夜やつて來ないばかりでなく、もう此の儘いつまでも逃げていしまふかも知れない。それに又新七が一月も以前から大金を持つて家出して、それからこつち、女狂ひばかりに身を持ち崩してゐると云つた。女狂ひはお町自身にも大いに都合がああるけれど、家出してゐるのだとはお町も傍でちつと聽いてみて、びつくりした。
その夜だ。どにかく、いろいろ聞きたい事もあるし、云ひたい事もある。いつもの、とろけたやうな甘いあひびきと違つて、心を引きしめて逢はねばならぬ。事によつたら二人の緣が切れるかも知れない――戀の際には千夜を一夜にするといふ事もあるけれど、今夜はそんな沙汰どころか、お町一生誰の膽な一夜だ、どういふ惡い土壇場になるかも知れない。
だから、氣をしやんと張りつめて、男を待ち暮してゐる所だ。
それなのにまだやつて來ない。
『どうしたんだらうね、本當に』
と、ますく氣も滅入れば怨めしも立つ樣子で、そわく立つて表座敷のれんじ窓から、表を眺めた道の向ふは堅川、赤の背らしくもなくひつそりして、小舟一ツ通る音もしない。
外はまつ暗、梅雨時の天氣模樣で又描き曇つた五月闇だ。お町の心も五月闇、もう泣き出したいくらゐになつて來た。とたん本所入江町の時の鐘が、雨氣を含んだ風に乘つて、川筋を東から流れて來た。たしかに五ツ（八時）時る物は鐘ばかりといふ心細さである。
『あら、もう五ツだ。いやんなるね』
と、眉を揃つて舌固ひした。
――いや、五ツ時なら、まだ早い。あんまり長く待つた方でもないのだが、そこが戀の習ひで、もうぢつとしてゐられなくなつた。
ぶら提灯に灯を入れ、それを提げて家を出た。
家は松井町二町目、堅川沿を西を二丁歩くと、そこにはゆる本所一ツ目橋。
橋の袂の材木置場の角を曲る時ふと立ち止まつた。
『今夜が別れになるんぢやないかしら――』
願した心へ、それが水になつて流れ込んだ。急にげんなりとしてのそりと橋の方へ。
ぶら提灯に道を照し、縮緬の褄と絹く緋かせてゐるものゝ、お町は片手を懐手に忍ばせ、頸先を沈めて、まるで魂が抜けたやうにとぼくと一ツ目橋を渡つてゐると、橋の向ふには五六軒の料理屋料理屋はまだ宵の明るさ、そこにばらくと人立ちがしてゐて、千鳥な聲が問ねて來た。
『さあく皆さん、恐ろしい事になつて來た。態でも役でも枕を高うは眠られない。まして獨身の若いお女中などは、いつ恥かしい目に遭ふか知れない事になつて來た大泥棒のお話――』
さても大袈裟な前觸れで、讀賣が商賣を始めてゐる。お町はわけもなくぞつとして耳を傾けた。



小川のほとり

濁水に襲はれて 松本市大混亂
全市は警鐘を亂打し 松本聯隊救助に當る

【松本電報】長野縣松本市外岡田村の中の池は増水のため、二十九日午後十一時大音響と共に決潰し濁水は渦を捲いて岡田村より松本市に流れこみ全市は警鐘を亂打し荷物を取纏め避難中である、北部方面の下流一帶は大混亂を呈してゐる、なほ中の池の上にある最も大なる大池は高さ十數間の堤防が僅か三尺を餘すのみで危險に瀕してゐるので全市は大恐慌に襲はれ松本聯隊では全員出動救助作業に當ると共に營外居住の將校下士等の家族には全部隊内に避難の命令を發した、また下流の松本病院の患者百數十名も救助準備中である

浸水家屋千數百戸

【松本電報】卅日午前一時半頃より漸く水勢減退したが一時は松本市立病院はこの濁流の中心となつたので危ぶまれたが事なきを得た、松本市民は勿論附近村民は家財を纒めて避難する者も出る騒ぎであつた、浸水家屋は岡田村二百戸、松本市一千數百戸、田畑の被害百町歩に上つたが、幸ひ人畜には死傷なかつた、此の堤防決潰の原因は右堤防改修工事中不完全の箇所があつたため自然に崩壊に至つたものである

愛妾母子の富豪殺し公判
小説よりも奇なる筋 けふ京城地方法院で

殘忍な親父殺し＝京城府三清洞十六李洙珍(ﾏﾏ)とその母親朴小楠(ﾏﾏ)にかゝる殺人事件に三十日午前十時半京城地方法院金川裁判長小野、小林兩判事陪席、藤田檢事立會の下に開廷された、この月份臘際には滿員の札がかけられた。事件の内容は一代で築き上げた江原の百萬長者李健鎬が淫腹の子李洙珍に惨殺されたのは大正十三年陰二月廿日のとでそれより滿ニケ年の後遺殺の事實が暴露し京城地方法院檢事局の大活動となり昭和三年四月廿六日忠南論山郡江景面の墓地を發いたところすでに三年を經た李健鎬の腐爛死體は頭面と咽喉部が殘黒くただれたのみで他の部分は不思議にも死亡當時のまゝの姿で現れたといふ無氣味な事件である

親殺の愛妾朴小楠、その子李洙の母子二人の被告は面やつれた蒼白の顔で出廷、型の如き訊問に入る。

事件の前―その殺害は明治卅六年三月の昔にさかのぼり當時百萬長者として江景にて王様の如き豪奢な生活をしてゐた李健鎬(七一)は論山郡同面港里の妓女琴師匠當時十七歳の艶麗の美女朴小楠を愛玩の相手とし、少女朴は催促愛寵の琴を弾いては李老人の胸に抱子の中へと抱かれて我儘氣儘に月日を送つた、かうして李老人が愛に溺れてゐると朴女は旅役者と割りない仲となり遂に二人の間に男の子が生れた打撃て。ゐた李老人は庶子としてこの子を入籍したが朴のふしだらはますます募る一方、遂に李も母子の出入を禁じた、大正十年二月十日李老人の本宅

「さかんな歌劇熱」
滯獨一ケ年の研究を終へ ◇…武岡鶴代女史歸る

昨年三月朝鮮經由、歐洲研究のためドイツ、ベルリンに赴いた國立高等音樂院教授武岡鶴代女史は一ケ年余の研究を終へて歸朝、卅日朝京城通過、卜部夫人その他府内音樂關係者多數の出迎をうけ一路東京へ向つた、車中に訪ねるとは一年前と何等變ることなき明るさをもつて次の如く語つた

さき頃京城にもおいでになつたレーヴニ夫人の紹介でピアニストとして樂界に喝采されてゐるシナーベル氏の夫人に師事しました、シナーベル夫人は目下ドイツにあつて女流の唄ひ手として立派な地位をもたれてゐます、自つて音樂の發祥地はイタリーのミラノでしたが最近はドイツの方が盛んになり、同胞の方も相次いでこゝに來て研究されてゐるやうです、歐洲樂壇の傾向としてはオペラの擡頭いちじるしくその盛んなとは想像以上です、六月に入ると直ちに三週間、各國の優秀なるオペラの開催がこのベルリンにあつまつて一大演奏會を催すとの事です昨年私が歌劇の唄ひ手として舞臺にたつた如く傳へられてゐますがこれは全くの誤傳で先生の自宅で歌劇を唄つたのがそんなに傳へられてゐるのでせう(寫眞は武岡女史)

石川氏の美擧

京城本町三丁目二番地石川辰次郎氏は長男七週忌に際し和光教園へ金一百圓の寄附方を京城府社會課へ申し出た

浸水家屋

で母朴小楠、李洙とその姦金莠子外數名が集まつた時李洙母子は李老人惨殺のためにもつて來た根藥をすゝめついに李老人を毒殺したといふのである小説よりも奇な探偵的毒殺事件公判いよいよ中心に入らうとして午後一時三十分休憩午後二時三十分より續行されることとなつた

渉らしく滿員
旅客機販ふ

三十日朝汝矣島飛行場を出發して空の旅に上つた人々は上り便京城山行東亞士木會社市江飯氏一人であつたが下り便は珍しく滿員で平壤行元町一ノ八四正田金録、同十三番地松本嘉太郎、平壤府幸町田長知、同岩崎シゾ、埼玉縣秩父郡高屋大垣峰吉の六氏であつた

砂原に女の腐爛死體
他殺の嫌疑頗る濃厚
片足の露出から通行人が發見

廿九日午後七時頃、府内二村洞、漢江人道橋上流砂原に女の片足が露出してゐるのを通行人が發見して、所轄龍山署に屆け出たので、同署より係員が出張、物江検察官立會ひの下に掘り出して檢屍を行つた結果、死體は埋沒後六十日余を經過しすでに腐爛してゐるが、年齡廿六歳位の朝鮮人女にて着衣等もいやしからず、他殺の疑ひ濃厚にて、卅日午後改めて解剖に附すると共に、刑事を八方に飛ばして犯人捜査中

朝鮮研究の爲 來城した、モンシャルウキル氏

佛國ムトラスブール大學教授エムモンシャルウキル氏は二十九日朝入城、目下朝鮮ホテルに滯在中であるが、氏は同大學に於て植民地の法制及經濟講座を擔任してゐるが今回前駐佛安達大使の紹介により帝國政府の招聘する所となり本年三月シベリヤ經由來朝、わが殖民の法制及經濟に就て研究中であり既に臺灣にも三週間滯在して研究を了へ今回來鮮したもので、當分滯在して朝鮮における各部門に亘る法制と經濟問題に就て研究するはずで總督府でも同氏の研究に對しあらゆる便宜を圖ることとなつてゐる(寫眞はモンシャルウキル氏、三十日朝鮮ホテルで寫す)

特異な藥草を交換
石戸谷氏の旅行が緣となり 南京藥草園と城大藥草園とが

京城帝大醫學部講師石戸谷勉氏は四月末以來支那の藥草研究旅行中であつたが、此程歸任した同氏のこの旅行が緣となつて

國民政府 の南京藥草園と、城大藥草園とが特異な藥草の資料交換を行ふことになり、支那からは、哥閣東細辛、明黨參外數種をもたらし城大からも約卅種の藥草の種子を送ることになつたなほ、同氏は、土產談を左の如く試みた

青島までは杉原教授と同行し、私はそこで別れて上海、南京を中心に、南支那の藥草を探つたのですが、文献としては、期待した程のものはなく

藥草標本 は纏つたものを、約八百種持つて歸りました。支那では御承知の様に、目下戰爭中ですが、それでも、戰爭以外の諸般の設備の行屆き、着々と進行してゐるのには、驚きました。一日南京なる國民政府を訪ね衞生部長に面談しましたがこの人は東京帝大出身で、國民政府が經營してゐる、十七町歩に亘る藥草園や中央試驗所を案内してくれました。研究材料の多いのには驚きましたし、

支那からは先づ宋代の珍品を

藥草園の規模の大きいのには、城大で

私が直接 大學藥草園の仕事をしてゐるだけに、とても感心させられました、藥草の本場である四川と廣東にもゆくゆくはこの南京藥草園の支場を設けるさうです、私が今度もつて來た藥草は宋代のもので得がたいものですから、私もこちらから珍らしいものを送るつもりです、何にしても、日支藥草の研究資料を直接國民政府とすることが出來る樣になつたことは、兩國藥草研究に資するところが多く私今度の旅行の何よりのお土產です

海上の強盜團 檢事局送り

【釜山發】內地行きの密航支那人十三名を乘せて闇夜の海上を航海中出刃庖丁を突きつけて脅迫し現金七百圓その他所持品全部を強奪して逮捕された該船機關長金十九船長日高龍之助(ｻﾞ)同弟機關長日高友一(ｻﾞ)水夫青木伊助(ｻﾞ)同林真郎雄(ｻﾞ)同胥木錦雄(ｻﾞ)の五名は強盜罪に勞働者募集違反及原田啓治(ｻﾞ)、谷啓次、村松浦三名は勞働者募集違反として廿九日檢事局へ送致された

けふ鮮展見物の齋藤總督夫人

積荷だけの損害 廿七萬圓に上る
大北丸遂に沈沒す

【仁川電話】神戸大北汽船所有釜山汽船會社傭船大北丸(一三三四噸)は仁川及木浦に於て白米玄米、大豆等九千二百石を積取り仁川出帆阪神方面に向け去る廿六日仁川出帆、廿七日木浦入港、廿八日午後九時木浦を出港したが廿九日午前八時木浦沖合長竹水道に於て坐礁(ﾏﾏ)船體は七分半の海中に沒し見る見る沈沒したが、乗組員廿九名は全部ボートで珍島に避難した旨、仁川代理店である日鮮海運仁川取扱店に入電あつた、損害は積荷だけでも二十七萬圓に上る見込である、右につき日鮮海運では

大北丸が木浦沖合で坐礁した旨廿九日入電がありました損害は積荷だけで廿七萬圓以上に止る

ファースト氏に敍動の御沙汰 隱れた親日家

【東京電報】艱きあたりでは隱れた大親日家宮城女學校長アーレンクライン・ファースト氏に對して三十余年間の永き年月中教育事業及日米親善に盡したる功を思召され五月廿八日附を以て勳四等に敍し瑞寶章を賜はる御沙汰があつた

鷄一千五百羽 煙となる

【大邱發】二十九日午前十一時頃大邱府東雲町八四代田英一方から發火、同家を全燒して正午鎭火した、同火災で飼育中の鷄一千五百羽燒死した、損害四千圓、原因は鷄孵卵器の石油に火がついたためまず坐礁の原因はまだ判明しませんが多分濃霧のためで時間から推して廿九日朝の突風に煽られ坐礁のまゝ頭沈したものと思ひます乘組員全部無事に卅日木浦に引揚げた旨只今入電がありました

深夜の痴漢

廿日午前一時半頃太平通二丁目下宿業双葉旅館雇女金英愛(二〇)が御路方面の露店見物から歸途道を迷ひ長谷川町へ入り込み同一〇七番地附近にさしか

カフエーの衣裳問題 具體案成る

カフエー女給の着物を錦紗以下にしようとの本町署の女給救濟には京城の殆んどすべての女給が願つたり叶つたりだとの意向なるに營業者側ではこの際漸く日本間時代の野卑なカフエー時代から足を洗つて料理屋に對抗するカフエーにまで發達しようとする矢先、へんな服裝をしては折角料理屋に對抗しかけた、その鼻先を折られるものであるとて二十九日急遽緊急役員會を開いて協議の結果

なるべく當局の意向に從ふようにして行かう

二、強制的に錦紗等高價なものは着せぬこと

三、各カフエーの女給全部に營業主が着物のことで云々した場合は組合相談役岡田良介(丸ビル)氏宛て内通するやうにとの意味のリーフレットを配ること等を申し合せ當局にもこの旨を開陳して諒解を求めることとなり、先づ組合として女給の着物は原則的に銘仙以下とし、その店々の狀況によつて加減することとなり先づ大體に女給はこれで衣裳地獄から救はれることとなつた

福岡縣特産品販賣會

福岡縣商品陳列所、博多、久留米、八幡の各商工會議所、福島、甘木、柳河の各商工會共同主催のもとに福岡縣特產品出張販賣會を昨廿九日から南大門通の商工獎勵館で開催してゐるが頗る好評を博して人氣を集めてゐる、會期は來月二日限り

舊惡をも自白す
新義州で捕はれた 主金拐帶の犯人

【新義州發】京城府黃金町二ノ一四九原作太郎方店員埼玉縣生れ中島平八(三九)は昨年四月十八日から本年五月初旬までの間に主家の金六百四十圓と額面三百圓の約手を横領し滿洲落ちをなすべく去る二十一日京城驛から奉天までの切符を買つて乘車したところ途中新義州驛附近で列車乘込の刑事に怪しと睨まれ取調べられ前記の罪狀判明し、本署に引致更に余罪取調べ中であつたが去る大正二年東京市京橋區南傳馬町並木製材所に雇はれ中一千八百圓を横領し更に同年久東京府下渋久町サロン文具店に店員として住み込み同様三百六十圓を横領費消した舊惡をも自白したので二十九日檢事局送りとなつた

醉どれ飛降り 頭手足に重傷

府內並木町六三番地貸座敷業朴鳳籍(三八)は二十九日午後十一時半頃光熙門行六六號電車車掌金相麟(二二)運轉手宋錫鼎(二三)に乘つて黃金町四丁目六六番地先にさしかゝつた際酒の醉が廻つて嘔吐を催し車掌のとめるをきかず飛降り頭部手足に重傷を負ふた

猫自殺

富川郡生れ府內吉野町二丁目九九番地飲食店尹秀龍(ｻﾞ)は二十九日午後五時頃猫いらずを嚥下、自殺を企てたのを程經て家人が發見、セブランス病院で手當を施したが三十日午前七時遂に死亡した、原因は飲食店營業中雇女姜福順(ｻﾞ)に逃げられ商賣は不振、四十圓の借金が拂へず二

解雇二百五十 星製藥の整理

【東京電報】星製藥會社では今回從業員を整理するに決し二十九日午後七時から一千二百名の社員從員中から二百五十二名を解雇する旨發表したので、解雇された從業員代表は三十日會社側と交渉を開始したが一悶着免れぬ模樣である

十九日差押さへを受け悲觀の結果である

天井を燒く

卅日午前七時五十分頃、府内苗柴町三丁目三三番地、岡本秀太郎方より出火したが、直ちに消し止めた、原因は精神病で監禁中の次男秀雄(ｻﾞ)がマッチにて紙天井に點火したもので、約三尺四方を燒失したばかりで、別に損害とてはなかつた

太田選手惜敗

【オートイ廿九日發電】佛庭球選手權大會第四回戰に於て我が太田選手は佛庭球界の雄ボロトラに惜敗した、戰績左の如し

ボロトラ(佛) 五―七 三―六 六―四 六―一 九―七 太田(日)

部長の名刺で活動館に入る

二十九日午後九時頃櫻井町大正館へ江華警察署巡査部長村上鎮一氏の名刺を以て無料觀覽に來たものあり、係りに舉動が怪しいので本務員がこの旨臨席官に知らせ取調べると江華署の村上部長とは眞赤な贋、府內太平通二丁目野田醬油店假宿上海齊樂院事務員崔國萬(二二)とて官名詐稱の罪に問はれる模樣である

A
五月廿一日ヨリ六月九日マデ
謝恩大德益デー
實用品の大奉仕
期間中
●上等格子縞浴衣地……一反……〇円六〇
●ドブラルコ服地(模樣)……一尺……〇、一〇
●銀ガム服地(縞モノ)……一尺……〇、〇九
●賤天竺(三巾モノ)……一丈二尺モノ……〇、九八
●窓掛レース……一枚……〇、四四
●京染モス友禪……一尺……〇、二〇
主婦の友社 幣店特撰 單衣帶 趣味の中形 大特賣
京城本町三 丸英呉服店 電本三五八〇・二六九一

地方よりの御注文品は通信販賣部宛願ひます
京城本町ビルヂング 子供屋 朝鮮一のオモチヤ店
ハーモニカ特價週間
アップツーデート 〇・八五
宮田バンド(二四穴) 一・二〇
ハルヤギ 一・〇〇
メタリコン 一・三〇
樂譜二割引 十五日マデ
三十一日ヨリ
特別大賣出し 開催
コドモ乘物大會―第二回―(六日マデ)
●パイプ三輪車 二・四〇の品 二圓九十錢
ハンドル三輪車 五・六〇の品 四圓五十錢
鐵板三輪車 九・五〇の品 八圓三十錢
●折疊式乳母車 一七・〇〇の品 十四圓五十錢
三〇年型折疊車 二三・〇〇の品 十九圓八十錢
高級折疊乳母車 三八・〇〇の品 三十四圓五十錢
籐製乳母車 一三・〇〇の品 十四圓五十錢
高級籐乳母車 二〇・〇〇の品 十八圓
●自動車 八・〇〇の品 六圓七十錢
木馬 六・八〇の品 五圓五十錢
●コドモ臺台 一三・〇〇の品 九圓八十錢
ヨーラン 五・五〇の品 四圓二十錢
子供椅子 一・二〇の品 九十五錢
ブランコ 一・二〇の品 九十五錢
・蒸しあつい夏の午後には コドモヤのオモチヤ・オモチヤ

諸先生の御推奬になる
カワウソリの キモ
獺肝
(検査濟御註冊に御注意を乞ふ)
肺・肺尖カタル・肋膜 心臓、腹膜、神經衰弱
▲婦人病にてあらゆるお藥の効なき方も服用あれ
▲特に少年少女の難病者は最も危險な時であります
▲如何なる重病のお方も少しで絶對偉効あるは此キモであるのみでありますからお遂しなければならぬ事をおしまないでしますおすゝめ
京城府太平通二ノ八二七 池田慈惠堂

三十一日 六月一日 難波謝恩大賣出し
謝恩日には多少にかゝわらず御買求めの御方に粗品を御添へいたします
一圓八十錢を一圓三十錢に
一圓五十錢を一圓十錢に
一圓二十錢を九十錢に
醸造元 京城府本町五丁目 難波酒造場
販賣所 本町電車停留所 難波本店
黃金町通一丁目 難波支店
電話本局一四〇一・光化門五六一番

無効返金藥 急告 商標登録なきものは効めで偽れる政府の登録商標なきものはニセモノです 絶對責任藥(二日のんで効なき時は一ヶ年以內に無効返金する事)
登録商標
りん病 こしけ 別府淋藥
別府溫泉で名高い岩里家の家傳秘藥
人迷はせの寶藥の多き中に本りん病は古來家傳秘藥にして男女共ミ痛みなく二日で止り治服するも絶對副作用なき名藥であります
責任ある速効藥にして二日内服効なき時は現金引替に全部現金返金す
慢性…一週分…一圓
急性…一週分…一圓
代金引換二十錢
御注意 近頃無効の類似粗藥を賣付ける店あり(登録商標)に御注意
京城本町四丁目一〇〇 マルミヤ商會
電話本局八七四番・振替京城一五六八番

雨が降つても之さへあれば…大丈夫
登録商標 天狗印…強固無類
棕櫚表 及び 棕櫚マット 田植用繩
其他棕櫚製品一式卸問屋
紀伊棕櫚製株式會社滿鮮營業所
カタログ進呈
大田驛前(電話二九番) 畑商會

京城若草町大通り
內科 小兒科 今村病院
入院隨意 普通病室 隔離病室
電話 病院用本局 三八三一番 自宅用本局 二六五〇番

金冠は有害ではない
飯塚氏の所論を駁す
初夏の衛生を語る〔6〕

東京齒科醫學士　廣瀬文質氏

初夏の衛生を語る（4）で當地飯塚齒科醫師談においてその甚だしく妥當を缺き世人を迷はさんとの大なるべきを恐れいさゝか意見を述べて大方の誤解を解かんとす。抑々序文に於て齒科の方は他の病と異り季節によつて生ずるやうな事なく云々の文意先づ誤りの第一歩である即ち口腔も身體の一部分である以上全身的疾病に影響せられないわけには行かないのであつていはゆる智齒難生の春秋二季に特にその數多きが如き或は又諸種の化膿性齒牙疾患が特に春秋に發生しやすきはその間の消息を知るに最も解りやすき例であるなほ全身的諸疾患が季節的に增減發生するが如く一度加療せられたる齒牙が原因不明の疼痛を訴へるが如きもまた季節的全身異常に支配せらるゝものといはねばならぬ

◇

次に金冠に對する記事においては其迷論もまた甚だしく今日進歩したる學說と技能とを有する齒科醫師として寧ろ金冠は齒牙の崩壞を止め其形態と機能とを恢復し以て一定の期間齒牙本來の使命を果さしむべき唯一無上の通術品であることは其感謝を感じつゝある幾十幾萬の人々が直ちに首肯し得るところであらう金冠が機能を誘發し齒牙組織に全身的に悪影響をおよぼすとは飛害もまた之れを認むるものであるが然し一度犯されたる齒牙は人體の他の部分と異り如何なる場合といへども自然の補塡を望めないとは身體の他の組織はこれが損傷を受けても或期間内には或程度迄自然に恢復するものであるけれども齒牙は人工をまたなければ決して恢復の出來ないものであつて學理に近く完全に造られたる金冠が如何に有意義に使用されつゝあるかは學者も衆人も等しく之を認むるところである

◇

然らば學理に近い完全なる金冠とは如何なるものをいふか茲に其定義を附して說明に換へて置きたい即ち金冠とは『必ず缺損ある齒牙にして充塡を以て補塡する能はざる時に限り調製せられ齒髓組織を犯す事なく適合し形態に生理的變化を有し裝着せられたる齒牙の本來の大さに合致すべき齒冠の形狀を有する金屬板の冠である』斯の如く造られたる金冠は一個或は數齒の缺損を補綴して一定期間完全に其形態機能を恢復することを得他の如何なる齒科技工も決して追從をゆるさないものである

◇

飯塚氏のいはゆる花澤三原兩氏の言を誇大せる說の如きはいたづらに學者の理想論にかぶれ舊來の素質をことにせる患者への技工にあこがれたるに過ぎないものであつて換言すれば新鱗の直觀に耳を奪せられて風聲を腹痛に飲むとも同ことである

◇

次に又『不親切なる齒科醫師は一般人のこれに對する無智を幸として其病狀が金冠の適應症であるか否かをたしかめぬのみか時として は有害と知りつゝもこれを濫造して以て巨利を貪つてゐる』に至つては誣も又甚だ極まれりといふべく現今殊に當地在住齒科醫師の多くは誠に親切なる技術者であつて一人として斯くの如き暴言に適應すべき者はあるまいと信ずるにたゞ時として患者が自己の病に對する無關心と不充實とによつて屢々にして齒術者の不親切なるが如き結果を招來することがあるのは誠に遺憾の限りである。從つて巨利をむさぼるといふ者への如きは只に舊來の悪觀念に過ぎないものであつて現今の齒科醫師は毫も斯の如き事なきのみか反つて被しがたくして共に守るべき規則を設けこれに準據して其報酬を受けてゐるではないか。以前齒科醫師の數少く世人一般もまた齒科衛生思想にとぼしかつた時代にはその無智につけ入つて巨利をむさぼり飯塚氏の言の如き施術者もあつたもの如くそれがために最近に至るもまだその觀念失せずしてしばしば辨明に苦しむ事のあるのは誠に一大損事である。たゞ又行者と知りつゝこれを濫造するが如き無謀の齒科醫師は恐らく現今には少ないであらう筆者は一人としてこれなき事を信じて疑はない

◇

これを要するに飯塚氏の所說は齒科醫師と齒科醫學者とを混同して齒科醫師の權威を傷け個展と技術の短所とを混却して學者の理想にかぶれ學部の如何を思はずしていたづらに新奇の技工を追ふものといはねばならぬ

◇

美食は習慣にむち打つて反つて體質を損ひ粗食は不平を凝切つて強健に導くが如く理想の學理もこれを下手に應用すればその害や甚だしく熟練なる技術は自然を征服するものであることを知らねばならぬ敢て反駁を試み併せて讀者諸彦の疑惑を解く事を得ば喜ばしい次第である

子供の間食には
腹持ちしない物を
間食は種類と方法が宜しければ有益

間食は子供に取つては有益なことではありますが、その種類方法手段を誤れば有害なものになるが伸びよう伸びようとする子供の體には出來るだけ子供の體質および總てに注意して間食を與へた方がよろしいのであります、今一般的な注意すべき事柄を記してみますれば、定まつた食事の間に食するのであるから腹持ちのするものは避けて、消化吸收のよいものを撰らしめ、然もこれは少量でよいのでありますからカサがあつて直ぐにお腹に溜つるやうなものがよろしい、だから水氣の少いやうなものは水氣を適宜に加へる方法も宜しい、又榮養素としては含水炭素を多量に含む物、無機質、ヴイタミンに富むものがよい、その點から云つて果物、蔬菜、飴、甘酒、餅子、麵、餅類、パン、センベイ等が適當です、反對に肉、豆、クリームやスルメ等のやうに蛋白質や脂肪のものは宜しくない、又間食を多く與へ過ぎて定食を減ずる等は最もよくないし運動をせぬ時とか、臥る前等は間食を與へない方が萬全の策であります

婦選前に
婦人の爲すべき事
◇……鈴木文史郎氏談

第五十八特別議會に提出せられた婦人公民權案は貴族院において審議未了といふところでお仕舞ひになつた

然らば 現在の婦人はどういふ風に政治に關係して行くべきかの根本問題を見る必要があります、私はまづ婦人が政治といふものに對する將へを新しい見方で見て貰ひたいのです、そして政治は男子の政權慾のスポーツでなくお互の子女の教育や日常生活の根本であること

從つて 婦人達が男子と同樣利害關係のあるものであることを理解してかゝる必要があると思ひます、それには政治に對する興味を持ち、一定の判斷と見識とを持つやうにならねばなりません、たとへばどの政黨のいふこと、なすことの方が正しいか

理窟に 合つてゐるかといふことなどについて、自分から批判が出來るやうになつて欲しいのです、それには絶えず常識を豐にして行く必要があります、當面の問題としては婦人はまづ地方自治體、道、府、縣、市、町、村等の議會の選擧權、被選擧權を獲得することが

必要が あると思ひます現にその運動は近年頻りに行はれて居ますが地方自治體の參政權をまづ獲得するとは一足飛びに中央議會の參政權を得るよりも順序として望ましいことだと思ひます、歐米の各國も大體その順序で婦選が行はれて來てゐます。

日本の 現在の男子ばかりでやる政治は全く行きづまつてゐます、私はあらゆる點において男女は互に共助して行くものであり、それが人間の根本の生活法則と信じますので、政治においても男女の協力は最も自然だと思ふのであります。併し日本で

婦人が 政治に入つて行つても何等それを改善することが出來ないとすればそれは婦人の力が足りないからでありますから根本の問題は婦人が選擧權、被選擧權を獲得せられて實行した曉にその効果が必ず顯はれるといふ自信が先づ婦人の間につかなくては駄目であらうと思ひます

此意味 で特にその方面の修養をして行かれんことを希望します

小國民にかこまれた東郷元帥（海軍記念日に元帥自邸にて）

山水　橋本關雪（本社美術展出品）

佛前結婚

府内吉野町丸中仁平氏二女春子孃は今回鐵道局長谷部吉良氏夫妻の媒酌で森田清一氏弟省三氏と婚約整ひ二十八日午後八時から府内若草町本派本願寺別院において本願寺輪番司婚のもとに華燭の典を擧げた、新郎は日下京城帝大醫科在學中、新婦は京城第二高女出身の才媛、新郎は水泳、新婦はバスケツトボール、水泳の選手として知られてゐる（寫眞は新郎新婦）

公會堂能舞臺落成式

既報の通り京城舞觀會主催の京城公會堂能舞臺落成記念演奏會は六月一日公會堂新舞臺で開かれるが、一日は正午から綾鼓會、觀月會、翁、吉生會、喜多會、松籟會等々の素謡、喜多、綠泉、喜松、寶生等各會の仕舞囃子等があり、第二日は午後六時から佐野吉之助、高林友吉氏の演能がある

書畫骨董競賣

市内南山町三丁目京城美術倶樂部では來る三十一日及六月一日賣立を成すが荷主は内地某家の所分品で書畫骨董茶器尺大軸花瓶類數百點を一品不殘成行競賣する由廿日市内某氏の繪畫及支那陶器木缽鉄水カメ等三百余點を競賣す鐵兩支及び其他は數共に多量の實物がある由同價なるものに就き尚ほ共他外賣入値等がある

映畫聯盟のポスター展
卅一日から　いもへいにて

府内における唯一の映畫研究機關なる京城映畫研究聯盟は第一回の試みとして卅一、一の兩日明治町喫茶店いもへいで映畫ポスター展覽會を開くことになつた、同展に出品されるポスターは本邦各社並に外國物の優秀なるものを百五十余枚で府内では最初の試みだけに各方面に期待をされてゐる

赤十字社巡回診療

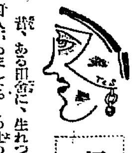
赤十字社朝鮮本部では本年度の第一次巡回診療を忠南道慶州郡遞遠に派遣し多大の効果をおさめたが、第二次は慈山支部と打合せ聯川の各都地方の衛生施設の不完全の爲め患者多い所に派遣し、寧、寧邊、山淸、陜川の各都内醫療逵地に施行せられる筈ありしがその取扱患者實數一千六百四十名延人員五千九百七十六名の多數に達し多大の効果をあげたる由、尚第二次診療班を六月上旬黃海道管内に派遣する由である

春日會温習會

本町四丁目の日本舞踊の師匠、吉野春子さんの主宰する春日會では明三十一日（土）午後五時から明治町浪花館において恒例の温習會を開催することになつた、因みに入場無料であつて一般の來觀を歡迎する由

生後二ケ月目から
子供唄が必要です
赤ん坊感覺發達順序

赤ん坊の感覺は何が一番早く發達するかと申しますと、先づ味覺と臭覺および觸覺の三種であつてこれ等は出生時にすでに備はつてゐるのであります、即ち赤ん坊は生れるとすぐから辛味、酸味、苦味をいやがり香氣や臭氣をかぎ分ける力を持つてをります、又觸覺は先づ唇だとか、唇の邊りが一番早く發達するものであります、よく赤ん坊は手に持つたものを何でも口へ持つてゆきたがりますが、これは必ずしも食べたいからばかりではありません、右のやうな感覺よりもはずつと後になつて發達するものであります、すなはち生後二ケ月位までの間に物の音を聽くやうになり、二ケ月も經つと音樂をきいたり又子守唄をきく事を喜ぶやうになります。そこで赤ん坊に子守唄をきかせる事が必要になります



信仰千夜一夜
（一）……はちす生

昔、ある田舍に、生れつきの盲目人がゐました。この世の中の春夏秋冬の移り變りの姿や、色彩など周圍の人が話して居るのを聞いても、一度も眼に見た事がありません。

何卒して……何とかして眼が見えるやうにならないものかしら？と、自分の不幸をかこちながら暮してゐました。その盲目人は、名をば、周吉と申しました。

ところが世の中は妙なもので、『俺は耳が聾で困る。何卒して音が見えるだけでも、まだ一度も音を、聲は如何言ふ音で啼くものか？木の枝が風で動いても、松風は如何言ふ音をたてるものか？……木を讀んでも、その木の一字一字を如何……發音するものか……一つ他人樣は何と發音して讀んで居なさるか？眼に見える、すべての聲を聞いて見たいものだ。犬の聲、鳥の聲、虫の聲、雨の聲、川の聲、波の聲、併の聲、神の聲、國分自分は今日まで、物の本を讀んで『音』とか『聲』とか、『聲』とか言ふ字で『面白い』とか、『美しい』とか、『奇麗だ』とか……とか、言ふ言葉を、言ふ……言ふ……どの言葉も、その字は書けても……音は見たことがないのです。

ある日の事です。周吉は朝起きて見ると、季節は丁度、夏で、盂蘭盆に近く、周吉の家の前には古い蓮池があつてその蓮池には蓮の花が、咲きにほふて居ました。然し盲目人の悲しさにこれを知りませんでした。

周吉が盲目であることを思つては……河原蓮の花を見たいなあ……と、思ふと……眼の聞く事の出來る……その蓮池は、周吉の家のではない。その近くの××寺の蓮池です。丁度其ときに……寺の老僧が……朝の看經をすませて、朝露の下りた境内を散歩しながら、蓮の葉の上の白露の珠やの花をながめてゐました。そして、はからずも、周吉の獨りの言葉を耳にすると、果してやりたくなりました。

それには幸な事には、老僧に天竺渡來の眼藥を持つて居ましたから……それをひそかに與へやうと、考へました。慈悲深い老僧ですから……そして……周吉の家の外から……やさしい聲をかけました。

『周吉や……お早やう。今日は……どうも乃公は眼が張つてならない。一つ療治に來て呉れんか……』と、言つたのです。

を聲を聞いた事がない。耳は生きとし生ける者の佛陀御利から、惡まれた……齊藤だ。その耳を持ちながら聲に生れた悲さ……如何かして、耳が聞けるやうになりたいもの』と、念願して居りました。この男の名は和吉といひました

うに、必掛けてゐました。然し乍ら……泥の中から、凋りに染まぬ……花はちすの姿を色を見て、誰か人ごころで感動せぬ者はありません。思はず眼を描きながら。

『まあ――今朝は、蓮の花が見事に咲いたこと……』と、うつかり斷ち言葉を忘れて言ひました。

その聲を聞いて周吉は……何時になく……自分の心を察して……『奇麗』とか『見事』とかの『美しい』とか……『寄しく』その朝は聽いたので、金盞も形も氣高い……蓮の花をみせて下さい……南無妙法蓮華經！』と、拜みました。

ならば――と、信心する氣になりました。

御佛のやうに、手を合せて拜むお月樣に向つて……

『お日樣……お日樣……わたくしは不幸な盲目人です。あなたのお慈悲の光りも、物の色や形をも見る事が出來ないのは……悲しう存知ます。現に……庭先きの蓮池には今朝……蓮の花が咲いて、妻は『見事』といふ言葉を發く說ひました。何卒あなたのお慈悲で香も色も形も氣高い……蓮の花をみせて下さい……南無妙法蓮華經！』と、拜みました。

JODK プログラム
三十一日（土曜日）

午前十時〇分　氣象概況、各地天氣豫報

同十時四十五分　料理獻立『陝のおひたし』日用品値段

正午　時報、ニユース

午後〇時三十分　ソプラノ獨唱一、永久の愛二、秘めたる我戀四、昼ナーデ三、秘めたる戀四、甲斐なきセレナーデ五、かもめ六、古戰場の秋七、消息八、濟道の唄　鈴木美佐保　伴奏　李　蘭　榮

同二時十五分　家庭講座『初夏の洋服に就て』　遠山洋服店　遠藤富三郎

同三時四十五分　ニユース、官廳公示事項

同四時〇分　京城商業聯盟組銀對京電野球戰狀況　說明　上原誠治

同六時〇分　お話『五月の料理』　寳田　加藤　晴秀

同六時三十分　內地歌謠講座

同七時〇分　ニユース、官廳公示事項、職業紹介事項、翌日プログラム發表

第九回極東オリムピツク大會閉會式狀況（東京）

同八時〇分　特別ニユース『地方情報』　一、鐵坂曾頭　郡陽縣鐵坂町有志

二、新居よいとこ節　郡陽縣新居所有志

三、ぎんざ節口、地搗唄　郡陽縣中の町村有志

四、同

五、濱松名物凧揚音頭　濱松市有志

六、明佐音頭　郡岡縣氣賀町有志

同八時〇〇分　浪花節（東京）　虎御前　東京　吉田奈良丸

同九時三十分　南邊短歌、一短歌二、沈清歌　丁正烈　杖鼓手一名

同十時〇〇分　氣象概況、各地天氣豫報、國民保健體操

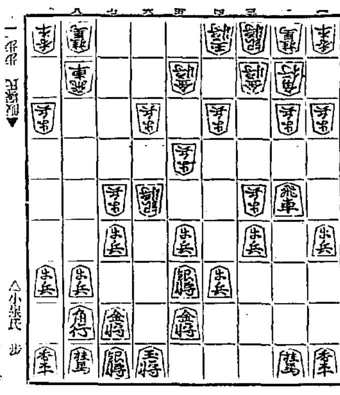
鎭海事變弔慰金
朝鮮教育會扱

五圓（洪巡査）飯島寛一郎▲三圓宛井浦靖三、片山敏夫、大塚至▲一圓宛中西直雄、松川敬吉田中淺三、中尾清、漢原春三、倉毛京雄、岡田岡一▲二圓（學務局）長武部欽一▲十圓（學務課）神尾弌春▲五圓高橋濱吉▲二圓宛佐々木聰、山岡正正、庄司秀雄、渡邊勝四郎、原田大六▲一圓宛佐々木驍見、牧山武二、原田忠一、岡奥植一、朴宗植、淺野卯、名越九郎、柴田善四郎▲五十錢宛小林一、森田

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ三　讀賣新聞社將棋所

（圖は三六歩迄の局面）平手　先番　▲六段　飯塚勘一郎（東京）　後手　△六段　小泉兼吉（東京）



▲一二飛　△同角　▲同角　△小泉氏歩　一、先手▲五五歩　▲七四銀　△七五步　▲六四步　△二六飛　△六六步　▲六二銀　△七一角　▲八三飛　△一七角成　▲四三銀　▲同飛　△二二飛　▲四四步（以下次號）

（評者木見大七段評）（先手）六四步と、突いて懸忍するのは此の場合止むを得ない。（後手）六六步と、打つのは惜しいが先手を採る意味としては正當である。（先手）七一角打は、飛角を逃つて攻防に備へる意味である。（後手）四一銀上りは、玉將の懷を强くする良い手である。（先手）二五飛と、元の筋へ振り戻すのは正當である。（後手）四四步突きは、四三角打を狙つた良い手である、敵が防げば陣形を整へる意味である。

洋生菓子
本町　龜屋
金剛山
電本二七〇三

正三郎、有村熙、田島騏、西尾保治、中村源造、林炳騏、高林由巳、房在叔、小倉清一、黑木健介、安媛、金永均、梅田騏八局）國分三郎▲五十錢宛辻吞龍▲六圓朝鮮教育會▲五圓八十錢中山鐵中山公立普長▲一圓（殖産局）長松村松盛▲一圓（殖産局）鑛務課長▲九圓二十錢馬青、倉橋安雄、小野寺博▲四圓（學務課）湯村辰長▲九圓二十錢井技師▲四圓鈴木技師▲四圓宛山本技師、石坂技師、田中技師尾崎技師、攝田事務官、吉池技師▲五圓寺東技官▲二圓宛金子技手、吉田技手、岩佐技手、青田技手▲一圓五十錢宛高橋技手、松岡技手、西村技手、黑岩技手水流技手▲一圓宛和田技手、渡邊技手、今村屬員、宛川屬員、渡邊屬員、關本屬員、西岡屬員、鈴木屬員、中村屬員、小川屬員、渡邊屬員、四本屬員、山中屬員、黃屬員、阿部屬員、南屬員、黑川屬員、前田屬員、池邊屬員、黃原屬員、島田屬員、上村屬員、矢野屬員、杉屬員、山中屬員、井上屬員、渡邊屬員▲二圓宛（水產課）石橋屬員、松野二郎、秋山貫一▲二圓（水產課）西岡敬長、松野二郎、秋山貫一▲二圓宛若林俊平▲一圓宛神園政忠▲二十錢宛山口正樹▲五十錢宛山口見鶴▲二十錢（商工課）上山江川源治▲二十錢元亨▲五圓宛（商工課）賢）土師盛貞、牧山正德、大原林次郎▲二圓宛伊藤良二郎、小ヶ倉淳平、山本滋雄、加納武内溝三、中村鐵之助、圓川助、宮山修、大田修、川村均▲一圓宛中尾務二、中村盛一、稻垣勇八矢原一誠、劍在姓、三島正二郎、下園慶一、宗豐、古川英雄、龍田良介、瀨戶吉雄、井上鎮二、五十錢宛佐藤口寛賀、李容敎、石井賢久次、郡田正五郎、岡本利夫、篠田盛次、今泉九一▲五十錢宛佐藤政藏、今井史郎、境勝、飯田四朴延東、星河大文雄、宮木四郎、宇野忠夫、德永一郎、相山孫一、中西吉郎、平田豊次郎伊丹寬夫、淵上吉男、田代徹金泉明、米田耕、片岡貞子、奏夫、森田政一、羽田忠作、保東勇一、赤倉基太郎、常森秀吉、小野幸清、白石茂市、梅本隆、牧野賢▲二十錢李鉉錫▲十錢宛李富雄▲二圓宛二澤正三、宮原武五郎、高橋保▲二圓宛志賀四郎、植村彦政、村上隆造、入江三郎、内藤正平、川上克一、能勢幸一、一ノ瀨濟五郎、東巳三村

上京府、中村宗介、茂木政一、多田吉郎▲一圓宛長尾敬夫、藤木重平、尾崎義知三、河本辰巳典、一安達雅、大森孔、加藤守彦、池上賢木萬太郎、木藤恕四郎、白井啓介、金張基成、高砂裕、增田邦治、折植菊次、藤江忠衞、西口長夫、山口喜永松岡宗人、林泰烈、李明世、成彩鎬、曹卿トミ、孟永玉

タクシー
タクシーの御用は自動車が綺麗で新型揃で時間が正確で安全第一の
運輸標準　京城タクシー
電話本局一〇四〇・二七四四

賣却廣告

一、起重機　武貳拾トン入　壹臺
二、同　　　參拾トン入　壹臺
三、ボイラー　配電盤ポンプ其他附屬品付
四、發電機　十七キロ　壹臺
五、同　　　七キロ　壹臺
六、スチーム用排上機二噸　壹臺
　石鍋東新品同樣格安分讓シマス
　平壤府外發賣通リ
當所岩治商店
電話一〇二三番

信頼!!
キキメ本位の
服んで効く

散さん　効こう　圓くわい
本劑は齒痛、頭痛、神經痛、リウマチス等に卓效のある藥で……
齒痛、頭痛
神經痛、ロイマチス
試驗にタツタ五分間
……
東京・大阪
森田製藥所

醫學博士　二宮亮吉
產科　婦人科
二宮病院
京城壽町四一　電本一二〇一

ロシヤ飴
安東縣市場通
大山堂

ニットーレコード
NITTO
六月新譜
（その二）

長唄　吾妻八景　唄 芳村伊四郎　三味線 杵屋和吉　囃子 鳴物入り
哥澤　わしが思ひ　重ね扇　哥澤芝金
詩吟　日本海々戰　日本海々戰記念レコード　廿五周年思ひ出 東郷元帥詠の歌曲挿入　小笠原長生
新小唄　軍艦の歌　海軍の歌　獨唱 大和田愛羅　帝國海軍々樂隊
吹奏樂　日本海々戰　黃海々戰　帝國海軍々樂隊
義太夫　酒屋　豊竹昇之助
筝曲　石橋　富久春 三名和
俚謡　伊豫節
小唄　米山甚句
新小唄　當世ダダラ節　金龍
　　　　お酒の唄　三村ピアノ伴奏入
萬歳　アイウエ王國　河内家正春　河内家春子
俚謡　津輕上河原節　富谷左竹　成田雲竹
同　江差追分　尺八 小金井正童
浪花節　利根の血煙　玉川次郎
　　　　次郎長と勝五郎　廣澤虎造
　　　　後藤又兵衛入城　藤川友春
　　　　宮本武藏狼退治　木村重行
兒童レコード
童謡 シンドバツの冒險　阿佐ケ谷童謡樂園
童謡 兵隊さん　同
童謡劇 レコードさん　宮下春子
童謡 石の地藏さん　深澤一郎
童謡 日の丸の旗、池の鯉　千葉山子
唱歌 木の葉、かたつむり
日東蓄音器株式會社

三中井の夏物大賣出し
一日より
五日間

階上廣間を開放し お徳用品を一堂に取まとめ 均一大廉賣場の特設
―賣出し期間中―

吳服部の奉仕品
▽西陣絹紬地（殿方用）十三圓 十五圓 十八圓 二十圓
▽錦紗絹羽折地（殿方用）五圓八十錢 七圓半 九圓八十錢
▽西陣薄お召 十一圓 十三圓 十五圓 二十圓
▽新柄絹小紋（紋絽、平絽等）十八圓 二十一圓 二十三圓
▽ブレザン絹長襦袢地（實用切）十三圓 十五圓 十八圓 二十圓
▽絹給羽長襦袢地　七圓 八十錢……均一
▽絹模樣紋附（薄色又は黑）十七圓 二十圓 二十三圓
▽絹ビジトーセ（訪問服）十五圓 十八圓 二十一圓 二十三圓
▽紗と錢絽丸帶　十二圓 十八圓 二十五圓 二十三圓
▽絹名古屋帶　十八圓 二十圓……均一
　三圓半……均一

三中井特選 實用單帶大量特賣會
―日々新柄品を多數追加へ―
▽無地物（一本）一圓半 二圓 二圓半
▽浴物（一本）三圓 五圓 六圓

モス・綿布部の大特提品
▽モス着尺地　三圓 五十錢より
▽モス友仙（小幅一尺）十錢より
▽實用向解體（格又は格子）一反六十錢より……均一
▽手拭中形（一反）七十錢……均一
▽細岡中形（派手地味取揃へ）一圓三十錢 一圓半 二圓
▽絞りゆかた（一反）九十八錢……均一
▽染絣（一反）九十五錢……均一
▽久留米絣（一反）二圓八十錢より
▽ひとへ銘仙　四圓 五十錢より
▽明石上布　七圓八十錢 九圓八十錢 十一圓半

日用雜貨品の破格品
▽文字（ストロー）五十錢……均一
▽クレープシヤツ（二枚）七十錢……均一

洋傘一掃大賣出し
市價五割安の破格提供
―階下雜貨部にて―

洋服部のサービス
▽絽み繻子カバー（五枚分）一圓五十錢……均一
▽ワイシャツ（一枚）一圓より
▽ネクタイ（一本）五十錢より
▽靴下（大人用三足）五十錢より
▽白ズック靴（紳士用）大特價 五圓八十錢……均一
其の他破格品を各種多數提供致します
▽麗リヤツキ（紋リンネル）二圓六十五錢 三圓 四圓
▽白セルズボン　七圓……均一
▽ボーター帽（上下）二十二圓より
▽プリント（三四歳女兒服）五十錢
▽トプラルコ裂（二枚）
▽ホームドレス（御婦人用）七十五錢……均一
▽富士絹新型服（各寸）二圓半 三圓半……均一

三中井別館
かや大賣出し
京すだれ　籐椅子大特賣
―階下陳列場にて―

糸價償法と 米國側の觀察（下） ダイゼスト所載

春向の反物 春向の反物は製産がやゝよかつた。外見だけの織物は日本の生糸を無視して夏の需要に用意されつゝある。縮緬、人絹、ネジ糸及びヴヲイル（CouPPiomi）は單にその外見的價値によつてのみでなく、工場が無競爭なる日本市場が人工的に支へられて居るのを好まないのによつて愛好されて居たのである その中に歐下箇の取引も終つた最近の報告の數字によれば生糸は思じられないがより安くなり、

手持ちはいよいよ高くなつて來た。高級なネジ糸（縮緬の混用）の歐下の外見のよい事は市況不安の他の要素をなすものである。絹反物商等は現在一時的に高くやがて下るだらうといふ考へでその時機を待つてゐる。歐下箇取引の問題も解決に困難な一つである。

上述の一般的希望を別にして我々は横濱、神戸の滯貨が四月上半期で一萬二千俵增したのを見出す。即ち總額八萬二千俵に達して居る。又同期間の輸出決定は五千俵、輸出は一萬二千五百八十七俵、入荷は二萬四千五百八十七俵である。輸出が決定より多いのは、先週瓦解した如くいちじるしい。

輸出業者中には或は全輸出者は決定を報告する事なしに生糸を輸出して居る。決定に關しての整理された數字は別記の通り。

入荷總計二萬四千五百八十七俵は少々多い。一月中同率とすれば四月の入荷は四萬九千俵に達すべく、昨年の同月は四萬二千四百俵である。日本において滯貨が六月以前に十二萬俵になるだらうといつてゐる人もある

もし市場で千百圓以上の値段が續けられるれば十萬俵以上に達することは疑ひの餘地がない。製糸家は今から六月一日迄の割金能力を以て生糸を生産し、借金の返濟に備へるだらう、本年度はすでに生じた損失から判斷して、彼等は本年新繭の買入の全資金を必要として居ると考へられる。貿易狀態に變化がない限り今より六月迄に三萬五千俵の滯貨が增さう。といふのは四萬俵の輸出に對して七萬九千俵の入荷がある計算である。兎に角、市場は狼狽すべき事情及數字の一點に面して居る、關東の生糸が二弗三十仙といふ安値になつたのも附言しよう。唯一の希望は、他の總てが最惡の時、一般的に物價が安いといふ事である。併しながら古い勝廂から新しい市場を立てるには之はちと渾滿すぎる考碇だ。よりよい基礎がない限り現在では我々は必要なだけを買ふだけにしろといひたい

調節倉庫經營會社の 資本は百萬圓か 既設倉庫を借る方針

移出米調節倉庫會社計畫に關しては最近傳へらるゝところによれば本府では最初、內地米の不自然な壓迫を除去することが最大の目的であるから倉庫建設の補助に關しては中央政府よりの補給金を增額して貰ふのが至當であるとの見解から大藏省と折衝したが、大藏省はなるべく總督府の經常費の範圍內においてこれが實現をはかつて貰ひたいとの方針でこれがために特に增額することは不可能との意向を示すに至つたゝめ總督府側で幾分計畫を變更しなくてはならぬことになつた模樣である、しかして本府の方針としてはこの際なるべく既設倉庫を利用する、とゝなり林財務局長等もこの方針を聲明してゐるが、既設倉庫を利用する場合、これを買收するとすれば譲渡の都合上支障が多いらしく結局借り上げることになる模樣である、しかして一方先頭本府で行はれた懇談會においては主として倉庫經營の主體たるべき會社を如何にするかゞ問題の中心となつたらしく、この會合には加藤鮮銀總裁、有賀殖銀頭取、澤田東拓理事等の金融關係者が參加して意見交換の結果、大體會社資本金は差當り百萬圓程度とすることに意見の一致を見た模樣である

恐怖時代の 上海爲替市場 錢莊に倒産懸念

【上海十九日發電】當地爲替市場はロンドン、ニユーヨーク銀行の銀落を入れ更に惡化し相場は總て呼値だけで對日は百二十兩の從前の安値を示し、市場混亂として恐怖時代を現出した、連日の暴落に犧牲者を出すべしとは期待されてゐたが果然一昨日當市一流の錢莊四戶が倒れ多大のセンセイシヨンを起し、その失態更に本日の暴落で痛手を蒙れるもの多しと見られてゐる

滿洲特産作況 概して順調

【奉天特電】滿洲における農作物作況は例年に比し解氷後氣溫上昇順調なりしため概して順調なる生育をなしつゝあるが、之が各地別に見れば左の如くである

奉天附近 本年の解氷早く從つて氣溫の上昇も例年に比し約一週間早く大豆、高粱、粟の主要作物を初めその他播種發芽共に順調に進んだ、併し雨量少きため苗の發芽に欠し高地の作物は若干發芽の生育に影響を來したが大體に於て良好なる結果を示しつゝあり水稻は水不足より湧泉の如くならず漸く茲數日前より灌水を得目下播種中である

遼陽地方 氣候の上昇順調水溫適度に豆作物たる麥類、陸稻等の耕作及生育は良好であつたが五月以降殆んど降雨を見ず概して良好で早播は第一回除草作業を終つた地方もある、今後若し旱魃が續けば收量に大なる影響を見る模樣しかし秣作物たる大豆、高粱、粟その他は殆んど播種を終了し發芽生育は良好である

鐵嶺地方 春播小麥、野菜類の如きは例年と大差なく四月上旬より播種せるもの多く一般作物にありては氣溫寒冷に比し一早く昇溫したゝめ例年に比し一週間內外早く、播種作業に着手した、併し四月下旬一時停止した狀態で播種を見合せたが例年より三、四日遅れて播種せるものがあつた發芽狀態は高粱粟は五月初旬に發芽を終り順調に生育しつゝあるが大豆も早播のものは五月初旬發芽終期に達せるも遲播のものは未だ發芽の途中にある、なほ早播せる大豆にはヒコガネ虫の被害を見受くる▲水稻は五月中旬耕起播種を終りたるも旱魃のため水稻少く播種し能はぬ狀態にあるもの全面積の三分の二あり一部分は五月二十日頃下種せるものは發芽初めに達しない

開原地方 播種は四月下旬氣溫の上昇を見て麥播及陸稻を先播し高粱、粟、大豆、稗子の順序に播種し、水稻は五月中旬頃より播種せるも灌漑水不足のため良好とは云ひ難き狀態にある、播種後氣溫適順に伴ひ

發芽多く加へて降雨なく發芽狀態は著しく遲延されたが、五月八日後二十粍の雨量を得早播、遲播共に發芽將齊良好である

公主嶺地方 高溫で降雨量至つて少く土壤著しく乾燥したゝめ例年より早く整理したが播種出來ず降雨を待つの狀態であつた五月今日に至り適度の降雨を得たので一齊に播種作業を開始し目下九分通り播種を行つた一般發芽せるもの少いが高溫を持ちつゝあるので近日中に發芽するものと見れる

指定運送人指令 近く發せられる模樣 朝鮮運送の營業網計畫完了

朝鮮運送が、先に交渉中の取引店契約は、全鮮における中間驛二百九十七驛中、馬山線の營業驛のみの交渉が取り殘されてゐたが、二十八日同驛の契約も成立した、かくて計畫中であつた、朝鮮運送の營業網は直營驛四十一店、中間驛二百九十七店、合計三百三十八店との取引契約完成し、營業網は全く完了するに至つた他方指定運送人契約については、その後朝鮮運送と鐵道局との間に折衝が進められてゐたが、朝運側の營業網が完成するに至つたので、一兩日中には鐵道局より、その指令が發せらるゝ模樣である

昭和四年度の 京城府工産額 約七千萬圓

京城府商工課の調査、京城府內の昭和四年度における工業生産額は約七千萬圓で、昭和三年度の生産額に比すれば約二百萬圓の增額となつてゐる、この生産物中年約五十萬圓以上のものを示せば左の通り

一、二百萬圓以上のもの 精米、印刷物、金屬製品

一、五百萬圓以上のもの 醸造品、菓子類、煙草

一、百萬圓以上のもの 藥劑、木製品、紙製品、酒精製品

一、五十萬圓以上のもの 織物、石鹸化粧品、皮革製品、電氣、製材等

撫順炭の 事業擴張計畫 調査に着手

撫順炭坑の無煙炭は從來煉炭原料として極めて小規模の發掘をつゞけてゐたが昨秋東京の資本家西脇六三郎氏の手によつて買收されて以來事業擴張の計畫を樹て、吉川技士に屬託して、目下調査中であるが、大勢は依然として落の一字をたどる一方で全く投手傍觀の

供給過多で 糖粉釣瓶落 兩組合たゞ傍觀

最近糖粉價は釣瓶落しの慘狀を呈し、砂糖は現時開始以來の記録的安値（內地十九圓九十錢、朝鮮廿四圓九十錢見當）に陷り、製粉も又三圓廿三錢（內地）見當と恐慌的な安値を現出してしまつた、これは勿論糖粉業世界的の供給過多の大勢の前には人爲的な市價維持策も九分の一毛にすぎぬ微力でしかあり得ない、かくて滔々として落潮に向つて行く市價を前にして各社側は强固なる米國殘品を擁し抱へこんでゐる資力もなく、盛んに賣叩いてゐるために市價は奇態化傾向をたどつて行く模樣である一方糖粉業供給組合は供給數量の制限と市價の維持にあらゆる方法を講じて杜絕してゐるが、辛ふじてその濟商の選分かをそぐに過ぎず、大勢は依然として落の一字をたどる一方であつて全く投手傍觀の

不統一な 滿洲粟斤量 業者が對策要望

鮮內へ輸入される滿洲粟の斤量は從來一袋百七十五斤を以て正量としてゐたが、最近實際取引においては斤量の不足甚だしく、仕向地によつて區々な斤量を現し、元山方面においては百四十斤入りといふ正量に比し三十五斤も不足してゐる有樣である、然るに小賣商は、袋建によつて取引をなしてゐるので、斤量の不足、不統一から常に少からざる損失を蒙つてゐる被目に陷つてゐる、かくて最近この問題が鮮穀業者間に持ち上ると共に、斤量の統一及正確を斷然當局に要望する模樣であるが、結局斤量の統一、正確を期するためには本府と滿鐵運輸當局において輸出粟の嚴重なる斤量檢査をなし合格品のみ許可する方針をとるより外なき模樣である、なほ二十八日安東經由輸入粟の斤量は左の如く不統一を示してゐる（單位斤）

馬山行一七〇▲茂城行一七七▲於行里行一七三▲北青行▲一五〇▲仁川行一四〇▲平壤行一七三

新蠶市況

	高値	安値	買馴	掛目用紙
豊橋	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三州	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠州浜松	黃	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二俣	黃	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中泉	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
静岡	黃	[illegible]	[illegible]	[illegible]
信州	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊豆三島	黃	[illegible]	[illegible]	[illegible]
肥後	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
武藏	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上總茂原	白	[illegible]	[illegible]	[illegible]

他を調査中である、傳へられるところによると同炭田の埋藏量は豫想以上に豐富なものらしく、南鮮方面唯一の無煙炭田としてその將來は頗る期待されてゐる

南鮮五道の 繭値基協定 結局纏らず

二十八日の蠶糸業懇談會に引つゞき鮮內の皇場たる全南北、慶南北忠南の技術官は二十九日製糸協會側と繭値基の交涉を進めたが、各道とも知事の決裁を要するので技術官が獨斷で決定する譯に行かず、ついに製糸協會側の希望を聽取したのみで未決のまゝ散會した。この交涉において製糸協會側は內地へ特に九州との振り合上、三十二錢を主張した模樣である。かくて本年の春繭協定は糸價が不振なだけに頗る困難らしく、結局蠶が出廻りかけるまで容易に決定しがたい形勢である

安寧水利の 用水不足 又々設計の大缺陷暴落

安寧水利では荷役工事が完成して通水の結果水路網の圓滿で水が乘らないことが判り、同溜池によつて灌漑さるゝ二千町步余の蒙畓の大部分は灌漑不能といふことが判明したが、更にその後、これは貯水池の貯水量そのものが不足することに原因することが同組合技術內の大地主たる大林組の技師によつて發見され更に設計上の大缺陷を暴露するに至つた。即ち、灌漑すべき三千町步は乾畓であつて普通の水田に比べ三倍の灌漑用水を必要とするのであるが、この點が、最初の設計に閑却されてゐたゝめ貯水池の貯水量が約三千町步不足することになりこれがためには現在の貯水池の堤を一尺だけ高める必要があることが判明した、この設計上の一大失態は東拓側にその責任があることは明かであるが、この問題が如何に取扱はるゝかその成行きは頗る注目されてゐる

兩製粉の 兵庫工場閉鎖 不況の對策

【大阪電報】日清、日本の兩製粉會社は不況の對策として生産能力合計二千七百バーレルを有する兵庫工場を向ふ二週間閉鎖すべく決定したが、賣行不振の折柄大した影響はないものと見られる

昨年のゴム製品

昨年中における府內ゴム工業製品の製造狀況を府內二十七工業者について見ると左の如くである

朝鮮靴製造高百九十七萬九千足五百六十萬八千圓▲ゴム底の製靴二百六十八萬三千足、四十七萬八千圓▲支那靴二十四萬八千足、十萬七千圓▲技靴三萬三千三百足五萬三千圓▲スリッパ十四萬七千足、八萬九千圓

海外經濟電報

倫敦銀塊 一七片一六分ノ七
米棉 廿九錢高
印棉 五十錢安
スチール株 一七三弗四分ノ三
アナゴンダ株 六〇弗八分ノ七
日米爲替 四九弗一六分ノ七
英米爲替 四弗八五仙三二分ノ三
紐育銀塊 三七仙四分ノ一

對英 二志〇片八分ノ三
對米 四十九弗八分ノ三
對支 百十七兩八分ノ七

鮮銀對外爲替建値（三十日）
東京コール（三十日）
翌日拂 一錢五毛乃至一錢一厘
無條件 一錢六毛乃至一錢一厘
普通 一錢五毛乃至一錢一厘

日銀帳尻（廿九日）
發行高 一〇八〇〇〇〇〇〇 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]
貸出高 [illegible]

鮮銀帳尻（廿九日）
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

穗落

八千代生命はいよ〳〵拙括移轉の手續きが完了して今後は日華蠶業生命ですべてが取扱はることゝなつた▲そこで南大門通りの八千代ビルディングは今後日華第一號ビルと改稱し從來の日華ビルは日華第二號ビルとなつた△あとから抱へ込んだ方が第一號に据るといふと寸個人の家だつたら大問題だが日華の場合ビルデングだけに苦情の方が第二號に引さげられたつて文句がない▲この第一號が出來ために八千代の實體が一割削除位で誕生することになつたとは結構

株式 鐘紡不勢に 依然頭重

前場 二十九日後場不味の機先、今朝は阪地の稍軟調を入れて東新九十四圓五十錢と小高く寄付きこの閑大株、立山賣り白票、京證賣ひで小口商內があつたが、アト阪地鐘紡が引際安に落ちたため諸株も一齊に押し歩調となり松山投げと共に銀の稍弱つた賣物出で結局九十四圓丁と不勢に大引した、即ち昨後場の止值に比し東新一圓二十錢安であつた

後場 前場萠向き機先、後場は阪地の頼りなき商狀を入れて東新は又も九十四圓割れの六十九圓九十錢と軟調に寄付きしも安値は買物も現はれ結局小浮動のうちに崩壞の如く大引した

長日で見れば 戻り買が得策

最近の新株は可成り値頭が低くなつて來てからの安相場なので持株筋に與へてゐる打撃は一層強いるこの新甫株が何處で下げ止りとなるかと言ふのが目下の問題であるが戻り買人氣の旺盛なる點から見ても安値は悲ふ必ず尤も擁假擊に歸つて綿價の安定を見新鐘紡も一時的の弔後は却つて惡結果と商ちさぬとも限らぬ一方新東は總體的に見て株不足の跡は依然として斷たない樣な事情もありさきの安値八十七圓は一寸底を入れた相場の如くにも見られるが急にこれが好轉するとは思はれず買時代はまだ前途遠しと見なければならない、かく證券界が意外な不況に陷つた原因は過般暴騰に買つて逃げた如く金解禁と世界的不景氣の結果である、從つて相場としてもこの逸話勢に向ふといふことは望めず只相場の綾としては時に引戾しを見せることもあらうが長い目で見れば一寸當分は戻り賣方針を採つた方が賢策ではあるまいかと見る向もあつた

暫くは高下區々

上期決算の發表も眼前に切迫してゐたが株式市場は旣に減配を織込んでゐるので或る會社の如きは寧ろ增配をなしたる事を見ず、況んや商內も賣物に對して低利過ぎるや前途も消極となつて買へない、即ち或は一例を掲げて見ると外部から借金して額面以下の價格を以て從つて資利株を買入れて減資しようと云ふ一時の買防戰をなし且其增資の不安を預想ならしめてゐるものがある、同じ意味において現在な舊株を人爲的に賣攻へしてゐるのにも賛成出來ない、なる程一時は人爲策で反騰しても結局

▲併しかく枚論罪壓な際モシ上期結託株の配當が一部に傳へらるが如き數字を表はすならば或はこの新舊株の一角から崩めとての新舊株の一角から意外な反動高の火蓋が切られないとも限らない、併しそれも要するに商品又來の相場で問題の根本は矢張り米棉に綿糸相場の如何であらう

▲東新もさきの安值八十七圓は一寸底を入れた相場とも見られるが急にこれがよくなるものとは納得株安と相俟つて望めない要するに目下の相場は綾として時に可成りの引戾しも見せよう

つよきよわき

株式 擔保擴張の決定によつて糸價の安定でも見ることになれば紡績株も多少は落着いて來るかも知れぬが一方生産高の六割からに達する海外輸出の激減や內需の一般不振の現狀からおしてこの度の擔保は大した效果はあるまい

期米 阪仁の鞘二圓內外でもあつて當所を割高と見られたのがこの頃は一圓そこ〳〵に縮少しその間の鞘開きを狙ふた者は相場師を殺すに丸物は入らぬ證に渴れずアベコベに鞘で殺された事になつてゐる

▲これといふも當所を割高と見て余り人氣が買縮ふ結果皮肉育ちの相場としては幾ひ所ふならざるを得ないわけでこの鞘はまだ縮少しないとも限らない

▲といふて阪地との鞘が縮少するだけ地方筋の賣物が益々加重する事は買方の前途にか〳〵つて禍を深くする憂ひがある

▲現にこの當限に對し三萬石近くの渡米となつたことも當所が全鮮一の高場として自然正米が集中したものである

▲殊に正米は移出不振で思惑者は金融業者との關係上定期にでも繫掛けせざるを得ない立場にある際としてこの人氣の跛踏ひがうまく崩れが取れるかどうか興味ある所だて

が長い目が見れば當分は戾り賣が得策ではあるまいか

東新無日步 京取代引激增

今期の代引尻は京取九百六十枚と百三十枚を激增したが大新は百九十枚と三十枚を減じてゐた、一方受株申告なきため今期は不足一掃され從つて無日步となつた

商內依然渺し

今朝も阪地の不味を入れて仕手は全く氣乘らず只東新九十圓五十錢の寄付で小口商內があつたがアト阪地鐘紡の不勢から諸株一齊に軟化したので松山より投物現はれ白票よく賣拾ひ引際稍軟つてゐた、即ち今朝の出來高は東新二六〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

東新 賣方松山一四〇大林九〇立山五〇▲買方白票一二〇大林九〇立山三〇京證三〇

本玉

三十日前場までにおける京取本玉の建玉左の如し

京取 賣方京證二一〇京證一六〇立山一六〇山口一〇〇▲買方南

期米 阪地臺割で 再び崩る

前場 阪地は手堅き商狀を報じたるも當所は前日下議つてゐた丈けその割買氣崇ほず當限九圓七十錢中物九圓七十八錢先限九圓八十八錢と頗重く寄付きアトは遠限共月末關係に依る小口筋の手仕舞ひ商內で八十九錢から九十錢所に保合ひしも阪地が再び七圓臺割れの不勢と當限に對する大受渡しを見越し賣物を呼びたるため遂に八十錢から六十五錢と引際は脆く寄崩れて前場を終つた

後場 前場寄崩れし機先、后場も阪地の不味を入れて先限二十

東株短期取組況

東京市場における短期東新の二十九日後場現在の取組高は二十二萬二百四十枚でその仕手關係は前日と正反對を示し賣方五十三店買方五十二店の上長を示してゐる

非一七〇淇股一〇〇▲買方淇股二九〇新田一〇〇大新 賣方田中道二四〇倒祭一四〇▲買方淇股二九〇新田一〇〇東新 賣方田中道一、七六〇白票三〇〇立山二五〇白野二三〇▲買方松山六八〇新田五三〇立山二九〇南二八〇京證二四〇淇祭二二〇正崎一八〇淇股一一〇山口一一〇

買方は結局 空想に終るか

現在の强氣はいづれを問はず一度は必ず正米摂れから高値は免れないものとみてあくまで强硬の態度を持されてゐるわけであるが果して買方の理想通り正米摂れ相場を出現するかどうかこれを正米の成り行きからみると無論産地は現在ですら何所もすでに出越しを唱へ僅か當用米の買附でさへ手古摺つてゐる狀態であるから未だ四ヶ月からある今日として正米摂れを豫想するのは當然である、茲に一考慮すべき問題は今や産地の賣物が全く農民の賣崩しに依るものか、それ共二ケ年續きの凶作尻として各大地主が作付の成績を見るまでは相場の如何に拘らず賣惜んで居るかであつて若し大地主の手下にまだ相當の米があるとせば現今の賣物は單なる有摂れであつて相場次第では是等の米は今日市場に流出するものと見ればならぬ其所へ鮮米が現今の如く內地米に比し割高にある事が今日も尚續くとせば移出不振から生ずる餘裕米も見込まねばならず又六月下旬になると遠藤米も移入する事になるから是等を思ひ合せると正米摂れは僞り期待出來ない事になるのみか鮮米が愈惰滯すると言ふことになると政府の所有米を輸鮮、掛下げることは明かであるから買方の理想は單なる空想に終るやも知れないと見る向もあつた

割高買の責で 買方敗北か

この先限が舊慣當時は地阪と二圓內外の鞘開きであつたのがその後漸次縮少し今日では一圓足らずの薄鞘となり阪地を賣ふて當所を買りその間の鞘開きを狙ふた者はアベコベに鞘に喰はれた事になつて居る、是れは內地と正米事情を異にせる關係にも因るが全くは右の如き鞘取商內が多い結果、當所は

地場が惡く上鮮放に一致せる爲め阪地安に比し下鮮らざるを得ない立場にある事が自然斯ふした薄鞘を見るに至つてゐることも爭はれない事實である、從つて今後共鞘取りの商內が流行する間は阪地と當所の鞘は正米の强硬と相俟つてなほ縮少するかも知れないが然しさうなると當所を割高と見る地方筋の賣物が益々加重する結果買方は一層苦境に陷る憂があるのみかは正米を思惑せる者がそれを流分するにしても割高の當市場へ集中せ

當限受渡內容

開閥の當限は三十日前場限り不陷なる納會を告げたが受渡米は二萬三千石で意外の數指であつた、是れは既報の如く金太を张頭に丸マ丸ウ金メ等から賣つて出る手口が悉く賣米化すにまでもなく金太を相棒とせるは賣方の如きは納會間際に至り三千石程りの持米を賣繁いだ爲め斯の如き大量の受渡しを見るに至つたわけである、而して受方は地場筋の賣米筋を张頭に當用筋が正米をの搾却上受來するに至つた模樣である而して受渡値段は二十九圓五十錢で受渡米の內容は左の通りである

渡方 丸一八、三〇〇丸ウ二、八〇〇丸マ一、二〇〇金メ七〇〇
受方 丸一七、六〇〇丸ウ二、九〇〇丸マ一、七〇〇金メ一、二〇〇

ざるを得ない事になるので先物時代は買方の威力に依り支へ得るとしても期近に廻ると當業の賣米化に張迫され割高を買ふた責めは結局買方が買ふ事になるだらうと觀測する向もあつた

期米當限受渡

各地期米當限受渡左の如し

地名	石數	値段
大邱	六、〇〇〇石	二五、〇〇
木浦	八〇〇石	二六、二六
群山	一、九〇〇石	二五、二〇
京都	四、三〇〇石	二七、五〇
東京	一、三〇〇石	二六、八〇

當市前場情報

【大阪電報】東京と北國筋は二十八圓台を現出の下に荒籠より本朝も三千石程賣つてゐた、生糸修落にて賣り廻り一顆名をなした吉村見買はその保力を以て田金から本朝二千五百賣り石外今後十萬石內外は賣ると噂話してゐる、月末關係に新規買物少く僅かに正米筋、地場各筋の利喰買と乘替商內があるのみにて平模閑散商狀を示してゐた

仁川期米本玉表

中限賣方 丸福七〇〇丸ウ一、五〇〇 丸四、〇〇〇丸大八〇〇丸マ七〇〇
同買方 丸イ一、五〇〇丸九、三〇〇丸玉一〇〇丸四四〇〇
中限賣方 丸福一〇〇丸ウ二、四〇〇丸九、七〇〇丸大六〇〇
同買方 丸イ三、八〇〇丸四、六〇〇丸玉四〇〇丸マ一〇〇角メ三、九〇〇

大阪期米

賣方 荒野、汐先、田金▲買方廣瀨、土橋、岡米

正米

京城 丸キ三等二十五圓八十錢四等二十五圓四十錢細捨玄米上二十四圓八十錢下二十三圓八十錢一等精白二十四圓平白米上二十五圓九十錢粗上七錢六厘中七錢四厘下七錢二厘

大豆 龍山十四圓二十錢鐵長湖十四圓運川十四圓餘原十三圓六十錢

仁川 丸キ角子丸ヶ石投三等百十斤廿五圓卅錢値物廿五圓十錢

大豆 龍山十四圓五十錢湖川長湖南川山十三圓七十錢金汁新臺山十一圓七十錢四十錢大安醴山十一圓七十錢海州十三圓十錢所を唱へ滿洲大豆の暴落で內地との取引は振はない狀態である

釜山 各地依然茂りは賣られ殆んど底値知らずの崩落牛ら地場手持筋は一齊見送り市場双方睨み合ひの裡に粳米小口原料買ひがあり昼際前値を以て下げず慶北玄米二十八圓十錢神力二十四圓六十錢

四等廿四圓七十錢不撰三等廿四圓八十錢四等廿四圓四十錢丸ヨ海州物廿四圓並物廿三圓六十錢內へ二十三圓九十錢籾上物七錢二厘在來種六錢九厘一等白米丸田廿七圓糯米組一等白廿七圓卅錢の出來値なるが玄米の如きは産地から殆んど賣出して來ず從つて取引は閑散である

拜山 各地更に一齊安牛ら內地よりの安回賣ひ拗ひあり餅米五千六百俵以と多さも賣物とならず手持筋强硬にて安値賣らず漸輕運行のチリ〳〵引締つて十錢方引戾し丸セ三等二十八圓二十錢四等二十四圓六十錢見當を唱へた

木浦 本朝は産地よりの出廻り依然なく市中は月末接近に賈祭敷ぞ浴し貯米筋の娘気的賣物少量あつたが各地期延米の軟弱振に蕭疎出來ず相場も不變明へ丸セ有拔三等二十五圓丁度四等二十四圓二十錢見當であつた

大邱 各地落胴なほやまず一層硬化せしも手持當筋米の一掃後とて安値買惜み月末に買手月替り待ちに見送り氣配も結局前値同値の保合ひにて慶良二十四圓八十錢神力二十四圓三十錢見當ホンノ少措取引があつた

慶南毅良二十四圓六十錢神力二十四圓十錢見當にて一千五十四叺の取引であつた

仁川穀物出入（三十日）

	廻着	輸移出
籾	（俵） [illegible]	六〇四
同	（俵） [illegible]	五一七九
同	（俵） [illegible]	一三二七
玄米	（叺） [illegible]	五〇
白米	（叺） [illegible]	一〇
大豆	（叺） [illegible]	二四三二
白米	（叺） [illegible]	五六三〇
同二斗入	（袋） [illegible]	七九〇〇
玄米	（叺） [illegible]	一九八〇
大豆	（叺） [illegible]	六〇〇

木浦延べ（三十日）

	前寄	前止	後寄	後止
五米	[illegible]	—	—	—
六中	—	—	—	—
六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	—
七中	—	—	—	—

株式（三十日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

限定と日步（京取 東新 大新 鐘新 安取 仁取 日産 同新 東新 日郵）: [illegible]

東株短期市場・安東株式: [illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日毛	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表（京大東鐘仁安）: [illegible]

東京現株

東新、同新、鐘紡、同新、日石、日毛: [illegible]

期米（三十日）

●仁川

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

地		前寄	前止	後寄	後止
◇釜山	五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	五米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	六米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京・◇大阪・◇兵庫・◇下關・◇桑名 前場・後場: [illegible]

市況（三十日）

大阪期米喰合 當限 中限 先限 賣方 買方 取組高: [illegible]

◇大阪綿花 前場 後場 當限 先限 寄付 止め: [illegible]

大阪市中外棉明 ストリクトミドリング 月限 ブローチ ベンガル: [illegible]

◇大阪綿絲 前場 後場 寄付 同引: [illegible]

◇橫濱生絲 前場 後場: [illegible]

◇鋼平棉 前日 本日: [illegible]

大阪砂糖 前場 後場: [illegible]

大阪砂糖現物・日糖（S.T.）現物 十九圓八十五錢: [illegible]

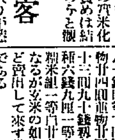
市中米標準値 丸キ四等新米 二五四〇〇 白米割値（叺） 二〇〇〇 仁川一等白米 二七四〇〇

京城手形交換高（三十日） 枚數 [illegible] 金額 [illegible]

有効確實にして稱讃を博せる マラリア特効丸 本舗 龍山元町二ノ八八 Ⓗ 林藥房 電話龍山三二三番 販賣店各地にあり

寫眞は ワタナベ 電本二九三

時計完全修理 御一報次第參上 京城本町 村木時計店修理部 電本四七一・四七三



風流奴茶屋（107） 稻岡奴之助 荒川芳三郎畫

夫殺し

お妙はどんなことがあつても六三を堀山家へ遣つてはならぬと思つた。六三は我が非でも新人に行かねばならぬと焦つた。思ひ〳〵の二人は必死となつて爭ふのであつた。

『お前それほどお金が欲しけりや姿を吉界とやらへ沈めておくれ、そして見さんだけは、拜みます、六さん、此通り〳〵』

お妙は泣き聲で手を合した。

『何を吐しやがるんだ、お多福め手前の面で吉界がちやんちやら可笑しいや、躙ひて吉界が望みなら丑兵衞を新人してから、ゆる〳〵六條へ叩き賣つてやるわ、退けやいッ』

六三は足を飛ばしてハッタと蹴つけた、蹴つけて置いて表へ駈出さうとするのを、お妙は懸命必死で六三の足に喰ひつき、聲をふり

絞し聲を絞つて、

『こんなにいふのが分らぬとは情ない、たのみぢや六さん、此れだけは一生のたのみでござんす』

と泣き叫んだ。

『うるさい奴だ、何んといつたつて可けないといへば可けないのだ退け〳〵』

『ヱッ鬼のやうな六さん、もうこの上は是非がないッ』

お妙は半ば狂亂して、ヒラリと土間へ飛下りると、そこに有りあはせた菜切庖丁を取上げ

『サア何うでも行くなら妾をコ殺してから、さあ殺して、殺して』

『ナ、何をしやがるんだ、あぶない〳〵、放せ、放せ』

『放すものか、サア殺しておくれ殺しておくれ』

『この阿女ッ』

『ね、ッ』

二人は火のやうになつて爭ふたが、その途端、菜切庖丁を持つたお妙の手先が狂つて、六三の横腹のところへザブリとばかり。刺も

者をもつて人も、我もゆるす片岡丑兵衞であつた。

門を守る武士は思はず脊肝をとられて咎めもしねず、呆れて丑兵衞の後姿を見送るのを、丑兵衞は見返りもせず、玄關前に胸ふんぞつて大音聲に案內を請ふた。

『やあ〳〵頼かある、物もふ』

その聲その體に玄關番の青侍あッと眼を丸め、小さくなつて取次ぎに出るのを見て、丑兵衞傲然で名乗をあぐる。

『これは名もない浮浪者でおじやる、但しすでに此世を早めし六波羅なる妙女といふに聊か鮮放ある者、當家の殿に面して密々に御意得たい儀がおじやる、取次頼む』

恐懼つてゐるのか魂いてゐるのか、其姿が肌寒るむづかしく、假扮いへば山名家とは云はすまいぞ見よや此の玄關、立ちどころに血を抛して死人の山を築いてくれようづと云ひたげに、大の眼を光らせてギロ〳〵とにらみつけた。

『は、は、心得まいた』

取次の青侍は眞青になつて奥へと駈け入つた。

首れを突つ込んだ

『やあ！』

お妙は恐ろしき聲を上げた、奴の眼は血走つた。

六三は手足を藻掻きながら、…うぬ、俺らを、ひと…人殺しいッ

凄く心に沁するところがあつたのか、夜を徹しての箱岡倉前を、今朝は我自ら我を嗤る如く冷やかに笑ふて、例の編笠もかぶらず黑鋼のやうな顔を朝日にさらしながら、朱鞘鍍盤の大刀を横たへ、袴の裾からぬッと毛脛を現し、門かぱ蹈かん六尺有余の大兵大手を振つて、當時洛中に飛ぶ鳥落す權家管領の四職山名家の大門をヅカ〳〵入つて行くのは、萬夫不當の勇

獨立青年

新雜誌

見よ！大評判・六月號

マハトマガンヂー……長ヶ島要
宗教上の要求……金子白夢
自尊心を高めよ……入澤則吉
都會生活か農村生活か……村瀬武比古 / 鷹野つぎ / 宮利實一
◇日本と兄弟の國……岡登貞治
◇健康と規則……吉田章信
或る日の日記……快晴 上司小劍 / 寒く 生方敏郎 / 訪問 小寺菊子 / ある日 三宅やす子 / さしみ 永見德太郎 / 初燕 牛山充
◇新緑漫ろ鎗（漫文）……岩戸一非 / 大杉
◇現代兵器の話……N・J
◇時節柄の問題……矢部周
◇時の人・問題の人・永田水明樓主人
密輸奇譚……安田專一
說小と藝講……諏訪三郎 / 中村嘉男 / 一郎
舌耕者……小田原
町を語る……深山
大學業業……上研究發表
この外スポーツ記事、漫畫、漫文、諷刺文、郷土紹介 等々
諸君！ぜひ御一讀あれ
定價二十五錢（送料一錢五厘）
東京神田一ツ橋 帝國教育會出版部
振替東京五四三六

カメラと材料

旅行に野遊にカメラマンの活躍時期が來ました定評のある弊行は カメラ及び小型活動寫眞機の歐米優秀品を最も多數に取揃へて居ります
歐米各國製カメラ材料直輸出入商

木村洋行
本店 奉天浪速通り 電話二三四八・二七四五番 振替大連三六三三番
支店 大連西通三三五 電話六七四九番 振替大連二〇七九番

資本金57,500,000圓
積立金64,350,000圓

第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目

コンナ金儲

御存知てすか知らぬと御損てす

皆さんは毎日何も知らずに、十錢、二十錢、五十錢、その他の貨幣を御使ひになつてをりますが、年號によつては、一枚七十圓にもすぐ賣れる一錢銅貨やその他數百圓もする高價なものが澤山あります

明治八年五十錢銀貨一枚十五圓ニ買受
大正……五十錢銀貨一枚六十五圓ニ買受

今度文錢堂が出版致しました
大日本古錢貨幣銘鑑（圖入り）一冊金二十七錢（送料共）を
各家庭に備へ出入の貨幣をコノ本によつて調べ大いに儲けて下さい
（切手代用四十錢）
（ドンドン買入れてをります）
金銀貨幣 古金銀 古錢 類買入
安東縣四番通七丁目三番地
文錢堂
振替口座京城一八七五八番

京城日報

朝刊
本紙朝夕共十二頁
印刷人 發行兼編輯人 ……
京城府太平通一丁目 發行所 京城日報社

殖産積金 貯蓄預金
殖産貸付 及諸貸付
朝鮮貯蓄銀行
京城府南大門通二丁目

專門製作 精巧無比
賞牌 メダル 徽章 各種旗
大久保眞敬商店
京城府黄金町三丁目……二一〇二番

時計ハ
京城寺町
寺田商會

資本金 五百萬円
朝鮮火災
本店 京城朝鮮

面白くて為になる子供の科學雜誌

子供の科學

六月號の重なる目次
最初の人間の描いた繪……一氏義良
いろんな場所に造られる鳥の巣……黒田博士
新らしい惑星の發見……小川清彦
▽船渠の話……奥津大佐
▽砂漠横斷の自動車……大橋一雄
▽パラシュート……天野中佐
人類學の話 土で器を造る工夫……西村教授
世界各國の博物館……松岡文之助
皮膚の話……齋藤博士
飛行機の製作材料……黒山良
最新科學ニュース
鏡の物理……兒玉博士
天氣を豫報する雨蛙……村野孫太郎
橋のいろいろ……田中博士
迷子になつた星の話……渡邊學士
熱のもとは生命のもと……西田直敬
▽交流で動く自動廻轉機……山北慶一郎
▽木金工具の使ひ方……山田義郎
▽電氣木琴の作り方……本田清人
本號定價五十錢 送料二錢
半ヶ年分 一ヶ年分 ……
東京市神田區錦町一丁目十九 子供の科學社 振替東京六八三四一六

科學画報六月號

世界最新報
▼ピラミッド内の廊下 ▼レントゲンの應用
▼人造雷 ▼金田の眼力試驗
▼東西の名建築 ▼世界最古の足跡
▼新惑星 ▼驅走中の魚形水雷
▼天文界のベルタ砲 ▼其他珍畫報數十項

最近無線科學座談會
ラヂオ、テレビジョン、蓄音機等の無線界を談る……

清流に棲む生物……洞澤勇
單細胞生物の不思議……巴陵宣祐
植物成長の速さ……三木千里
航空界ニュース 安全飛行機の發明……佐々木忠部
飛行機と落雷防止裝置……中島武

獨逸の新飛行船……工學士 妹尾太郎

最近寫眞科學の驚異
天然色寫眞の話……
赤外線寫眞と其應用……
全色乾板の使ひ方……
人工光線撮影法……
潜像現象の原理……
理研オッシログラフ……
感光物質と光電池……
不燃性フイルムの話……

▼北千島に千古の秘密を語る無人島
阿頼度島探險記……醫學士 伊藤秀五郎

倫敦會議後日座談會

科學隨筆 プロレタリアと科學……前田河廣一郎

我國最初の女理學博士 黒田チカ子女史と語る

實用記事 ネガコル新模型法

本號定價八十錢 送料二錢
東京神田區錦町一ノ一九 科學畫報社

陳列窓・看板・印刷・新聞・賣出に

廣告界

愈々發展の六月號封切
本號定價金八十五錢 送料二錢

夏の宣傳策戰會議……
觀光客誘致策と廣告……
夏の小廣告物の作り方……
中元賣出し新趣向……
館の廣告方法……
夏の映畫常設館の廣告方法……
涼しい陳列窓の裝ひ方……
新聞小廣告の作り方……
海外 商業美術と作品・廣告新種の紹介・珍らしい新しい寫眞滿載

中元賣出し廣告戰術集

中元賣出しの宣傳と廣告用のチラシ圖案・ポスター・陳列窓背景・案内狀・マッチペーパー・包紙・看板・賣出塔・新聞廣告・實用カット集・其の他應用自在の圖案集 斷然新趣向の實用圖案滿載す

全國廣告店に出張・家販の切品・第は本社へ
東京神田區神田町二ノ一七四 振替口座東京六七三九番
誠文堂廣告界社

第八版
加藤久雄著
新しい珠算
時代が要求する早く正確な珠算の学び方を親切に說いたものである
定價五十錢 送料……

中小商店の店主諸君
大商店の中堅店員
百貨店の各賣場主任
一般店員諸君必携

本書は幹部店員諸君或は店主自からが小店員諸君に話して聞かせる商賣の常識を集めた便利な話例集である。商店繁榮の爲め賣切れぬ内お求めあれ

最新刊
一日一話
小店員に聞せる話
商店界編輯長 倉本長治著
定價金一圓五十錢 送料十八錢
東京市神田區……
誠文堂 商店界社
振替東京六五五六七

商店界

商業界の指導の權威

六月號
本號金五十錢 送料二錢

本誌獨特の四大篇
創業を語る
趣味の商賣
新商略七種
御曹子物語

商店研究入門講座
各講師の識蘊を傾けた研究論文
商業書簡形式新論……
暗示的販賣の成功實例……
販賣調査運動の出發……
誰れにも判る手形の話……

獨立して商賣をしたいが資金が不足だといふ店員諸君の申込みを歡迎します。
店員資金申込方法
獨立資金貸與規定

商業雜誌界唯一の創案
誌上メンタルテスト懸賞

此の他商店界が多年自慢として居る商賣狗疑ニュース等一讀千金

日記集
マネキン女給の日記 女店員の日記 ……

商業登記公告
平壌地方法院

法人登記公告
南原支廳

商業登記公告
淮陽出張所

商業登記公告
水原支廳

法人登記公告
金川出張所

商業登記公告
裡里出張所

商業登記公告
群山支廳

京城地方法院

[illegible]

海相、軍令部長に同意し 政府俄に狼狽す
『軍人としての立場と政府の一員とは自ら違ふ……』
海相の態度は不可解

【東京電報】二十九日の軍事參議官會議において財部海相より加藤軍令部長に對し、軍令部長の統帥權に對する意見に同意を與へた事實に對し、このことは將來本件の發展に重大影響を與ふるものなりとし樞府にては當然問題となるものと觀測され、折角政府が統帥權に對し強硬な態度をもつて臨まんとする方針を中斷した感あり、政府は容易ならぬ新事態を生ずるものとなし、濱口首相は三十日閣議前財部海相と會見、右同意を與へた海相の心事と意圖を質したところ海相は『軍人としての立場と政府の一員としての立場には自から差異あり、昨日の同意は海軍部內の軍務遂行上に關する意見の取纏めのためなしたところで、政府關係と交渉を有せぬ』との困惑せる聲明をなした、然も斯の如き不明確な聲明をもつてしては到底各閣僚の不審を解くに足らず、依つて本日の閣議席上各閣僚中には財部海相の心事を糺明質問せんとの強硬論者もあつたが辛うじてこれを阻止し得た、然し財部相の態度が政府の方針を裏切りたるは事實であり、政府としてはこの海相の不可解な心事を奇怪なりとすると共に、海相の同意問題より生ずべき問題の惡化につき俄かに狼狽し出した模樣である

兵力量の決定は 軍部の諒解を要す
◇……海相の此の言に拓相詰め寄る
遞相の調停で漸く收拾

【東京電報】財部海相が二十九日軍事參議官會議で言明した

一、ロンドン條約調印の際兵力量決定につき政府軍令部間に完全なる諒解の成立を見ることが出來なかつた樣な事態を招いた事は甚だ遺憾である

一、兵力量決定については政府と軍令部間に完全なる諒解を必要とすることは勿論である

の二點は明かに軍令部長の意見に同意を表したこととなり、政府は統帥權問題で決定した兵力量決定に對する解釋乃至特別議會において言明した政府の方針を裏切ることゝなるので成行きを重視してゐるが、この事は三十日の閣議席上にても問題となり當日松田拓相その他二三閣僚の如きは、兵力量決定については政府および軍令部間の完全なる諒解を必要とする旨を果して海相が言明したか否かと海相に詰め寄つたところから閣議は相當緊張した場面を呈したが、小泉遞相の斡旋により辛うじて質問を打切り事なきを得たといはれて居る

條約の跡仕末濟み次第 軍令部長辭職か
部內と國民に責を果す

【東京電報】加藤軍令部長がすでに最後的聯絡決定當時辭意を固め海相の歸朝を待つて之を表明したことは動かすべからざる事實であつて、今日までの經緯から見て加藤軍令部長の進退が有耶無耶に葬り去ることの出來ぬ狀態になつてゐることも事實である、然し各種の情勢より見て加藤軍令部長の進退の決定は差して近きに迫つてゐるのではなくなほ相當の日子を經て後のことゝ思はれる、卽ち統帥權問題に就ては廿九日の參議官會議にて海軍最高の意見が決定されたが廿九日の會議は正式の會議ではなく若し之を正式會議と同樣重要視するとしても軍事參議官會議の決定は何等政府を拘束するものでないと主張してゐる、從て加藤軍令部長が其の主張を貫徹するためには、今後なほ回訓發送當時における政府の措置を實際問題として糺彈しこれが如何に帷幄に反映するかを見極めねばならぬ、しかして統帥權問題に就ては海軍首腦部の意見は軍令部長の說を支持してゐるが海相、軍令部長の進退問題に就ては海軍全體の意向として、その留任を希望しをり、條約が確定してしまつた今日においては海軍の採るべき道は今後の國防の缺陷補充に全力を盡すと云ふにある、しかして政府が右缺陷補充に關する海軍側の要求をどの程度まで容れるかは六年度豫算編成の結果を見ねばならぬ、從つて加藤軍令部長が海軍全體の希望通りロンドン條約の跡始末を受けた後に進退を決するとすれば今年の秋となるものと見られ、右差迫つた問題でなく海軍としての問題がすべて片づいた後三大原則の貫徹の責を海軍部內及一般國民に對し道德的に執る意味において純然政治問題を離れて進退を決するものと思はれる

◇…聖上陛下帝都御發輦…◇
聖上陛下には廿八日午前十時五分宮城御出門、十時十五分東京驛御發、前後一週間に亘る[illegible]府縣下御巡幸の途に上らせらる。(寫眞は東京驛前丸ビル附近御通過の御列)

參議官會議の 閣議報告打合せ
首相、外海兩相招致

【東京電報】濱口首相は三十日閣議開會に先立ち、特に幣原外相と財部海相を首相室にまねき、二十九日の軍事參議官會議にて海相の執つた態度如何は內閣不統一の重大結果を來すべきに鑑み、財部海相より眞相を詳細聽取すると共に今日の閣議に臨むべき財部海相の方針につき意見を交換した結果前項の閣議における報告通り三相の意見一致を見たる上閣議に臨んだ

引籠中の奧元帥 次の會議に重要發言
政府の挨拶なきに憤慨し

【東京電報】病氣のため自邸に引籠り中の奧保鞏元帥は統帥權問題には特に注意を拂ひ「何等か他の所へも話がなくてはならぬ筈である」と述べて居るので、來るべき軍事參議官會議に出席するとせば勿論統帥權を總取して重要な發言をなす模樣である

軍務遂行上の 圓滑を企圖
定例閣議に海相報告

【東京電報】三十日の定例閣議は午前十一時卅分から首相官邸に開會濱口首相以下各閣僚出席(宇垣陸相、安達內相、町田農相、田中文相缺席)先づ財部海相から海軍省と軍令部との間に軍務遂行上の事柄につき意思の疏通を計るため昨日軍事參議官の非公式會合を催し意見の交換をしたが、其事柄は全く海軍部內限りのもので政治的に統帥權問題には何等觸れることがなかつた旨を報告し、これにつき閣僚間に意見の交換あり午後零時二十分散會した

軍部方面の解決は 予に一任され度い
海相、首相に念を押す

【東京電報】財部海相は閣議閉會後更に首相に對し「軍事參議官會議の內容は未だ終結してゐない、よつて右の問題解決については予に一任されたい、要するに軍部方面の問題もその程度にあるものと解されたい」と念を押した

遠からず圓滿解決
政府は別に策を講ぜぬ

【東京電報】財部海相は卅日の閣議において廿九日の軍事參議官會議につきては報告の域に達してをらぬからと暫くの猶豫を求めたが閣僚もこれを諒とし一切この問題には觸れなかつた、しかして政府側の意向は昨日の參議官會議にて加藤軍令部長外參議官の諒解して居た點は大體諒解するのみか政府の立場を有利に導いたから遠からず財部海相の手で圓滿解決を見るは確實である、又加藤軍令部長の立場は問題が軍部關係事項であるから財部海相、加藤軍令部長間に諒解がつき加藤軍令部長は他の適當な位置に轉補されるといふに一致して居るので、今後問題が再燃するも政府は何等對策を講ずる必要はないとしてゐる

全國主要新聞を 行在所に奉送
畏し、天皇陛下 宮內省に御下命

【東京電報】天皇陛下には殊の外新聞を御好みあらせられ、今回の關西御巡幸にも行在所宛官報並に各東京紙を送るやうにとの御下命あり、宮內省用度課では廿九日より部下直に全國主要新聞を行在所に御送り申上げてゐる

政友會理事 部長決定
犬養總裁指名

【東京發電報】政友會政務調査會の理事及十二部長を二十九日午後犬養總裁から左の如く指名發表された

▲理事 清水銀藏、名川侃市、庄司良朗、小野寺章、清瀨規矩雄、川島正次郎、立川太郎、太田正孝、松山常次郎、石坂豊一、神田雲國利、西岡竹次郎、丹下茂十郎、西村茂生

▲部長(部屬) 司法 飯村五郎、文部 山下谷次、外務 兒玉右二、內務 梅木精一、內閣拓務 加藤榮四郎、大藏 山崎猛、陸軍 森田政義、海軍 寺田市正、商工 板谷順助、農林 加藤知正、遞信 野田俊作、鐵道 志賀和多利

◇…太平滿鐵副總裁京城通過(昭和の途大平滿鐵副總裁は卅日夜京城通過北行した、驛頭には大村鐵道局長その他關係者多數の出迎盛んであつた(寫眞は大平滿鐵副總裁))

統帥權問題も、結局 歩寄りで解決か
財部海相の立場には 總督も同情してゐられた
歸京に際して【森田代議士語る】

昨三十日午前十時十分着列車で滿洲方面の視察を了へて入城した民政黨總務森田茂氏は朝鮮ホテルに入り休養の上午後九時五分京城驛發歸京の途についたが、時局問題につき左の如く語る

財部海相が軍事參議官會議で加藤軍令部長の統帥權に對する意見に同意を與へた事實が、政府の強硬なる態度を中斷するものとして、再び惡化しさうに報道されてゐるが、結局は歩み寄り妥協解決するものと確信して居る

財部海相が政府と軍部との間に立つ苦心はお察しする今日齋藤總督とお會ひした際、總督も海相の立場に非常に同情されて居た。種々議論はあらうが、[illegible]と當局を煮しめれば濃藥は出來上らない樣に、財政が伴ふ兵力の決定には、政府と軍部の協議が必要だし、作戰上の事項は軍部に任せねばならぬことは簡單明瞭なことではないか、加藤軍令部長の進退問題も結局は治まるだらうし、樞府で再び問題を惹き起したところが、與論に抗して御諮詢を阻止することは國民の意思にも反し軍部の對策から言つても、斯の如きことは決してあり得ないと確信して居る、今後また〳〵波瀾が起るだらうが心配する程のこともなく圓滿に妥協で濟むだらうと思つてゐる(寫眞は森田氏)

小坂拓務次官 七日夜京城着

小坂拓務政務次官は六月五日朝十時東京發渡鮮に直行し來ることに決定、京城着は七日夜七時の豫定である。一行は次官のほか稻田拓務事務官、市林囑託、高橋氏の四名である

首相の高知行 一先づ中止
政務多忙にて

【東京電報】濱口首相は近く郷里高知に歸省する豫定であつたが政…統帥權問題に關聯して政務非常に多忙を來すべきを豫想し、高知行きは一先づ中止することゝなつた

朝鮮最初の印象― 豫想以上の進步
政府の緊縮も已むなし
安田銀行常務【濱田勇三氏談】

京城に開催された全鮮銀行大會に出席した安田銀行常務取締役濱田勇三氏は卅日夜入城朝鮮ホテルに投宿したホテルを訪へば左の如く語る

朝鮮は初めてである、豫想以上に進步、發達して居ることは驚嘆に値する、銀行大會も空前の好成績を收め、殊に林財務局長の講演など頗る有意義であつた金解禁後財界はいちぢるしく疲弊し、ために不景氣は全國を覆つた感あり、政府の唱へる緊縮節約のスローガンは功を奏し、一般大衆はこれに相呼應してひきしまつてゐるのは喜ばしき限りである、しかしこれが爲に人々の購買力は非常に減少し、一般商人等の現政府を呪ふ聲は烈しいが財界を根本的に樹直すためには致方がない

なほ氏は一兩日滯城の後平壤に向ふ(寫眞は濱田氏)

新銳を集中して 蘭封方面總攻擊
朝來の戰鬪猛烈

【南京卅日發電】蘭封における南北兩軍の主力戰で南軍の第一線に在つた劉峙氏の第一師は死傷一萬を出したるため蔣介石氏はこれを後方に退却せしめ、蔣鼎文氏の第九軍および廿九日南京出發前線に向つた張治中氏の教導第二師を第一線に送り、卅日朝第二回の總攻擊令を發したので、朝來同方面の戰鬪は頗る猛烈を極めてゐる

明年度豫算 次の閣議に說明

【東京電報】明年度豫算編成方針に關し井上藏相は三十日の閣議に諮る豫定を變更し次回に讓つた

英帝陛下の 御誕辰祝賀

既報六月三日のエンパイア・デー當日にかゝる京城英國總領事館の祝賀受付時間は午前十時半から同十一時半までであると

金剛山の施設 根本的に調査
澤林務課長率先して 六月三日京城出發

山林部では既報の如く本府調査費の一部を割いて世界的絶景として金剛山の施設につき根本的に調査を開始することになり、澤林務課長はその先手を承つて六月三日京城發金剛山に向ふことゝなつたなほ公園學者の權威、內務省囑託田村博士、高等園藝學校長植原博士は本府の依賴を受け金剛山の實地調査を行ふべく兩博士の調査には多大の期待をかけられてゐるが、この結果六年度豫算において相當の經費を計上して徐々に施設の整備をなすことになつてゐる

日本郵船總會

【東京電報】日本郵船では三十日總會を開き當期決算案(配當年六分)を可決し、任期滿了の取締役結城豐太郎は重任と決定した

朝煙總會

朝鮮煙草元賣捌會社の第五回總會は卅日後二時京城ホテルに開催西本取締役社長議長席、出席株主四百十名十二萬千四百五十一株で、井上社長議長席につき、今期利益金十八萬三千百廿四圓八十五錢三厘の利益金處分案(配當年一割)を原案通り可決し、退任監査役原田時治、村永泰雨氏退職の件は重役一任となつて、一時二十分盛會裡に閉會した

帝國興信所京城支所十七周年記念

帝國興信所京城支所では、本年が本所創業三十周年と京城支所設置十七周年に當るので、今回同所の沿革、事業を詳述し、名士の祝辭を掲載したる記念冊子を刊行してこれを各方面に配布すると共に取引先に夫々記念品を贈つた

―會―

京城放送局社員總會 社團法人京城放送局では卅一日午後一時から同局內で第四回定時社員總會を開催する、會議事項は次の通り

一、昭和四年度事業報告承認の件
一、昭和四年度會計報告承認の件
一、役員改選の件

―人―

◇松橋府學務課長 松橋京城府學務課長は母堂重病の報により三十日午後十時卅七分京城驛發歸鄕

◇申錫雨氏(朝鮮日報社長) 六月一日同社新館落成式に臨席の爲め三十日夜來京、▲濱田勇三氏(安田銀行常務)同上

◇濱田勇三氏(安田銀行常務) 卅日午後七時入城、朝鮮ホテルへ

◇大平滿鐵副總裁 卅日午後七時京城通過赴任

太平漫語

財部海相が加藤軍令部長の意見に同意を與へたといふので、政府部內には海相の態度が不可解だと非難してゐるものがあるといふが、この非難は當らず、むしろ非難するものゝ態度こそ不可解である▲海相と軍令部長といふ海軍部內における二つの最高首腦者が、一つの問題に二つの意見を持つて爭ふ場合こそ部內不統一の非難も起るであらうが、意見が合つたといつてこれを非難するのは間違つてゐる。すくなくともその考へ方に無理がある。海相こそいい迷惑である▲元來この問題に對する政府と軍令部との睨み合ひがそもそも國民の眼には不可解であつた。しかし海相さへ隱ればこの不可解は解けるものと思つてゐたのであるから▲軍令部長と海相との意見が一致したことは、即ち問題解決の曙光が認められたものと諒解して一向差支ないのである▲かりに兩者の間に一致した意見が政府にとつて歡迎せぬものであつても一向差支もなく致し方もないむしろ解決はこれによつて早められこそすれ、遲れることはないはずである▲これをしも海相を不都合呼ばはりするなら、問題に對する政府の態度を疑はしめる以外に效能はなく、問題は政府を不利に陷れるばかりである▲財部海相としてもこんな見當違ひの非難を甘受してゐられるものでもあるまいし、もしその立場をはつきりすれば政府は自繩自縛ち難局に立たなければなるまい▲海相いぢめはどこから見てもこの際政府のためにならぬこと請合である

全北の 春繭出廻る
三十掛の假拂ひ

生糸の暴落に人氣は不引立ながら今年は春蠶は非常な好成績で收繭も增收を豫想され、すでに全北では廿九日二百貫、三十日八百五十貫の出廻りがあつたが、糸安で相場の協定が出來ないため三十掛の例で假拂をすることに決定實行した現在の生糸相場からすれば三十一、二掛位の見當と見られてゐる

◇經濟◇

土木建築不振

本年一月以降四月末日迄における土木建築界の狀勢は、土木四十八件、建築二十件、この請負金總計は(一口五千圓以上)五百四十六萬九千十八圓で、この內四月中の出來高は二十四萬一千四百五十九圓と例年にして二、三割程度の不振である今四月中の成績について見るに水利事業は四月中の豫算に比して約三十萬圓の激減を示してゐる、また鐵道建設は鐵道局の圖們鐵道の第六工區(十二キロ)が近く入札に附せらるゝほか、これを除けば近く起工を見るものはない模樣である、併し私鐵の內朝鐵の安東新義州間に土城海州間その他金剛鐵の末輝里、金剛口間の三線が年內には起工されることになつてゐるので、この方面で今後多少の期待がかけられてゐる、次で建築界は目下建築中の三越を除いては目星しき建築は皆無の狀態である、これに加へて土木建築協會員外の請負業者が、事業の不振と反比例的に增加するので請負業者は益々苦境深刻の度を深めつゝある

四年中の 京城紙類入荷

昭和四年京城に入荷したる諸紙は九千九百五十三トンで、前年に比し一千二百六十七トンの增加を示してゐるが、仁川移入のものは九千六十七トンとその後九割を占め、そのうち四割は印刷紙、三割五分は新聞用紙、一割が和紙(機械和紙)その他各種の紙類(馬糞紙、包裝用紙)が殘りの一割を占めてゐる、新義州經由のものは二百九十九トンで全部王子製紙工場品たる包裝用紙であり、その他全州、金泉から各四十九トン程度の朝鮮紙入荷があつた、なほ入荷品中の印刷紙及新聞用紙は富士、王子兩製紙會社のものが大部分を占め、大阪の問屋を經て入荷してゐる、和紙は九州及中國産のものが多い、朝鮮紙は慶北產最も多く、次いで全北產、その他は至つて少量である、なほ京城は紙工場皆無を有するに過ぎないので、入荷品の大部分は消費又は仲繼である

◇株式◇
大株短期引跡

大新	四十六圓八	(十錢安)
鐘新	六十四圓二	(不變)
日産	二十四圓八	(四十錢安)
東新	九十四圓七	(廿錢安)

◇期米◇
各地期米後場止

下關二六三二▲桑名十一番二六〇 七十二番二六一〇▲名古屋二六八八▲宮津休み▲熊本二六四八八▲大阪最終氣配四錢(一錢高)

群山廻米報(三十日)

新便	玄米	六〇臥	ナシ
浮世便	玄米	五、〇六四臥	ナシ
牛山便	玄米	五、六六四臥	ナシ
合計	玄米		ナシ

ウテナクリーム
夏へ!
サラリ サラ〳〵雪印! 爽快、愉快夏の肌
サラリ サラ〳〵白くなる 夏のクリーム雪印!
お顏潮つた素肌へサラリ 朝のお化粧淡化粧
夏のクリーム雪印 サラリ サラ〳〵雪印
雪印は無脂肪のサラリとした心地よいクリームです。ウテナクリームにはこの雪印(六十錢)と脂肪中性の月印(七十錢)脂肪性の花印(一圓)と三種あります。
ウテナクリームは全國化粧品店、藥店、大百貨店にあります。
東京本鄉 ウテナ本舖 久保政吉商店
H.YU 6.5―14

儲かる副業 西洋松茸 說明書無代進呈す 今が栽培の絶好季 西洋松茸は空地小屋等を利用して誰でも簡單に作れる、蒔けばニヨキ〳〵生えて高價で確實に採收品はいくらでも當園で買取ります 說明書ハガキで直ぐお申込みあれ 東京市本鄕駒込曙町三〇 東洋農園

肺心臟胃腸下痢熱 雷光號六神丸

謹告 近來大學堂の店員と稱し僞製品を高價に販賣する奸商より御迷惑を蒙つて居られる御方が澤山有ります。御注意下さい。弊堂は出張販賣は致して居りません 地方の御得意樣はカタログにて御下命を頂いて居ります。最も安價にて御答致します (新刊カタログ郵券二錢) 御申込下さい 大學堂眼鏡店

今も昔も 效能で賣れる 七ふく ひさご帶 大阪高津表門筋 本家七ふくや伊藤長兵衞

ライオン印 作業服 京城驛前 ユニオン商會

社説
軍令部長の進退
愼重ならんを望む

二十九日に開かれた軍事參議官會議において、長時間にわたり意見の交換が行はれた結果、統帥權問題については、海相對軍令部長の間に、ほゞ諒解が成立し、兵力量の問題に關しては次いで開かるべき參議官會議において協議することに決定したといふ事である。

この海相對軍令部長の諒解は、政府の立場を不利に陥るゝの虞れがあり、或は延いて新なる面倒を惹起する危險もないではないが、一面には政府の代表者たる財部海相の苦境も、また大に同情に値する、政府と軍令部との中間に板挾みとなり『アチラ立てれば、コチラが立たず、兩方立てれば身が立たぬ』俗謠その儘の苦境に身を置ける財部海相の苦心實にさこそと察せられるが、斯る事態を發生せる以上われ等は、いよいよ益々海相がその態度を愼重にして此問題に善處せんことを希望せざるを得ぬ、大體において問題の範圍は著しく縮められつゝあるとは事實であつてロンドン會議に基づく『國防の不安』は轉じて『統帥權干犯』となり、而して此の『干犯』は今や『無視』にまで押し詰められて來た。國防不安といふ總括的の大問題が統帥權無視、若しくは軍令部無視、或は一歩進んで軍令部長面目無視といふ一つの手續上の失態、にまで縮められたのは、著しく問題の重大性を減じたものといはねばならぬ、今や事件の內容は對外的より對內的に變じつゝある、その度さを減じただけそれだけ國民の憂慮の程度も減じた譯である。

◇

若しロンドン會議により、日本の國防の安全感が脅かされたりとすれば、米國も亦同じく安全感を脅かされて居る。日本としては今後對張に遺憾なきを期すればそれでよい、それ以上に取るべき道はないのである、此場合、內部の紛爭のために政局の不安を醸成し、或は延いて政變を呼び起すが如き事は、決して國民の意思に適合する所以ではないであらう、われ等はこの意味から、加藤軍令部長に對しても、靜かに考へ、穩かに行動せんことを希望する。加藤氏は海軍仲間の重鎭であり、勇將といはんよりは寧ろ猛將と稱する方が適當であるかも知れない、日本海々戰において、旗艦三笠の艦長として勇名を轟かして以來今日に至るまで氏の軍人としての生活は典型的な武人の一貫性を現はして居る、軍令部長に就任して以來相當の威望を持ち、部下の推服する處となつて居る處を見ると武人一點張りの人物にあらざることを證して余りあるが何れかと言へば世人は氏が余りに硬直に失せんとを憂ひて居るのである、往年氏が故加藤友三郎大將の隨員としてワシントンの軍縮會議に列席したる際、強硬に對米七割說を固執し大加藤のために大喝一聲を受けて猶辭せざりし先例もあつて、何處までもその主張を枉げざる處に、氏の長所もあれば短所もある、從つてわれ等は加藤軍令部長に對し、多大の敬意を拂ふべき多くの理由を持つと同時に、氏が平素の一貫性に捉はるゝことなく大局を達觀し、國家のために寬懐にして圓滿なる態度に出でんことを望む次第である。

◇

統帥權及兵力量決定に關する法理上の解釋が、海軍首腦者の進退問題を惹起するが如きは決して國家のために望ましき事ではない、われ等は斯る內部的の問題は何等かの便法によつて解決し得べしと考へる、若しそれ軍縮によつて節減された國費は國民の負擔輕減に振り向くるが本當であるが、國防上眞に必要ならば、その大部分を國防缺陥補充に振り當てるも決して國民の拒むところではない、要は唯、必要程度の如何にあるのみだ、必要以下に減ぜよといふのではない、必要以上を削減せよといふに過ぎぬ、國民の望む處は國防の安全と負擔の輕減である此の相容れざる二つの問題に融和點を發見する處に政治學の苦心があるのである、われ等は加藤軍令部長が、感情や、行懸りを一擲し冷靜に熟慮して現下の時局に善處せんことを重ねぐ希望する、國防の要職にあるものが、輕々しく進退を決するが如きは決して感心した事ではない。

農業技術官會議の議題 (三)
廿六日より一週間 本府で引續き開會

協議事項 (一)

第一、産米改良組合の成績昂揚に關する件(本府提出)

說明 近時産米改良組合の設置數著しく增加せるもその成績を見るにまだ幾多の成績を擧げ得ざるもの尠からざるを以て從來の實蹟に徵し今後一層その成績を昂揚せしむる必要あり依てその方法に付協議せんとす

第二、肥料改良增施計劃更改に關する件(本府提出)

說明 昭和元年度以降實施中に在る肥料改良增施計畫の實蹟に徵しその更改を要すべき點ありと認むるを以てこれ等に關し協議せんとす

第三、農事改良低利資金貸出方法に關する件(本府提出)

說明 農事改良低利資金貸出開始後の實蹟に徵し貸出方法その他取扱方法に付改善を要すべき事項就中左記各項に付協議せんとす

記

(一) 大正十五年九月十日附殖秘第六二號通牒の農事改良低利資金利用方法

(二) 資金貸與に關する報告樣式

(三) 農會に對し綠肥種子以外の資金を融通するの可否

第四、穀物檢査と生產奨勵との連絡に關する件(本府提出)

說明 穀物檢査事業と生產奨勵事業との相互連絡協調を圖るは農產物改良上極めて緊要のことなるが地方に依りては動もすれば其の間調整を缺く嫌あるを以て具體的にその方法等に付協議せんとす

第五、棉の自家採種奨勵に關する件(本府提出)

說明 從來棉作補助中には棉種子代補助も包含して交付せられたるが昭和四年度より右種子代補助を廢止せらるるに至りたる結果動もすれば作付反別の減少を來す虞なきに非ざるを以て之が對策として自家採種を奨勵する必要あり依てその方法に關し協議せんとす

第六、甘藷及馬鈴薯の生產增殖に關する件(本府提出)

說明 從來甘藷及馬鈴薯の栽培普及に關しては地方に於て夫々力を致したる所なるもまだその成績顯著ならざるを以てこれが生產增殖の方法に關し協議せんとす

第七、繭の檢査實施に關する件(本府提出)

說明 朝鮮產の繭は荷物の混入甚しきものあるがため肥料としての奨勵上支障あるを以てこれが檢査の實施に關し協議せんとす

第八、細の生產奨勵に關する件(本府提出)

說明 近時細の生產著しく增加せるもまだ鮮內の需要を充すに至らず年々多額の數量を移入せる實狀なるを以て之が增產奨勵に關し協議せんとす

第九、米穀生產費調査に關する件(本府提出)

說明 從來の米穀生產費調査事項及調査方法中改善を要すべき點に付協議せんとす

第一〇、大正二年一月總督府告示第九號を以て公示せられたる害虫及驅除豫防方法中に害虫追加方に關する件(農事試驗場提出)

說明 大正二年一月總督府令第一號を以て害虫驅除豫防規則の公布と共に同規則第二條に依り告示せられたる害虫の種類(一)浮塵子(二)螟虫(三)夜盜虫(四)綿虫(五)介殼虫(六)黑金龜子あり右は朝鮮六大害虫として取扱はれ今日に及べるが近時果樹害虫は全鮮に發生して果樹に害を及ぼすこと前記の六大害虫に劣らざるものあり依て之を追加することに付協議せんとす

爪案

一、追加すべき害虫の種類

一、果樹害虫

一、驅除豫防方法

一、袋掛方法を行ひ果實の果實中に喰入するを防止すべし

二、砒酸鉛、硫酸ニコチン、ネオトン、デリス、石鹸類を使用し時期に應じ適宜撒布し噴霧を以て撒布すべし

第一一、昭和六年度土地改良事業計畫實施に關する事項(土地改良部提出)

口頭を以て說明すべし

▲追加協議事項

第八ノ附、肥料以生產過剩處分に關する件(本部提出)

說明 昭和三年より新に奨勵せる肥料以の生產はその成績豫想外に良好にして本年は優に朝鮮窒素肥料會社の所要數量を充たし猶且生產過剩に陥るの狀況なるを以て之が對策に付協議せんとす

修正される排日移民法
七月から實施される

過去六ケ年間、やかましい問題であつたアメリカの排日移民法がいよいよ修正の運びとなつた。

本月廿三日のことである。突然アルバート・ジョンソン氏(下院移民委員長)が移民法修正案を近く議會に提出すると發表した。目的は日本にもヨーロッパ諸國同樣の待遇を與へ、比率による日本移民の入國を許すといふのである。

然し乍ら之れを以て日本の人口問題解決と速斷してはいけない。ジョンソン氏のいふ樣に移民法が修正されても、これによる日本移民の入國許可數は大海の一粟に過ぎないのである。

年に僅々百名

アメリカの入口は一億二千萬である。その中へ年に百人の日本移民が遂入つて行くといふだけの事である。

然し乍らこれは最初から數の問題ではなく、差別待遇といふ國民的プライドに關する問題であつたアメリカは大正十三年(一九二四年)の移民法によつて、歸化權なき外國人(日本人その他有色人種)の移民入國を禁止した。しかしてヨーロッパ人は一定の比率で移民入國を許したのである。

然し乍ら今回の修正案は精神的效果の外に、幾分の實質的效果がないこともない。

アメリカ在留邦人の惱みは寫眞結婚が出來ぬことである。排日移民法によつて日本から花嫁を迎へることが出來なくなつたからである。排日移民法制定以來アメリカより引上げて歸る邦人が非常に殖えて來た。今回の修正案はこの方面を幾分か緩和するであらう。

突然の發表

こゝに興味にあるのは、今度の話が飯から俄式に突然發表されたことである。

去る廿三日夜、東京の日米協會はアメリカ大使キヤッスル氏の送別會を開いた。その席上で元アメリカ大使埴原正直氏が六年間の沈默を破つて排日移民法を攻擊した。氏は右移民法に言及し、日米親善關係の改善された今日斯くの如き法律の存在するのを遺憾とすると演說したのである。これは直ちにアメリカへ打電され、それを見てジョンソン氏は直ちに前記の聲明をなしたのである。

氏は『この修正案は上下兩院の贊成を得る確信がある』と言つてゐる。大統領も贊成してゐるといふ。埴原氏の演說も、ジョンソン氏の聲明も、共に事前に何等かの諒解があつたのであらう。ロンドン會議の副產物らしい。

現行移入民數

前に述べた比率による移民の入國といふのは斯ういふ事なのである。即ち一八九〇年(明治二十三年)の國勢調査により、その時に合衆國大陸內に居住してゐた日本人の百分の二だけは入國を許すといふのである。これは他の國も同率である。

この移民法による移民入國數は一ケ年に各國移民合計十六萬四千六百六十七人であつた。然し昨年七月一日より改正され、現在では十五萬三千七百四十一名となつてゐる。最も多いのはイギリスの六萬五千七百二十一名で、ドイツ、アイルランド自由國、ポーランド等が之に亞いでゐる

たほジョンソン氏の修正案は多分本年七月一日から實施されることとならう

成績のいゝ航空郵便狀況

東京、京城間直通連絡の航空郵便開始以來飛行機を利用する旅客數も增加したと同時に航空郵便の利用數をも著しく增加したが四月中に於ける航空旅客數は京城發八十九名、京城着九十八名、平壤發三十六名、平壤着三十一名であつて毎日二名乃至三名の旅客があり、四月一日直通連絡の毎日興期始以來天候不良のため缺航したのは僅に三回のみであつて、極めて順調なる成績を示してゐる、又航空郵便の利用數についても四月中の取扱ひ數は京城發信九百五十八通、同着信千百八十六通、外に京城近郊地宛發着千百六十二通、平壤發信九十九通、同着信九十通であつて一週三往復當時の取扱數に比すれば實に約六倍の數に上つて居る。

遞信局では四月一日直通連絡開始に伴ふ發着時刻改正と同時に航空郵便の取集について午前七時發の內地行飛行便に連絡せしむるため午前六時といふ早朝に京城市內各局を一巡する特別取集便を開始して前夜十時の最終取集便以後に發信する利用者の便を圖り又到着郵便物についても當日中に配達せしむる方法をとつて居るが航空郵便は必ず當日中に配達される便を設けて東京、大阪、大連等からの航空郵便の發着連絡の關係は左の通りである

【差立】京城市內各局取集午前五時より▲京城局發內地行午前七、〇〇▲飛行場發內地行午前七、〇〇、滿洲行午前六、四〇、滿洲行午前七、三〇

【到着】飛行場着、內地より午後五、三〇▲京城局着內地より午後六、四五、滿洲より午後六、一五

專賣局の勤續職工

專賣局印刷工場および京城、全州、大邱、平壤の各煙草工場に勤務せる職工は總計三千百五十九名でこの內々地人は八十九名であるがこれ等職工の勤續年數を調査すると六ヶ月未滿四百五十人、一年未滿三百六十八人、三年未滿九百一人、五年未滿六百二十六人、七年未滿二百九人、十年未滿五百八十二人となりこれを在籍職工に千分比例をとれば六ヶ月未滿は一四三、一年未滿一一四、三年未滿二八五、五年未滿二〇〇人、七年未滿六六、十年未滿一八四となり年々勤續者の率が增加してゐる次ぎに男女別年齡別に勤續年數を區分すると左の通りである。

期間		十五才未滿	二十才未滿	二十五才未滿	三十才未滿	三十才以上
六月未滿	男	一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二
	女	四三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	｜
一年未滿	男	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	四三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	｜
三年未滿	男	一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	四四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	｜
五年未滿	男	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七年未滿	男	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	｜	四	[illegible]	二	[illegible]
十年未滿	男	｜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	｜	[illegible]	[illegible]	四	[illegible]
計	男	二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	女	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

これにより大體女は二十歲前後從男は二十五歲前後が勞務に從事する狀態が說明さるゝ譯である

靜岡運輸事務所主催大視察團

靜岡運輸事務所主催滿鮮視察團一行三百名は六月五日釜山上陸、臨時列車にてハルビンに直行し歸途十六日朝入城、市內見物十七日には仁川觀察の上永登浦より臨時列車にて歸國の豫定である

金剛山 (7)
前田寬

金剛山と余の批判 (二)

余および多くの人々のかうした宣傳的提案は、決して無意味なのではないのである、遠からず金剛山は朝鮮の經濟界の幾分を必ず確かに力ある事を斷言する。即ち、京城四十萬の民の中樞は金剛山と稱せられ、朝鮮二千萬の民は金剛山あるがゆゑに富むであらう。現にこの第一歩として、たしかにこの國を豫は又事實感を語りつゝあるのである。今に見よ、朝鮮に金剛山があるといふの觀念は、世界の人々には通用せぬ事となり、金剛山のあるところを朝鮮といひ、金剛山に最も近い都市を求むればそれは京城といふ一寸間に合ふ都會があるさうなといふ具合になるであらう。

かくて、內地は勿論世界の人が金剛山めがけて來るであらう。そしたらいやでも朝鮮へ來ねばならぬ、せねばならぬ。揚擬とせぬまでも一寸京城にも立寄るといふ事になる。金剛山行程もいよいよ一年一年便利となり施設また着々與論に從ひつゝあるのである。國を富ます道は啻に産業生産のみではない一般の近時樂は世界の商業の顯在なる。と共に産業商以外に國を富すの道ある事を種々に物語りつゝある。余等のかうした小さい宣傳も必ず朝鮮の經濟界に何ものかを寄す更迭の役となるべきを信ずる。即ち笑話ではないが、天氣いゝ日に風が吹くと桶屋がもうけるといふのは、時世柄決して寓話でなくなつて來るのだ。余等は風ふくと桶屋もうけるの事實に、正直しても猶気がつかずにゐるにすぎぬ事が多々あると信ずる。

『金剛山は朝鮮の持つ世界的寶庫である』と喝破してゐる。何れ、探勝路の順序を追ひつゝ進むに當つて探勝要部分部分を紹介しなくてはならぬ。余はこゝに讀者に一遊をすゝむるのであるが、一遊した人といへど各方面に亘り余の記述に依つて一層よく金剛山を了解せらるゝあらば幸とする次第である。然して余は、紙上の片鱗乍ら金剛山の風光と探勝とを讀者と共に見聞してゆく前に、該山の全般を少しく科學的に述べておきたいと思ふ。つまり『人間乃木』から稿をおこす前に『人間乃木』の文をおこしてゆくわけである。

地理學的考察 (一)

金剛山の位置を地球表面に求むれば、東經百二十八度二分、北緯卅八度六分に位してゐる。之を行政區劃上の位置に求むれば、朝鮮半島、江原道の北方海岸で通川郡、高城郡(大約もとの杆城郡)淮陽郡の三郡に跨り、この面積は二十方里余であつて、東西六里、南北五里、周圍約二十三里の廣大さを有するのである。勿論これは平面上の直線的面離であるから、東西六里ならば五時間で横斷出來るやうなんてあつさり考へてはいけない。なほこの面積には海金剛の區域は除外してあるのだ。

之を郡城から詳しくいふと、玉女峰、温井嶺、屏風峰、月出峰、内霧在嶺、黑山嶺、遮日峰、白馬峰、外霧在嶺を結ぶ線は高城郡と淮陽郡との郡界に位し、これで內金剛と外金剛(新金剛を含む)を分つてゐると見てよろしい。新金剛もこの線で內金剛とわかれて高城郡にはいるのである。又與高嶺から毘盧峰物相即ち千佛洞附近は通川郡內にはいつてゐる。

金剛山を朝鮮半島の地勢的位置からいふと、東部日本海々岸線に沿ふ地域の略中央であつて、西は京城を通つて黄海に注ぐ漢江の上流北漢江春川江の水源であり、東は日本海に注ぐ小河南江の水源をなしてゐる

山系からいふと海岸線に沿ふて元山登山を繋ぐ大白山脈の殆んど最北端に位するのである。太白山脈は大白山(海拔五一五二尺)を中心として半島東海岸の背梁をなしてをつて、北に黄龍山(三七八〇尺)南洞山(三三〇〇尺)等を有し南に萬獅山(四二一〇尺)石隅山(四〇二〇尺)征谷山(三九六〇尺)等を持つてゐて金剛山中の日盛嶺はこの大白山脈中の最高嶺なのである。これから北方の山脈は、劍山、狼林山脈等の高嶺を有する狼林山脈から白頭山脈に連互してゐる譯である。朝鮮半島の高峰は以上の山系の外には秋風嶺を中央にして隆起した小白山(三一〇〇尺)を持つ小白山脈と、北部の赴戰高原と妙香山脈とに限られてゐて、咸鏡南北道(殊に南道)を通じ七千尺から八千五百尺に達する山は三十にも餘る程であるが、蓋高原地にあつて餘り著明とするに足らぬのである。即ち專通の名山としての好適例は朝鮮の智異山で僅二千八百九十尺の標高を有するに過ぎぬのを見てもよくわかる。故に綜局有名な山又高山としての權威をも合せ持つてゐる山を舉げると大略左記の諸山であるといひ得る(ことわつておくが山の高さは教科書の記錄をもととした)

白頭山(九〇三〇尺) 咸鏡南北道
大德山(七二二〇尺)(八九八〇尺)
頭流山(六七四〇尺)
狼林山(六六五〇尺)
智異山(六四一〇尺)
〇金剛山(五九九〇尺)
劍山(五六九〇尺)
雪岳山(五六四〇尺)
五台山(五一六〇尺)
大白山(五一五二尺)
鷲岳山(四八一〇尺) 京畿第一
〇妙香山(六二三〇尺)

(〇印は朝鮮五嶽の一である、なほ他の一嶽は三角山即ち北漢山の白雲台である)

こゝに所謂朝鮮五嶽なるものを擧げると

金剛山 (東嶽) 第一嶽
妙香山 (西嶽) 第二嶽
三角山 (中嶽) 第三嶽
智異山 (南嶽) 第四嶽
白頭山 (北嶽) 第五嶽

であつて右の內中嶽三角山とは、北漢山の白雲台を有する一峰であつて、現在では北漢山と稱してゐる一脈の金剛中の一つである。

失業救濟
私鐵補補助問題
帝國議會速記錄から (二) ▽—衆議院豫算分科會

兒玉右二氏 (市町) ——私のは鐵道の補助金の問題ですが、どうも朝鮮の事業が一向不振であつて、失業者のことについて伺ひたいと思つてをりますが、これは今日の總督で伺ふことゝします、この鐵道の補助金が年八朱のやうですが、中々金解禁後、金が海外へ流れ出て金利が高くなつたゝめに內地の金持連の資本主が朝鮮に金を出さないのは甚だ事實であるが、鐵道の補助金を一割位に增すやうな工合には行かぬものでせうか

松田拓務大臣 どうも今日では財政困難なことであらうと思ふ

兒玉委員 年八朱などゝいふやうなことでは何か非常に有利なる所の保護の下に立つた事業でなければ、朝鮮に放資する者が中々少ない、それには矢張鐵道だとか云ふものは非常に宜しいと思ふのですが、それにはもう少し補助金を多くすることの御研究を願ひたいと思ひます

松田拓務大臣 兒玉君の意見は十分に政府において考慮して調査することに致します

兒玉委員 それから八朱の利子を助けて行つて居る鐵道會社が、其利子に甘んじて餘り活躍をしない狀況に在る、是は又御考へにならぬと其八朱の補助をのけて居ると云ふことに滿足して、鐵道交通の上に左程熱誠をしない鐵道會社がある、かう云ふことは政府の方では相當御調がついて居りますか

林繁藏氏 御說のやうに朝鮮の私設鐵道會社の益金の歩合を見ますと、非常に僅少であります、此點に付きましては、出來得るだけ經費を節約致しまして、總督府と致しましては、出來得るだけ會社とも段々打合せ協力致して營業の增加を圖ることに努めて居るのであります、御承知の通り現在の朝鮮の私設鐵道は豫定線を未だ十分に延長するに至つて居りませぬ、途中に留つてゐるやうな關係もありまして、益金增加といふのが割合に困難な事情に立ち至つて居るのであります、併ながら只今申上げますやうに、總督府においても出來得るだけ經營の節約、收入の增加を圖ることを研究致しまして、會社と協調致して將來この益金增加を圖ることに十分努力致す積りであります

安藤正純氏 もう一つ簡單な質問をします、先程から問題が出て居るのですが、私がまだ之を問うたのですから卒直に聞きたいのでございますが、朝鮮人の勞働者が多いのですが、朝鮮總督府で千三百萬圓か幾らかの救濟事業を振へた譯です、さうしますと、其方に朝鮮人の失業者を向けると云ふことが、全體の失業の緩和にもなり、且つ朝鮮人其人の爲にも自分の生れた土地で安じて生活が出來るのですから、朝鮮人の幸福の爲にも其方が宜からうと私共は思ふのです、さう云ふ風にして巧く緩和する途はないのでありませうか

安達內務大臣 朝鮮人の勞働者に對しましては、出來るだけの注意を拂ひまして度々研究致しましたが、根本策としては、朝鮮に事業を起しまして、さうして內地に來なくても、朝鮮で相當な職業を得るやうなことにしなければ宜しくないとかう考へまして、それで今度鐵道會社に工事をやらせる、之につきましては拓務大臣は勿論、總督とも度々會ひまして大體において研究したことであります。朝鮮人は朝鮮においてそれぞれ職業を得るやうに努力しやうといふ方針であります

松田拓務大臣 今內務大臣から御答へ致したる通りに、今回朝鮮におきまして、私設鐵道工事、土地改良事業、治水事業、其他鐵道會社千三百萬圓ばかり計上してありますが、さういふものを計畫致しまして、なるべく朝鮮の勞働者は朝鮮で仕事をさせることを緩和したいと云ふ此趣旨です、先達て安藤君は朝鮮人勞働者の數を本省より話して居られましたけれども、此方に來て居るのは廿六萬か七萬と思つて居ります。それで今いふやうな事業の促進をやりまして、なるべく朝鮮の勞働者は朝鮮において仕事をさせて內地への流入を緩和する積りであります

祝京城日報二十五周年記念

京城府貞洞一
社團法人 京城放送局
理事長 保坂久松
電話光化門二一五〇・二一五一・二〇五一番

京城蕎麥商組合

京城府本町三ノ六七
阿部藥房
電話本局四八七・四二六六番

平安南道

電氣需要者に便宜をはかる
料金の値下げと共に供給條例を改正

平壤府では六月一日から實施の電氣料金値下げに就て廿九日午後四時から府尹室にて在壤新聞記者に對し平壤府が電氣需要者に對する便宜提供の增進、電氣の使用を成るべく自由ならしめ使用手續きを簡易化し電氣の濫用禁止、盜電防止、電氣料金の負擔輕減、電氣料金の負擔の公平を期すべく電氣供給條例中に大改正を加へた旨發表し「電氣供給方法改正及料金低減案內」その他の書類を發表したが案內書の內容は左の如くである（平壤）

◇定額燈數の制限設定　定額燈の燈數は原則として四燈以下とし五燈以上のものは從量に依ることに改めました但し特に必要の場合は當分の內、五燈以上のものについても定額供給を致します

◇從量燈の供給　從量燈使用者に對し特に左の通り御便益を圖ることに致しました

（1）從量燈には御使用燈數を制限せざることに改めました

（2）從量燈には電球の燭光を制限せざることに改めました

（3）從量燈最低使用量一月二十『キロワット』時、最低料金三圓八十錢を左表の通り改めました

燈數	最低料金（圓）	最低電力量（『キロワット』時）
五燈以下	一、八〇	一二

六燈以上は一燈を增す每に最低電力量一『キロワット』時を附加致しました、例へば

燈	圓	『キロ』時
六燈	一、九五	一三
七燈	二、一〇	一四
八燈	二、二五	一五
九燈	二、四〇	一六
十燈	二、五五	一七

以上これに準ず

（4）從量燈の使用料は一キロワット時に付十九錢なりしを十五錢に低めました

（5）從量燈は全部晝夜制とすることに改めました但し夜間を晝夜間に變更する工事は其の數の多き方面より着手し漸次他に及ぼします

（6）從量燈の晝夜間分は其の最低料金にて夜間分に比し五割增でありましたが其の割增料金を撤廢致しました

（7）從量燈使用者は其の計器に依り隨意に『アイロン』電熱器小型電熱器等を使用することを得ることに改めました但し右に就ては消費量に依り御申出に依り特別の受口設備を求めらるる必要があります

（8）從量燈の使用者にして臨時燈を必要とする場合は電氣計に御申出に成り從量燈の計器に依り臨時燈の使用が出來る樣に改めました

◇從量燈に關する諸手數料の免除　定額燈を從量燈に變更の場合は當分の間、その切替手數料、計器取付手數料及屋內線分點火手數料を無料と致します

從來の定額燈を晝間從量燈に變更の場合はその工事豫定區域內においては各種切替手數料、從量燈外燈新設工事手數料及その器具代（一箇分に限り無料）等を無料と致します

◇動力需用家の利益　當府に於ける工業獎勵の必要なるに鑑み電動力供給に關し動力需用者に對し左記の通り便益を圖ることに改めました

（1）從來は動力線の配線許容せざる方面もありましたが本年度にかて殆んど全府に亘り動力線を布設し工業の勃興に備ふることに致します

（2）動力料金に對し[illegible]

◇定額燈料金の低減　定額燈料金を左記の通に減額しました（月額料金）

燭光別及容量別		內燈	外燈
六燭光	十ワット	五十錢	四十錢
十燭光	十三ワット	六十錢	五十錢
十六燭光	二十ワット	七十五錢	五十五錢
二十四燭光	三十ワット	九十五錢	七十五錢
三十二燭光	四十ワット	一圓十五錢	九十五錢
五十燭光	六十ワット	一圓五十五錢	一圓二十五錢
	百ワット	二圓三十五錢	二圓

◇晝間停電の廢止　從來每月二日間は晝間停電を實行して居りましたが、現に施工中の變電設備完成後は晝間一般停電を廢止し電氣工作物修理の爲には局部の停電に止むることに改めました

し低限に付ては最高五錢一厘最低三錢六厘、高限に付ては最高四錢九厘最低三錢に改めました

（3）工場用電燈は動力十馬力以上のものに限りその料金に付特定することに致しました

（4）動力使用の保證金は之を從來の一割內外の程度に減額し尙保證金の代用として有價證券の提供を認むることに致しました

◇電球吊紐の貸付部分延長　電球吊紐の貸付は從來四尺迄でありましたが之を一『メートル』半（約六尺）に延長致しました

◇電氣扇の料金低減及使用期間變更　電氣扇の一夏期間使用料を左の如く低減致しました

八吋七圓、十二吋十一圓、十六吋十三圓、五十吋二十圓

使用期間を六月一日より九月十五日迄に改めました但し從量燈使用中よりの御使用の場合は使用期間の制限はありません

又定額による電氣扇の使用者が今夏期中、晝夜間從量燈の使用者となられたるときは日割を以て既納の定額電氣扇料金を還付致します

◇各種料金の低減　設備負擔金手數料、器械器具檢查料、諸工事工料、計器使用料、器械器具賃貸料等に亘り著しくその料金の低減を斷行致しました詳細は改正條例により御承知を願ひます

移轉先において電燈の新設移轉又は同時に申込みなる向に對しては廢燈手數料を徵收しません

合財袋

◇…平壤府遊廓に最近頻々として抱妓虐待事件が起るので平壤署で嚴重取締中のところ二十五日朝鮮人某樓主が抱妓月姬（二四）に對し客が少ないとて毆る蹴るの暴行を加へ負傷せしめた事件があり同署では直ちに該樓主を引致して拘留二十五日に處したが更に今後はこれら惡樓主に對しては斷然たる處置に出て鐵槌を加へることになり二十九日午後一時から遊廓樓主一同を呼出しかゝる不法な抱妓虐じめをせぬ樣嚴重注意するところがあつた

◇…平南道警察部衛生課では夏期の傳染病豫防に備へるため近く道內の蠅の驅除を徹底的に行ふことゝなり蠅驅除獎勵の標語を入れた美麗な宣傳ポスター二萬枚を印刷し道內へ配布した

◇…大同郡林里面清湖里農業金基浩（四四）は二十六日自宅物置で縊死を遂げた原因は家族八人を抱へ生活難から悲觀

◇…道內の苗代植附は來月十日頃から各地共夫々始められるが同日技師の案內で二十八日長水院水利組合貯水池工事を視察し三十日平安水利貯水池及び苗代狀況を視察した

大同江の夜間航行は危險
航路標識に燈火の設備がない
改善の請願書提出

鎭南浦港の上流大同江の水運は無煙炭の二十余萬噸を初めとし數多の貨物輸送のため出入船舶頻繁し航行頻繁を極めつゝあるが航路狹隘しかも處々に暗礁と淺洲ありて航行上危險のところ多く現在航路標識の浮標設備あるところもあるが無點火式のため夜間はこれが識別困難にて危險甚だしく殆んど航行を中止の有樣にて航行中止むを得ず浮標の上流下流に投錨假泊して時には潮時を失し次きの大潮まで旬日を空しく徒消することさへありて石炭の如く主として運賃により價格を左右せらるゝものは不經濟の甚だしきものあり殊に本船入港の際の如き一時多量の輸送を要するに當り夜間航行の全然なき場合はやむなく端舟を派し船夫を乘せ浮標附近にて燈火を標示し危險防止に努め辛ふじて航海の安全を期してゐるものもあるが時にはこの燈火標示を航行船と見誤りて左舷通行によりかへつて暗礁に乘り上げたる遭難の實例もありて貨物多く兼二浦三菱製鐵所では私費を以て浦村浮標に點火設置を申し出でた程で現狀のままでは大同江水運は不安極まりなく經濟界におよぼす影響頗る多大なるものがあるので鎭南浦海運業者中村精七郎氏外八名及兼二浦三菱製鐵所長金子恭輔氏並に朝鮮無煙炭組合理事黑木吉郎氏より航路標識燈火設備につき左記請願書を鎭南浦海事出張所に提出したが聞くところによれば朝鮮では降雪の關係上河川の航路標識設置には手が行き屆かぬため必要性を認めても實現は難事のやうであるが大同江は他の河川とは違ひ無煙炭といふ大物の輸送で帆船の航行漸次頻繁となるは明かなるをもつて多額の費用を要する譯けでなく平南道商業會議所の努力の如何では實現至難ではあるまいと見られて居る近時大同江改修と大同江水運利用がやかましく叫ばれつゝある半面において夜間航行不可能といふ事は西鮮の經濟上重大問題であるため海運業者ではこの際平南兩地の商業會議所の喚起を望んでゐる（鎭南浦）

請願書

一、浦村浮標に點火裝置御願の件

奧地の開墾鑛工業發達に伴ひ當地より平壤兼地より保山兼二浦附近への出入貨物にして大同江水路に依り輸送せらるゝもの年々歲々逐次增加を見つゝあるは海事上誠に喜ぶべき傾向に有之候然るに[illegible]航路は狹隘にして且つ[illegible]浮標の設備あるも無點火式なるを以て夜間の航行は不可能にして[illegible]以て及御願候也

昭和五年五月二十八日　中村精七郎外八名

請願書

一、點火式浮標設置方請願の件

啓白大同江清城中平壤兼二浦間里面（附近は水路狹隘にして且つ處々に暗礁ありて船舶航行上障害多く現に浮標の設有之候へ共右浮標は無點火式なるを以て夜間之が認識困難なる爲め船舶の夜間同所附近の通過は危險甚敷に付き不得已其の上流若くは下流に投錨假泊し翌朝の潮時を待ち空しく滯船するの狀態に御座候

然る所當所に於ては平安南道大同郡大寶面所在製鐵所有大寶炭坑產無煙炭を每年平均約六萬噸積取の必要有之從來大同江支流普通江金泉浦積込み小蒸汽船にて數隻曳船に積込み本浦に曳き退潮時下航し一方所要空船は獨航又は曳航にて上げ潮時上航せしめ居り候處潮時の關係上夜間同村附近通過の場合は前記事情により上下航共著しく投錨假泊せざるべからざるため著しく輸送の圓滑を缺くのみならず殊に當地に同炭積取り本船入港し一時に多量の殺取りをなさんとする場合において夜間の同航航の必要上夜間のみは已むなく端舟を派しこれに船夫一名を乘せ船間同所通過の際浮標附近にて燈火を標示し危險防止に努めしの辛じて輸送の安全を期し居り候次第に御座候加之近來同所を通過する帆船漸次頻繁なるに伴ひ一層危險を痛感致候と共に上記の如き不便不利不尠ものも有之候に就ては特別の御詮議を以て現在同所に御設置相成り居り候無點火式浮標を點火式のものに御變更方御取計ひ相成り度此段奉懇願候

昭和五年五月廿八日

三菱兼二浦製鐵所長　金子恭輔

朝鮮總督府遞信局
鎭南浦海事出張所長殿

釜山で開催の全鮮銀行聯合大會（財務局長の講演）

燈臺を巡りて（二）
鎭南浦支局　一記者

鎭南浦港より下流大同江口の航路標識設備は燈臺および桂燈竿に無燈浮標でやゝ完備に近いのであるが飛鶴島燈臺より椒島燈臺に至る九哩の間には何等の設備なくその間龍岡郡馬鞭津の半島が突出して光線を遮る爲め暗夜の入港船は九里浦燈臺を後に見て目標となし出港船は飛鶴島を後に見て目標となすので後頭部に眼のない人間の仕事として後方の光を標識として航海する如きは危險千萬であるので海運業者の漁業者間には永年馬鞭津突端に燈臺設置や要望の聲起り遞信局でも實情から見てその必要は認めてゐる由であるが經濟界の[illegible]燈臺ならば建設費は僅に一萬圓で經常費は一ヶ年二百圓內外の由である土師海事所長の御留意を望んで止まぬ

◇

次ぎは西島燈臺に備付の霧中信號は二級の試驗で效果の充分でない事を痛感したのである航海の霧中航海中に時間による隔間の各信號は聞き洩しもあり位置の測定を誤る事なしとせずこれ又航海業者の希望通り伴に改良する必要を認めたのである

◇

[illegible]新事業は困難とは認めるが航海業者が一度遭難せんか人命財產を失ひ人道上の大問題を惹起する事となるのである轉ばぬ先きの杖といふ事あり設備の必要を痛感したのである今回の航路標識強化によつて[illegible]萬圓位の金は豫算の運用でどうからでも捻出出來得る筈である今も一日も早く馬鞭津燈臺の建設と道上からも西鮮產業開發のために西島燈臺の霧中信號の設備を山本遞信局長と土師海事部長に懇望する次第である

桃原榮太、杉山鑿造　▲京城手形交換所　山內鶴彥

南港砂防岸壁築造
實現困難か

釜山牧の島々民より總督府へ陳情するところがあつた南港砂防岸壁の築造については本府の意向として總工費十六萬圓は國庫に於て半額の八萬圓を支出し殘余は地方費と府費をもつて支辨すれば敢て不可能ではないことが判明したので同島有力者榎本卯之助氏は廿九日正午道廳に土田土木課長を訪問し岸壁築造について種々懇談したが府費八萬圓の支出は必ずしも難事ではないとしても彈力性を缺く程切り詰めた道財政より四萬圓の地方費補助を削り取ることは頗る困難であるから本府の意向が好轉せぬ限り實現は容易ならずと看られてゐる（釜山）

渡津橋
實現か
注目さる
渡水技師の本府出頭

工費百三十萬圓にて釜山牧の島間に架設する渡津橋に關し府當局ではその後の經過は勿論これに對する府の方針等について極力秘密にしてゐるが廿八日夜府土木技師渡水隆二氏が急遽上城したのは渡津橋架設工事に關し本府の當局と打合はせの爲め本府へ出頭したものゝ如くにて同技師の歸來後の成行きについて注目されてゐる（釜山）

一金優勝す
釜山の軟式野球戰

釜山體育協會の主催になる春季軟式野球リーグ戰は參加チーム二十一組にて去る十八日以來熱戰を續けて來たが二十九日最後まで勝ち拔いた第一金組と富平町青年團との間にて開始し第一金組先攻にて第一回に富平團一點を入れ四回表に金組三點を入れ緊張した接戰を續けて遂ひに三對一にて第一金組快勝し澤田會長より優勝旗の授與あり[illegible]よりもメダルの寄贈があり盛會の裡に終了した（釜山）

慶尚南道

全鮮銀行聯合會
二十九日釜山で開催

第四回全鮮銀行聯合會は永井拓務省書記官和田大藏省理財局長兒島財務局長林殖產局長其他各銀行代表者出席のもとに廿九日午前十時三十分より釜山鐵道ホテルにて開催され開會後一時半より[illegible]朝鮮銀行釜山支店長の開會の挨拶に次で會長に加藤鮮銀總裁を推擧し次回の開催地を京城に決定して講演に移り和田大藏省書記官及び林財務局長の講演があつて三時半終了、同夜は引續きホテルにて晩餐會を催し無事聯合大會は終つたが[illegible]

一、運送證券及び倉庫證券の不正行爲又は詐欺防止の件　該行爲ありたる場合は其銀行は直に此事實を取纏め[illegible]銀行より直接（又は聯合會の組合銀行を經て）全鮮銀行に其顛末を周知せしむべし

（說明）從來朝鮮に於て運送證券及び倉庫證券（就中代理店發行荷物受取證）に關する不正行爲に依り各地銀行の損害を被りたる風評は吾人の屢々耳にするところなると同時に之れが防止の方法に關する研究久しきに不拘未だ適切有効なるもの考出に至らざるは頗る遺憾とするところなり

今各地各銀行間の連絡を一層密接にし今後右の如き不正行爲に會したる銀行は其の事實を取纏め之れにより將來其の解決に便することを得べしと共に[illegible]同の危險防止に資すること甚大なるべしと信ず、之れ本案を提出したる所以なり

▲來賓　拓務省書記官永井四郎、大藏省書記官和田[illegible]、財務局長林繁藏、殖產局長[illegible]、長兒島高信、慶南道知事[illegible]

▲朝鮮銀行　加藤敬三郎、[illegible]

▲朝鮮殖產銀行　有賀光豐、森悟一、安井[illegible]、卓爾、永留弘

▲第一銀行　淺川眞砂、大橋梅[illegible]、小澗清次郎

▲安田銀行　森田晴一郎、岡田要男、小山友次郎、福井清之助

▲十八銀行　井上乙熊、澁谷依夫、松尾辰男

▲山口銀行　田口鐵平

▲漢城銀行　堤永一、谷田重三、仲澤弘、[illegible]

▲釜山商業銀行　泉宗治、幸西誠一

▲朝鮮商業銀行　朴榮喆、山下秀雄、堀正一、山崎信一、是枝嘉藏、瀨尾一

▲慶南銀行　[illegible]

▲京城銀行　張稷相、李重九

▲湖南銀行　玄俊鎬、金賢國

▲北鮮商業銀行　[illegible]

▲湖西銀行　[illegible]

▲海東銀行　[illegible]

▲慶一銀行　[illegible]

▲東萊銀行　[illegible]

江原道

史北面の小作爭議（二）
―非道な地主のやりくり―
春川支局特派員　李石薰記

金の小作權に見切りをつけて、他へ移りかへをした者が三戶あつた

◇

こゝでいよいよ切羽詰まつたのは殘る約四十戶の者達であつた。四十戶とは、その戶主をいふのであつて、四十人の戶主をさすのではない。その一人の戶主のかげには、五六人づつの家族があることを忘れてはならない。つまり二百余名の老幼小作人達が死境に陷つた譯である

『農民は鍬をかせ！』彼等とて慾望を持つ人間であつたのだ。『約束した土地をくれ！』と蹶起したのだつた――新しくこの戰鬪は最初の火蓋を切つたのである。時は去る五月の初旬であつた

遂に金地主の無慈悲な要求を承認せしめられた十金戶の小作人をのぞく四十余戶は、ついに小作權を取り上げられた。これは既述の通りであるが、新小作人達がこれにおき代へられたことはいふまでもない。然して新小作人達は春を迎へ、余計な土地にありついた喜びを以て、肥料の準備とか、地ならし、種子まき等にいそしんでゐた。然し舊小作人達は春を迎へ、かついよいよ窮迫しつゝあつても耕すべき土地がない。秘仕しようにも、秘仕すべき土地もなければ、漸くその中四戶の者は遂に他へ移住し、『あんな無慈悲な者の土地は耕さない』とであつさりと他へ移住し、[illegible]

◇

金地主の代理人深田は記者の間に對し、おつくり語るのであつた

記者、一反步三石の地租を要求したことは無理だと思はぬか？

深田　無理なことを強ひたのは何うといふわけか？

深田　地主は小作人達を熱心に働かせるためにやつたことである

記者　舊契約に違反して今日四十戶の舊小作人達に土地をやらせまいとするが、これは大した問題とはならぬか？

深田　私の立場も非常に苦しい――地主は京城のまちの中にあつてこちらの切端詰まつた彼等の事情を知らぬからだと思ふ。然し私とても十六戶位はどうしても新小作人達に代へないとこれも困ると思ふ

◇

この他いろいろと話し合つたが、言を左右に託し、余りに苦しい立場を語るやうな態度であつた

金地主の代理人深田は記者の間に對し、おつくり語るのであつた。[illegible]、一大盜難化せんとする險惡な雲行を見せたのであつた

◇

そこで、勢ひづけられた新小作人達は、『そら！俺達がほんたうの小作人だ』と威をそびやかした。然し舊小作人達は『いやおれ達だ』と必死こゝにおいて、雙方が反目睨視し、暴力に訴へかねまじい程までに感情を尖らして對峙した。

向して去る二十一日一つの田へ、新舊兩方が陣つて苗を插さうとして衝突し、方々へ斬る現狀を呈れて、一大盜難化せんとする險惡な雲行を見せたのであつた

◇

春川郡農會では、これを知るや早速調停に乘出し、金地主の代理人深田某を京城から招き、左の如き治安條件の協定をなした上、一時この爭議を解決の運びに至らしめた。（これも既報の通りである）

一、小作權の決定は郡農會に一任し別紙（略）の通りとす

二、昭和四年十月十日及同十一月二十日作成したる小作契約は昭和五年五月十日限り之を解除す

三、會者の決定は地主に於て指定し地主は郡農會と協定を爲すこと

四、小作契約の變更は昭和二年五月十一日作成せる春川郡農會指定の小作契約證に據ること

但し地主に於て加除せむとする場合は郡農會と協定を爲すこと

右の通り協定候也

昭和五年五月十一日

地主金某代表者　鐵原居末人深田　一

立會人春川郡農會春川郡守　淺迫　春吉

外　二　人

◇

斯くして前記七戶（移住した者）だけを新小作人達に見切つた者達によつて補充し、殘る全部が元通りに耕作することになつたが――これは全く春川郡農會が、正義を楯に、主張を通したお手柄であらねばならぬ

◇

然し『已れの土地を勝手にされないのを不滿に思つた？』金地主は左の如き手紙を現舍長鄭均に送りつけて、春川郡農會の調停を蹴つたのであつた

『……あれはおれの土地だ、おれの土地を耕作せしむべく、地主の言ひつけに從はない小作人を促ぬのは至極當然だ……他の條件は承知するとしても、小作人を全部舊小作人に戾すことは承知出來ない。地主が定めたことが通されん樣では、第一僕の威信にかゝることだ。早く新小作人に土地を返してくれ……云々』

◇

二十八日、郡農會では再び殷仰ぎ深田某を呼び、金地主の意見を取つ[illegible]、二十八日史北面長から[illegible]里の實狀をたづねると『どうも未だうまく行つてない樣だ』と答へるのであつた

[illegible]が小作人たる先有權利者である』ことを說明し舊小作人をして田植をいそがしめてこゝに解決を見たものゝやうであるが、この邊で打ち切ることとした、右は余りに粗雜拙策ながら事件の大略を抄記したものである

◇

去る二十二日、郡農會では再び殷治尾針手が現場へ出掛け、深田某に雙方の協定條件を主張し、新小作人を一堀にあつめて『舊小作人（終り）

平安北道

製鋼所の噂で新義州俄に太る
朝鮮人の來住者殊に多く
家屋の新築激增す

製鋼所が出來るといふ噂で新義州に來るものが多くなりこれがため新築增改築の屆出數は非常に多く、すでに一千戶以上を算するにいたつた。これを一戶三人平均と見て三千人の增加を見たわけであるが、右は主として朝鮮人であるが、勿論內地人の來住者も多くある。ことは窮家の增加なることから見ても判るが、何にしても朝鮮人の入り込むことは素晴らしいものである（新義州）

府廳舍

改築許可
國庫補助一萬三千圓

多年の懸案であつた新義州の府廳舍改築問題は政府の緊縮方針のため當分實現困難と見られてゐたが事務擴張のため到底現在のまゝでは執務不能となつたので更に總督府に增築申請した結果廿六日國庫補助一萬三千圓で增築許可指令が下附されたので漸く着工することとなつたが增築は現在の財務課を取り除き左側コートを埋め立て二階建に改增築をなし府尹室を增築の一室に設けることとなる筈である（新義州）

煙草小賣人增員

昨年來煙草小賣人の營業調査を行つてゐた專賣局新義州出張所では今度賣行增進を期するため從來小賣人五十名に貸付てゐた資金を三百名に增員する筈であるが貸付額は一回八圓乃至八圓である（新義州）

商業銀行支店設置

定州は平壤新義州の中間にあつて奧地殷山郡州への要衝に當り米大豆の產地として著名な定州平野を控へ古邑定州、郭山をその經濟圈內に含み人口は定州面のみで九千人に上り郡廳その他各官衙を有し經濟交通上重要な地位を占めてゐるが未だ銀行のないのは一般に多大な不經濟と不便であるとて今回有力者連名で商業銀行支店設置方につき道廳へ陳情書を提出した

馬賊の地盤協定
對岸で頭目會議を開く

最近平北對岸に達した情報によると對岸集安、撫松兩縣に橫行してゐる馬賊十六、七の頭目は過日來同日會議を開いて地盤の協定をやり更に武器買入に就ての打合せや官憲への對抗策を協議しかつ[illegible]でに江岸進出の共同作戰計劃をも打合せたといふので官憲在山各署では特に保護を嚴重になすことになつたが臨江、通化兩縣內には支那官憲と馬賊の衝突殆んど每日のやうにあるとの事である（新義州）

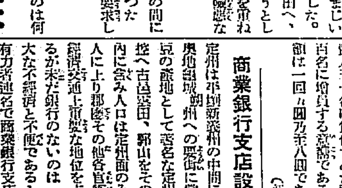
寧邊の祝賀
飛行機も飛ぶ

三十一日と六月一日の寧邊農業學校落成式及寧邊郡勸業品評會には郡民の期待を容れて平壤飛行隊から二機の飛行機を派遣せらるることに決定した寧邊には天下の名勝地下金剛および妙香山有名な名所あり各方面からの參會者で當日は定めて盛會を呈するであらう（寧邊）

黃海道

遂安郡の名勝地を探る
南川支局　一記者

◇十一日遂安郡廳を訪ふ。下有齋のライラック、王溜洞の山椒魚、次緋洞の瀑水、慈悲里の溫泉、栗浪の古蹟、南江の卅六洞天、これを知らずして遂安を語るなといふ。記者は豫定を變更してこれ等名所を一巡することにした、一行は道評議員の禪氏、小西久保田兩學組議員孫山郡廳の諸氏、午後一時自動車を下有齋に飛ばす道路坦々として爽快いはん方なし、本郡は永成江の支流あり斷崖下に自然の深淵をなす斷崖一面は芳香馥郁たるライラックの花に包まれて全く御伽噺にありそうな仙境である、小舟に棹し一網を投ずれば躍る川魚一網數十尾を獲、即ち酒さへ持つて行けば肴の心配はない譯だ



（寫眞は下有齋）

◇十二日王溜洞の山椒魚に見參すべく一行は徒步で進むこれも溜成江の一支流の上流である、小川を上り右折した所に小瀧を落してゐる、この小瀧を溯ふて上つた所に一洞穴がある洞前の溜には例の山椒魚が棲息してゐる、恰も屋守の如き格好でたやすく捕へる事が出來る、山椒魚は精力劑として珍重されてゐる

◇午後は自動車を連れて遂安邑の溫泉を探る邑內から西方一里半隆山といふ小山が右前にそびへて麓には小川が流れてゐる溫泉脈は畑中にあるがその畔には硫黃が石に附着してゐる溫泉脈を中心に多數の古墳が散在してゐる、この溫泉は試掘を要望されてゐるので近く實現するかも知れぬ次ぎは秀林里氷穴洞の寒水であるがこれは歸途左折して十三丁も小川に沿ふて上つた所にある面積約三間四方位の大岩の一部分から清澄の寒水が噴出してゐる、分析表を見ると炭酸ガス、二三〇瓦、硫酸、〇〇〇、クロール三一、九〇〇で鐵分及炭酸の含有量多く內用としては消化不良、便秘治用として痔疾等の諸病に効果あるさうだ、附近は天下山連峰峨々としてそびへ四時眺望佳絕であると共に小川には小瀑あり游泳垂釣等一日の行樂に絕好の地である、近く道路改修し自動車も通ずるさうだ

◇

十三日南江の三十六洞天を探る、自動車を驅つて延新面栗里に向ふ途中面長李元雨氏の斡旋を得て一行は長途の疲勞を休むることにした十四日午前七時起床[illegible]の一部を見るその十景とは[illegible]三十六洞天は十景の直下南溪洞より始まつて大花里から沿岸の[illegible]、遂安郡方面からいへば公南面方花里から大遂里に至る約一里の間で[illegible]の一部に入る約三里の兩岸の秀景をいふのである

◇江流悠々たる所あり、急流岩を嚙む所あり、深淵あり、淺瀨あり山頂の雉飛するあり、大鷹の舞するあり、鮮魚の躍るあり、一幅の畵である、三十六洞天とは千眼洞、[illegible]、月離洞、藏井洞の卅六景をいふのである荷物船の下り便を利用しても一度は金剛山と共にこの絕景に接して見るの價値は充分であらう（寫眞は下有齋）

地方集會

◇大澤氏の結婚披露宴　群山地方法院判事大澤四郎氏の令孃春子（二〇）は今回[illegible]助氏の令息農務技師福田亮氏（二六）と婚約なつたので二十八日午後七時より群山の官民有志數十名を公會堂に招き披露宴を張つた（群山）

地方人事

▲佐々木壽巳氏（朝新土地委員長）廿九日夕內地より歸來

▲岡本正德氏（大邱覆審法院長）廿八日夜釜山通過內地へ

▲草間秀雄氏（總督府財務局長）廿八日夜釜山着東萊一泊のち南山より飛行機にて歸京

▲藤木永吉氏（釜山商議書記長）廿九日朝木浦より歸來

▲下飯坂忠晴氏（財務局部長）三十日大田へ三十一日歸任

▲吉田秀次郎氏（仁川商議會頭）東京出張中三十一日歸仁の豫定

▲松野二平氏（總督府技師）二十日延坪島より仁川へ

▲矢島京畿道內務部長　道路視察及び管內巡視のため二十九日午后二時自動車にて開城着一泊の上京の豫定

▲相川龍市郎氏（會寧面協議員）鏡源地方の商況觀察のため二十八日出發

祝廿五周年記念

大田郡農會

大田郵便局　職員一同

朝鮮運送株式會社　大田出張所　主任　山北貞助

大田面長　齊藤安二

大田　鐵道水曜會

大田刑務所　職員一同

大田　白石鐵二郎

全州專賣局　大田出張所　職員一同

國際通運株式會社　大田代理店　村尾伊勢松

大田土曜會
東洋拓殖株式會社大田支店
朝鮮殖產銀行大田支店
郡是製絲株式會社大田支店
大田電氣株式會社
株式會社漢城銀行大田支店
朝鮮煙草元賣捌株式會社大田殿
朝鮮興業株式會社大田管理所
日海興業株式會社大田支店
大田金融組合
懷德金融組合
忠南無盡株式會社

大田木材商組合（イロハ順）
吉原材木店　電話二四九番
富士材木店　電話二七六三番
明田材木店　電話二〇五〇七番

京城通信

金融組合理事者

京城　一記者

故片山首相男爵の創唱に基づき廿四年前に朝鮮に生れ出でたる金融組合は最初相當の進步を見せ中ごろ必ずしも當初の成績を示さず近ごろ神天の勢ひを以て普及と擴充との成績を記者に報じつゝある。しかして本日は廿四年目の記念日である。おそらくパコダ公園なる男爵の像も微笑を地上に投げてゐることであらう。

×

朝鮮における銀行の働くべきセキが強だせまくかつ高い。ある意味からすれば朝鮮には銀行はあれどもなきがごとしと極言することが出來る。その證據には朝鮮には金融界がない。ありても極めて鈍感であり、鈍感といふ能はざれば凸角が少なすぎる。關聯面が出だせまいともいへる。これはもとより銀行に罪があるのではない。住民の經濟力がいまだ銀行を利用するまでに立ち至つて居ないからである。ここに於て金融組合の必要が起つて來る。必要に應じてその發達が促されて來る。

×

これは事實だ。經驗的事實だ。しかも個々の組合に就いていふときは記者の机上にも時ありて現制に不服を唱へたる投書がまゐることがないでない。投書の内容は多くの場合、むしろ例外なくすべての場合放談にあらざれば誹謗であるが投書が語るところの場合がその組合にはなかつたにしても他の組合には現にありまたはありさうだといつたやうな風に解釋し得ることがあるのである。しかしてそれは記者の信ずるところによれば組合理事者の周到なる注意によつて或は穩し或は穩さざるとが出來るもののみである。理事者の選任には金程詮議を要するものならんと平凡記者は考へてゐる（三十日）

全羅北道

謎の亥角さん　稷山金鑛に入る

事業着手の目鼻もつき　愈よ御輿をあげる

全北知事を罷め、東津水利組合長となり更にこれを辭して全州に永住の居を定めた亥角さんは何をするだらう？といふことは全北人の面白い謎であつたが最近群山稷山の土地經營と共に稷山砂金鑛に依り事業に手を染めるだらうといふことは、おぼろげに注意を惹く程になりこれに對し亥角氏も又仲々積極的に事業の内容に就いては口を緘して時期でないとのみ應答して居たが最近いよ〳〵事業着手の目鼻もついたらしくはじめて京城出張の途中記者に大體左の如く事業の内容を明かにした

稷山砂金鑛は元米人會社の經營する所であつたがこれが中途事業中止になつて居たもので其中止には入込んだ事情があり決して事業不振で中止したのでは無く皆さんが心配された程危險な事業ではない。種々調査の上譲り受けたもので約金鑛區百五十萬坪で二千箇所もボーリングして事業の將來の見極めもつき初めて手を出した樣な次第で現在の所では一ケ年六萬坪の豫定です。電力は五百キロで一ケ年約二百萬キロワットを要し、ドレジャーは千三百噸、丁度金鑛の三菱のと同じもので機械も現場にあり着手は直ぐにでも出來るが何分發電所設立に今から三ケ月も要するので、その間が待ち遠しいです。用地買收も順調に運んで居ます。發電所は南鮮電氣の成鏡發電所の反對の側です。事業の組織ですか？それは三菱の前非藝術と僕と京都の友人とマア組合の樣なものです　＝寫眞は亥角氏（全州）

運送店の競爭始まる

荷主に親切となり　一般から歡迎さる

群山における運送業は府内十個運送店の合同に成る朝鮮運送株式會社が營業を開始して以來果して國際通運會社との間に競爭をはじめ今後益々猛烈を極むべく豫想されてゐるがその結果荷主側においては從來運送屋に依つては荷主に對して不親切を極め貨物の集配も敏速を缺いてゐたが最近に至りては兩社競爭の結果すべての取扱ひが親切にして敏速となつたので荷主は何れも喜んでゐる（群山）

全州は四運送店分立

全州運送界は全州運輸、丸光荷主運、朝運の四運送店となりその内朝運は今日に至るもその筋の許可遲延し居る一般の待ﾞ目を惹いたが根本朝運出張所主任の談によれば目下全州警察署より本府に打合せ中とのことで多分六月一日より開業の運びに至るらしくいよ〳〵四運送店の分立となり、丸通は爆薬全州運輸は石炭、丸星は酒荷の獨占において各々獨特の勢力範圍ありこれに對し丸光の荷主運送といふ個人的の商事に有利な立場にあり全州運送界は益々興味ある商戰に入るであらう（全州）

一日一人

▲高安彦君曰く（全北警察部長）初めて弓を初めたが實際弓は武道の上からもだがスポーツとしてもいゝネ。的物を相手にして何恨む所なく射が惡ければ只自分を反省するばかりで非常にいゝ修養にもなるネ。初めてから一週間だが、大分コツを覺えて來たよ、稽古はイツも退食のやすみ時間にやつて居る（全州）

郵便所改善要望

群山　榮町郵便所は近年市街の發展膨脹につれて事務の繁劇を來したるにも拘らず經費の關係上從來のまゝにて時代に順應せず爲めに東部町友會聯合會では改善要望運動を開始し二十九日商業會議所に對し遞信當局に交渉するやうに依賴した（群山）

辭令（二十九日附）

（高敞警察署在勤）總督府道警部補　高橋修

警察部保安課勤務を命ず

巡査入所式

全羅北道巡査講習所にては來る二日午前九時入所式を行ふ筈（全州）

慶尚北道

釜はたぎる　本年の最高記錄

八十七度八を示す　大邱は眞夏のやうな暑さ

大邱地方は昨今非常な暑さで毎日水銀は八十度から八十七度の間を上下して眞夏を思はせてゐたが二十九日の最高温度は八十七度八で本年の最高記錄を示したが大邱測候所ではこの暑さはまだ續くといつてゐる（大邱）

內地人青年

謎の鐵道自殺

二十九日朝大邱驛校川驛在所に線路に死體がある旨屆出たものがあつた係官が急行取調べてみると京釜本線新滑校川間の鐵道附近に轢斷されて胴體が二つになつた內地人青年の死體があつた懷中には私は幸福の道を辿ります喜んで下さい、然し警察官をいつはつたことはまことに申し譯がないとの遺書があつた、何者とも判明せぬが警官の自殺であることはこれによつて判明したが警察をいつはつた云々の文句については何事

庭球大會

一日大邱公設コートで大邱體育協會の三笠町公設コートはかねて修繕中のところこの程竣成をつげたのでそのコート開きとして一日午前九時から庭球大會を開くことゝなつた（大邱）

悲戀の猫自殺

大邱東城町二丁目金道淑二女桂花（二）は相許した仲である府內本町裵左興（　）との結婚を兩親が許さないので去る二十六日猫いらずを嚥下した（大邱）

結婚の費用を盜む

慶山郡南川面皇山洞鄭龍斯（こ）はかねていひなづけである同洞李永正長女順花（こ）と結婚する費用を

大邱地方は云々かお〳〵い事情があるか、それとも或種の重大犯罪者ではあるまいかと大邱署は隣接各署に手配して身元調査中（大邱）

在鄉軍人射擊會

慶北　浦項在鄉軍人會では二十七日海軍記念日に在郷軍人及市民參加の射擊大會を行つた分會の射擊班を八班に青訓、來賓、婦人と區別して午前八時から開始午後六時三十分終了した會員の一等は四十點で青訓所長の松藤彦市氏以下二十三等迄來賓一等三十九點浦項驛員藤野周一郎氏以下二十等婦人一等十二點裕原令孃以下十等でそれ〳〵賞品の授與なし分會各班の優勝旗爭奪は第八班の勝利班が獲得して歡樂に移り盛會裡に午後七時三十分閉會した（浦項）

（前欄末尾）捕へるため逵城郡多斯面洛東洞徐今伊方から牛一頭を盜み出し逃走中を捕はれた（大邱）

高普豫定地開基祭

財團法人金泉高等普通學校出願中の豫定地金陵面富谷洞雑松寺の女史邸宅前の敷地において二十六日午後二時から開基祭を執行したが金泉郡守郡警察署長および公職者その他一般出席式後堂親女史の邸宅で祝宴を催した（金泉）

京畿道

仁川近海　海苔養殖

松野技師等實地調査

月尾島近海における海苔養殖について本府技師松野二平氏は三十日延坪島より來仁、松島府尹、園口道、三島水産組理事と共に月尾島近海並に栗島附近に赴き實地調査を行つた（仁川）

仁商評議員會

仁川商議では六月四日午後二時半から臨時評議員會を開きさきに役員會で協議した海港局長諮問事項に對する答申および四年度決算報告承認方を附議することになつた（仁川）

硯田雷伯壽會

大分縣出身の篤行家祠田昌氏は金剛山探勝の途次來仁、太田忍、後藤連平、緒方國次二氏發起、松島府、堂本貞一、武藤千丈十數氏贊助の下に硯伯壽會を開く筈であるが氏は故郷富豪校發員令居景平氏の高弟にて雅致に富み他の追隨を許さぬものがある（仁川）

水産製品檢查所

來年度に新築する　仁川稅關の水產製品檢查所は現在稅關局の建物を借受けてゐるが築港擴張工事のため檢查所の前をふさぎ更は稅關局の關の野積に使用され危險なるため京仁道水產會の三島、平山、濱酒谷、城野等の六氏は二十六日仁川稅關に堂本稅關長を訪ひ新築方を陳情する所があつたが稅關當局では來年度において新築實現するやう努力する旨を答へたらしい（仁川）

縊死

富川郡稷面梅花里無職朴在順（五）は二十七日午前十時自宅濕窒で縊死を遂げた原因は病氣を悲觀の結果たらしい（仁川）

宿引毆る

廿九日午後九時半頃山東省榮邑縣園村住所仁川內里一八八旅館仁興館方雇人周培禮（三）は直隸省保定村安國縣住所不定工徐國鈞（弐）に對し自分の宿に引止めやうとうるさくつきまとうたのがもとで大喧嘩となり陶は持つてゐた一升瓶で周の頭部に毆りつけたので周は卽みどろとなり大騷ぎとなつたが仁川署員

忠清北道

軍隊式で松毛虫驅除

鎭川郡一圓に渉り　忠北鎭川郡內に近來著しく松毛虫が發生してこれが被害多大なので三十日、三十一日兩日一齊驅除することとなり松毛虫驅除隊を編成し司令部を鎭川郡廳內に置き司令官には金郡守副司令官は佐藤警察署長參謀長は李庶務主任外張國長二名參謀は平石部補高橋森林主事構山技手佐藤郡屬司令部附將校には金道評議員佐藤組合管理者瓜生理事岡部面議員井上理事羽原所長驍隊長は各面長とし各驍隊に副官を置き副官は郡廳職員各一名宛驍隊附將校として各面職員及各面警察官駐在所職員各區長驍隊長たる面長は各大隊を編成して各大隊は中隊を編成して前記松毛虫驅除想定に基づき總攻擊驅除に努力し優秀者には賞品を交附した（鎭川）

（前欄末尾）がかけつけ周を新町牧畜病院にかつぎ込んで手當を加へ加害者を引致取調べ中（仁川）

貨物自動車購入

忠北道土木課において本年度より貨物自動車一臺を新に購入し道路工事の土砂運搬等に使用し賦役工事の煩を避けることゝなつてゐるがそのシボレー車一臺が廿三日京城より到着した、よつて同課においては車體檢查終了の上直ちに堤川丹陽間の道路工事に差廻し土砂運搬に使用した（淸州）

咸鏡南道

元山野球聯盟戰

海友、金融團を破る

本社元山支局後援元山實業野球聯盟戰第三回海友隊對金融團の野球戰は二十八日午後四時三十分から公設球場において市橋鋒原審判海友先攻にて開始昨年覇者海友は第一回より猛打し毎回得點するに反し金融六回迄に四點を得しのみ七回にコールドゲーム十八對四にて海友快勝試合時間一時間五十分バツテリー海友吳、石橋、金融、荒木村、池內本日迄の名チーム勝敗海友二戰一勝、府廳、金融一戰一敗遞信一勝一敗（元山）

海軍飛行機來る

佐世保航空隊廣分遣隊所屬一四式水上偵察機小川二等航空兵曹操縱岡田大尉同乘、深水二等兵曹操縱和田大尉同乘の二飛行機は二十八日午前九時廣分遣隊を出發途中鎭海に着水の上兩機編隊をつらねて半島上空を飛翔し午後三時元山へ着水のはずであつたが廣分遣所出發が午前七時となつたため豫定より三時間遲れて午後六時葛麻上空に機影を現し同十分元山府廳上空を三回旋回して松濤園海水浴場附近に無事着水した兩機は二十九日午前六時元山を出發隱岐島上空を通過し鎭海へ向つて飛翔した（元山）

元山の記念日

元山の海軍記念日祝賀會は午後三時から樓氏高校講堂で開會、碇泊中の朝風乘組將校等多數も參列し日本海々戰の話を唱和して午後四時散會した（元山）

小說的だ　物語的だ　分りよい　面白い！　新哲學書

チュラントン著・村松正俊譯

下卷發賣

哲學　西洋物語

上卷・下卷定價各壹圓五拾錢送料各八錢

ダアムス・ペッケ著　永野芳夫譯

下卷發賣

哲學　東洋物語

上卷下卷定價各壹圓五拾錢送料各八錢

洒落の精神分析　フロイド

フロイド精神分析大系

人間はなぜ笑ふか

フロイドは在來の精神科學の拜殿を見捨てて民衆の中に精神科學のビルディングを建設したのだ。其のビルディングの一半を彼は「笑の源泉」に提供してゐる。「人類は疲勞を知らざる享樂の探求者だ」と揚言して彼はすべての人生の行路難に交錯して人生を朗かならしむるすべての「精神過程」洒落、頓智、滑稽、稚氣、ユーモア等を、めまぐるしい程の引例を以て解說してゐる。諸君のアルスは醫學者にして文藝家たる最適の譯著者を得て茲に完璧缺くる所なき邦語譯を諸君のライブラリイに捧げる。

醫學博士　正木不如丘譯著　定價壹圓五拾錢送料八錢

醫學博士安田德太郎譯

精神分析入門　上卷・下卷　定價各壹圓五拾錢送料各八錢

東京神田今川小路　アルス　振替東京二四八八八

資本金　五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

本社　京城出張所　京城府本町二丁目二九番地（電話本局一二六六番）
取締役會長　原錦吾
專務取締役
出張所長　三鍋才次郎

鮮內代理店所在地　京城、仁川、水原、大田、江景、群山、光州、木浦、釜山、馬山、鎭海、金泉、大邱、平壤、鎭南浦、新義州、元山、咸興、城津、會寧、雄基

▲李王職御用　▲鐵道病院御用
模範全乳
太平壤肥料紫牧場　東亞牧場（電話本局二八九番）

高級蓄音器　ROYAL HONIC　ローヤルホニック

贊化病院
京城府竹添町一丁目　電話本局二四〇番
醫學博士　古城憲治
內科　小兒科　入院隨意　普通病室及傳染病室

營業課目
米穀雜貨貿易　精米業　外米輸入　私設倉庫　一般代理業　保險代理業
朝鮮鎭南浦
ア新井新藏商店
電話長四四、四四七、四四六番　振替口座京城一九七一番　電略（アライ）

內科小兒科　腦神經病
京城本町四丁目百八十五番地（電話本局三〇七四番）
北島醫院

京城本町一　株式會社大澤商會京城支店　振替京城二一三番

寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七五五番　振替釜山七五五番

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥掛割表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社　大黑南海堂

化學工業博覽會銀牌　國產振興東京博覽會優良國產賞牌　受領

◎ミツワ人參葡萄酒

定價一壜金二圓二十錢（內地以外は送料實費を加ふ）

美味滋養の強壯飲料

ミツワ人參葡萄酒は、科學的硏究を經て、人參を、特殊の採作に依り、小店醫薬、朝鮮浦項ミツワ農場葡萄園産なる芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其味は濃厚にして輕快、よく何人の嗜好にも順應する、滋養無比の強壯的飲料なり。

香味高潔清和滋養豐富　強壯增進興奮作用優秀

（現品寫眞圖）

▼如斯人は榮養補給の目的を以て強壯料として◎ミツワ人參葡萄酒を用ひらるべし▲

一、精神や肉體の疲勞を早く恢復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に恢復したい人
一、病苦や不快の感覺を忘れたい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、身體の力を增したい人
一、身體を強壯にしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、延命長壽を願ふ人
一、過勞又は勞働して疲れた人
一、生來虛弱な人
一、身體の痩せ細けて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色香艷めの無い人
一、手足や腰が冷えて寢付かぬ人
一、些細の事を氣にかける人
一、悲觀い事も無いに泣きたい人
一、貧血して肥滿的になる人
一、精神がふら〳〵とする人
一、時々氣を失ふ人
一、腦神經衰弱に罹つて居る人
一、ヒステリー俗に謂ふ血の道に罹はれて居る人
一、頭痛や偏頭痛のある人
一、肋膜炎に罹つて居る人

賣捌　和洋酒食料品店・藥店・雜貨店

◎ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店（東京下谷區二長町營業所　振替貯金口座東京七一〇）
最寄に販賣店なくば直接御注文あれ（郵稅代用三圓以下差支なし）

代理店　釜山榮町一丁目二十七番地　福榮商會

祝京城日報二十五周年記念

井上清	飯泉幹太	石崎頼久	飯倉文甫	今井頼次郎	池神重政	新田留次郎	西田三郎	戸田直温	東條正平
富野繁一	築田和平	大橋新太郎	大村卓一	大澤次三郎	大草又七	渡邊龍	和田實	加藤敬三郎	上村三龜藏
河野喜一郎	吉留直哉	米倉元一	吉松幸次	高久敏男	中屋重樹	長島駿一郎	中村勘吉	武者錬三	植野勳
野田薫一	久保薫一	矢鍋永三郎	山本犀藏	山口太兵衛	山根貞一	松岡清也	見目德太	藤井寛太郎	藤本寛寧
福見貞治	藤田礦作	近藤昇一	衛藤祐盛	有賀光豐	齋藤固	澤村九平	佐藤作郎	佐藤求已	澤崎修
澤田豐丈	齋藤勘七	木村和水	新貝肇	平尾壬午郎	平井秀雄	廣田隆治	森悟一	森秀雄	森辨治郎

斷然友邦を押へて 天皇盃は我手に
水に陸に四選手權を獲得
けふ大會の幕を閉づ

【東京電報】極東四ヶ國の健兒が水に陸に八日間に亘り覇を爭ひ幾多の好記録を殘し三十一日を以て閉幕するとになつた極東オリムピック大會選手の中華、比島、印度三ヶ國選手の活躍は洵に眼ざましいものであつたが日本は各競技に長足の進歩を遂げ斷然他國選手を押へ壓倒的好成績を以て陸上（個人、混成）に水上野球庭球の選手權を獲得し技に榮譽ある天皇杯は三度我國の手に歸した、而して我選手の活躍は殊に目覺ましきものあり各國共日本の進歩には與ろ同情に驚嘆の聲を漏らしてゐる

新宿御苑の賜宴 終つて日本青年館で
大會閉會式を擧行

新に印度選手を加へ去る二十四日から華々しく開かれた第九回極東選手權大會は八日間に亘る四國選手の活躍に依り多大の收穫を收め盛會裡に三十一日終了役員選手は新宿御苑の秩父總裁宮殿下の御招待會に參列後午後七時から神宮外苑日本青年會館における閉會式に臨む斯くて定刻前午後六時靜宮において各選手の活躍せる映畫を觀覧し選手達は何れも眼前に現はれる自分の姿に感慨を新たにし午後七時大會副總裁田中文相、岸會長以下各國代表着席『君が代』奏樂裡に秩父總裁宮殿下台臨遊ばされ岸會長の閉會の辭、田中文相、支那代表張伯苓氏比島代表ヴァルガス氏、印度代表マカージ氏の挨拶あり終つて田中文相より優勝せる日本選手代表に天皇陶盃を授け次でトロフヰー、賞牌、賞狀の授與あり萬歳を三唱しこゝに極東の親善を兼ねた意義ある極東大會は全く終了を告げる

8—5 九回の表で一擧七點
八回まで危ふかつた
日比野球二回戰

極東大會日本對比島野球第二回戰は三十日午後二時半球審池沼、壘審藤田、池田、三宅四氏審判の下に日本先攻に開始メンバー左の如し

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
日本	0	0	0	0	0	0	0	1	7	8
比島	0	0	1	0	0	0	1	3	0	5

◇一回（日）三者凡退▲（比）一死後エチエム一、二間安打、サベロン四球を利したが後援なし（南東岸）

◇二回（日）桝一壘右を拔く二壘打、山下四球に出たが後者據はず▲（比）三者凡打（南東岸）

◇三回（日）二死後田部中前安打せるのみ▲（比）二死後エチエム中右間三壘打にサベロンの二ゴロを田部ハンブルする間にエチエム生還一點を先取、ガビオラ一飛（日〇、比一）

◇四回（日）佐藤四球を得森のバントに二進せるのみ▲（比）一死後ロア中前安打、オンシニアン三遊間安打、マンザナレスの一ゴロ併殺となつて走者生きたがロア本壘を衝いて刺さる（タイラロン遊飛（南東岸）

◇五回（日）永井一二間安打に出たのみ▲（比）三者凡退（南東岸）

◇六回（日）井川（佐藤の代打）左飛森遊飛高投に生き桝四球山下の右犠飛に走者三、二壘に進めたが永井二飛（井川左翼、楠見中堅、桝左翼、水原三壘に入る）▲（比）二死後ロア四球に出たのみ（南東岸）

◇七回（日）三者凡退▲（比）マンザナレス右前安打ヴイラロンの犠打に送られメダレの中前安打に一擧生還ナダレ、エチエムとのスクイズを過り捕手の送球に三壘に刺さるエチエム投僞（日〇、比二）

◇八回（日）田部左越二壘打し三井川の二壘打後のテキサスに生還楠見二壘右を拔く安打桝中飛山下の右飛犠打となつて走者三、一壘を得たが宮武（水原に代る）三飛▲（比）（宮武投手となる）サベイムン三壘強襲安打ガビオラの二飼に進みバウチスタ四球ロア右中間に三壘打し二者生還ロア投手暴投に還り三點を與ぐオンシニアン三飛マンザナレス中飛（日一、比三）

◇九回（日）最後の攻撃に入り伊逹四球土井の右飛後村尾遊飛失に生き梅澤に進壘し田部四球に一死滿壘の好機を迎へ井川四球に出て押出され楠見の中堅安打に村尾、田部生還（比東ナバロ投手となる）桝第一球を痛打し投手を拔く二壘打とし井川楠見生還一點を勝ち越す宮武中堅二壘打に桝歸る（此時比東エチエム投手となる）伊逹遊飛に山下左遊土井右飛に終つたこの回日本一擧七點を得て

形勢逆轉す▲（比）（岡田捕手となる）二死後エチエム四球サベロン遊越安打せるもセベタ（ガビオラの代打）右飛に止み遂に八對五にて日本快勝す閉戰四時四十五分（日七、比三）

軍 部署 下井遊林尾
日本 森桝 山永伊村 （佐）（左）（三）（中）（一）（右）（捕）（投）（遊）
比島 ムンラスアンスン エロオト アレロ チベビン ニチラ シッイ エサガサロ オンマンヴ （三）（遊）（左）（中）（投）（二）（右）（一）（捕）

▲（日本）打數三六、安打九、四死六、三振二、失策一
▲（比島）打數二四、安打九、四死四、三振二、失策二

秩父宮殿下 水泳場へ御成

【東京電報】秩父宮殿下には妃殿下と御共に野球終了後、水泳場に御成り終りまで御觀覧あそばされた

青天白日旗 初めて飜る
運命をかけた 華比排球戰に勝つ

中華東の運命をこの一戰にかけた排球戰には中華應援團は得意のチカラチン、チカラカチヨウの聲援もあげず息を凝らして觀戰し支那遂に勝つや大會最初の青天白日旗高く夕陽に輝き、學生席から民國國歌ひゞき渡り外苑一帶にあつた中華人といふ中華人皆躍り上り歡呼して敬意を表し國歌に唱和した水泳場では熊本宗家多田一郎七十四歳の老翁が兩足に扇子をはさみ傳馬形といふ美事な泳ぎを見せ一萬の觀衆を感嘆させた

極東大會總會
各競技事項決定

【東京電報】極東體育協會總會は卅日午前十時より前日に引續いて協議をすゝめ

一、體育主事又は體操教師はアマチユアと認め殊にアマチユアの定義を決定（各國殊特事情によるものは大會毎に協議す）

二、水上競技は次回より左の種目を行ふ、自由型五十米百米、四百米、千五百米、背泳百米、平泳二百メートル混成八百米リレー（二百米リレーは廢止）

三、野球は監督以下二十名以內とし規則はメードヤー・リング規則に依る使用球等は大會毎に決定する

と決定午餐の後再開、次回の開催地、期日其他を協議した

×

大會總會は午後續行左の件を決定した

一、野球、籠排球、蹴球は同點のときは各國が一致決定せぬ限り決勝まで行ふ蹴球選手權競技同點のときはオーバータイムを認む

二、競技の審判はゲームに參加せぬ第三國がするを原則とす（但しコーチたりし人ははなれぬ）

三、庭球はロンテニスの名稱を附しデ盃戰システムによるも假所謂も一回戰より組合せによる（選手は各國八名以下）

極東大會第四日

上、初めて台臨遊ばされた秩父總裁宮同妃兩殿下 中、混成競技中の最も興味を惹いた八百米リレー最後のバトンの受渡しで受けるは吉岡選手、渡すは南部選手 下、女子百米準備のゴール

百米自由型 豫選

A組

一着 高石勝男（日） 一分〇秒八 （極東新記録）

二着 ウルカ（比）

三着 アリ（比）

B組

一着 宮木武夫 一分一秒六

二着 佐田德平

三着 ジャカリア

四着 アグスチン

中華陳振興君棄權、スタートより高石、ウルカを押へ五十メートルは高石廿八秒六で泳ぎ追從せるウルカをターニングで離し約一米の差でゴールイン二、三着との差三メートル

四百米自由型豫選

三十日午後四時十五分から行はれた

A組

一着 武村寛（五分四秒六） （極東新記録）

二着 安田榮吉

三着 アンテロ

B組

一着 米山弘（五分九秒二）

二着 テユブラン

三着 田中一夫

B組

一着 米山弘（日） 五分九秒二 （極東新記録）

二着 田中一夫（日）

三着 トテユブラン（比）

四着 史興隆（支）

イルデフオンゾ棄權

二百米平泳 豫選

三十日午後四時四十五分から行はれた

A組

一着 イルデフオンゾ（二分五十七秒）

二着 馬渡勇直

三着 松本隆道

四着 バアトラン

B組

一着 アジヤルチン（二分五十三秒）

二着 鶴田義行

三着 ブラサド

四着 塚原茂樹

A組イルデフオンゾ、フラインゾ二回目にスタート、バルトウラソ、スタートよかりしもイルデフオンゾ五十米百米とリードし百米は一分二十五秒で馬渡と一メートル離れ、馬渡バウトラソ松本接戰を續けて進み離大廻それより七メートル追るイルデフオンゾますく差を大にし馬渡を二メートル離して勝つ松本カ泳馬渡に一米おくれ三、四の差は半メートル離大廻は更に二十米おくれ落選

余裕を殘した鶴田

二百米平泳B組に日本の世界的選手鶴田は二着となつたが明日の決勝戰にイルデフオンゾとの對戰に餘裕を殘したらしく彼の所有する二分四十五秒フラットに比して著しい劣りがある

再び比軍を破り 野球も優勝す
餘すところ僅か一日
極東大會第七日

【東京電報】極東大會第七日の三十日は朝來快晴にめぐまれグラウンドでは三國選手の活躍に滿場のファン熱狂。華比排球決勝戰は中華頑張よく奮闘して選手權を獲得した。全員起立脫帽するうちに今大會初めて青天白日滿地紅旗が掲げられ、中華選手および應援團は奏樂に合せて一齊に民國々歌を高唱して勝利の喜びにおどる感激のシーンを展開した。第八回までは日軍の敗色、ふるはなかつた野球戰は最終回に日本一擧に七點を入れて比軍を撃退し、ここに日本は野球の選手權を獲得、御臨場の秩父總裁宮同妃兩殿下をはじめ奉りスタンドを埋めた觀衆の嚴肅なる脫帽起立のうちに大日章旗は揭げられた。かくて極東大會は余すところ、けふ一日となつた

フライウエイト

勝	負
川上 金造	山本 保雄
村上 清信	牟田 季彦
田中 瀬	加屋 俊彦
ヴイラヌエヴア（比）	徐延澄
グレー（比）	松居 潮助
中尾 明	鄭 惠源
多賀 安郎（棄權）	平林 愛國

勝	負
黄 乙秀	久保田 潔
森上 森男	柴田 西雄
綱野 松男	洪 胤 楨（棄）

準決勝

勝	負
タデイラ	多賀 安郎

籠球決勝
比島勝つ

日比籠球日本先づ大橋、小林、田中などのファイン・スローで一三對四とリードしその後日本調子よく盛り返し二一對一八で八ス、フイロメの猛烈の猛運動に一四對十三とリードしたが比島クルーネラタイム、後半パテイラ先づ二點を得追ひ追はれつする中に八分頃より比島ラストヘビーに移りルース最もよく働き遂に四五對四〇と日本惜敗、競技場北側マストに比島の旗揭げられ觀衆は比島國歌奏樂に脫帽敬意を表しつゝも相當の感興をそゝられなかつた

人氣は集る 水上と排球
天皇盃を目ざして
既に四選手權を獲得

【東京電報】極東大會もあと一日となつた、第七日の卅日は水上競技に最も適切な暑い位の初夏の陽ざしで風爽かである日本はすでに陸上二つ庭球、野球の四選手權を得て再び天皇陶盃を得べきことは確實となつたのでこの方の興味は薄れたが國際競技を目指す水上選手の活躍に選手權爭奪と白熱化すべき中比排球が人氣の中心となつて水上競技場は午前十一時殆んど滿員となつた

痛い所に觸れても 知らぬと頑張る
母子とも徹頭徹尾犯行を否認
百萬長者殺し公判

夕刊既報百萬長者李鐘弼擔殺事件公判は三十日午前その中心人物李洙倬の取調べを終り午後二時三十分より村小植の取調べに入る。先に李洙倬は金川裁判長の訊問に對し李老人擔殺の事實を極力否認したがその母親村小植もまた徹頭徹尾否認し午後四時四十分期日を選んで第二回公判を開くことゝし閉廷した

裁判長『三月十七日被告は仙藥を二包もつて李鐘弼にのましたといふのはお實か』

被告『左樣なことはありません』

裁『證人の言ふ所によると被告は綠側にたゞずみながらその仙藥を測じてゐたといふがどうか』

被『左樣なことはありません』

裁判長は被告の否認を一々受け流しながら

裁『被告はどんぶり茶碗に仙藥を入れ李老人を右腕にもたせつゝ口を開かしてその藥を入れたといつてゐるがどうか』

被『左樣なことはありません』

裁『証のいふところによるとその藥をのませて煙草一服半（約一時間）ばかしたつと李鐘弼は非常に苦しみ間もなく人事不省におちいつたといふが左樣か』

被『左樣な事實はありません』

こゝまではその相被告の母親村小植も同じく否認

裁『醫者の鑑定書によると阿片の中毒で死亡したとあるが藥はその中に入れてのませ殺したのではないか』

無氣味な空氣がさつと法廷に流れ傍聽者中には被告の否認に不平がましくちとさゝやくなかを……

被『左樣なことがあれば陰府廷でいはなければならないのでそんなことはありません』

裁『被告は阿片をもつてゐたか』

被『阿片などは知りません』

裁『しかし被告から阿片をもらつたものがあるがどうか』

被『私はやつたことがありません』

裁『廿一日李が死亡したといふが左樣か』

被『十九日朝死亡しました』

裁『死亡した際血を吐いて顏は勿論全身の色は紫色に變つたといふがさうか』

被『人の死には初めてなので詳しいことは知りませんが死體がうす黒く變つてゐました』

裁『死ぬ際苦しさに吐くと眞黒い血がぱつと溢れ出て李老人の病床を一面に赤くぬりたてたといふがそれを見はしなかつたか』

被『……』

裁『見たらう、どうか』

被『私は見ません』

裁『親戚の者がどうも死因が怪しいと言つてゐたがどうか』

被『さういふ噂があつたゝめに死んだ人であるが醫者に解剖して見ようといひましたが止めました』

裁『皆が被告が怪しいので毒殺したのではないかといつたところ被告は抱きつかんばかりにして皆の口を抑へ、叔父さん助けて下さい土地をあげますからといつたといふがどうか』

被『左樣なことはありません』

裁『しかし皆は詳しくいつてゐるまた被告と二人して日本に行き安樂に日を送らう、私も分前があるので他人に公言せぬ約束をしたといつてゐる』

被『……』

裁『被告の妾金美子によると被告は父の死亡後密輿に眠つて家に閉らぬそといつてゐるがこれは如何』

被『そんなことはありません』

裁『妾がいつてゐるのだから何も被告の不利益な行をいふわけもないではないか』

被『ないからないといふのです』

被告が口やかましく否認するを裁判長は『妾は言つてゐる』とあつさり聞き流し

裁『李鐘弼の祭の日には帝籍もせぬといつてゐるがどうか』

被『用合に行けば叩き殺されるといふので行かなかつた』

裁『證人や當時の情況を綜合して見ると李が死んでも被告は悲しくなかつたやうだがどうか』

被『大變悲しかつた』

裁『李の本妻趙継福が被告を指殺したと告訴してゐるがこれはどうしたのか知つてゐるか』

被『知つてゐますがそれは金錢事實でなく悪い奴が趙継福をごまかして土地の分前をとらうとしてゐたので私がそれを防がうと思つて證據を集めてゐたのを悪い奴等が知つて反對に私を毒殺したなどゝ告訴したのです』

李洙倬の訊問について母親村小植の訊問に入り村は同じく前記の如き裁判長の訊問に對し李洙倬と全く同樣の否認をなした

變態性慾から盜む

【釜山特電】本年三月頃より釜山水晶町、草梁町方面を中心として內地人の夫婦者の家庭ばかりを專門的に忍び込みの竊盜が頻發し、被害も多額に上るので、釜山署では犯人の逮捕につとめて居たが、去る廿七日に至り本籍不詳、守永友一（三〇）と稱する怪漢を引致、取調べたところ、意外にもエロチックな世界に住む變態性慾的な男で毎夜の如く刺激を求めて犯行を重ねて居たことが判明した、犯人守永の自白するところによれば最近の不景氣に生活困難となり寄く（？）しのぐため、多少の料心があるのを幸に吞氣を拙いてはひそかに生計を立てゝ居たが、實感不居にて物足りなくなり若夫婦の家庭を物色しては忍び込んでゐたが、最近は隣りがけに家人が寢込む隙に乘じて衣類、貴金屬などを手當り次第に窃取、贓品の大部分は府內の質屋に入れて、衣食の方法を講じ又は變態的な快樂に耽つてゐたといふのである

實業野球リーグ日割

京城實業野球聯盟は三十日正午より京城府廳上で幹事會を開き協議の結果今後の試合日取りは左の如く決定した

▲京電對殖銀二回戰　卅一日午後四時から　京城運動場

▲遞信對鐵道二回戰　六月一日午後三時　京城運動場

日本少女歌劇
今日から東亞俱樂部で

日本少女歌劇團は今卅一日から四日まで東亞俱樂部で晝夜二回づつ開演。プログラムは喜歌劇『都と鄙』、同『愛の島國』レビユウ『平家村』大レビユウ『東洋一周』等なし世界（寫眞はスターの山野さくら）

現代名家佳作展
傑作、佳作百五十點
大家を網羅して 二日から本社で展觀

近來美術界の快擧とされ期待されてゐる現代名家佳作展は來る二、三、四の三日間本社來青閣において本社後援のもとに開催近來とみに新機運勃興してゐる京城同好の士の眼をそばだゝせてゐるが、その出陳總數は約百五十點に達し作者は何れも帝展審査員帝國美術院會員等が、現日本畫壇の人氣の中心となつてゐる人々の佳作が百五十點にもおよんで一堂に陳列さるる事は同好の見のがすべからざるものであらう

それ等出陳中でも入江波光、富田溪仙、土田麥僊、徳岡神泉、堂本印象、中村大三郎、村上華岳、菊池契月、前田青邨等日本畫壇の中堅的存在を京城の地に移し、又一方には竹內栖鳳、山本春擧、西村五雲、橋本關雪、川村曼舟、木島櫻谷、鏑木清方、小室翠雲等々の大家を網羅し、[illegible]等は出陳中の優物とされるべく同好者の注目のまとゝなることであらう

寶石密輸で 罰金十萬圓
きついお灸

【新義州電報】既報—寶石密輸の綾野宇八郎（?）は二十八日新義州地方法院で税關の通告處分通り金十萬一千二百八十六圓二十錢に處せられた、寶石完納し得ざる場合は三百六十日勞役場に留置する旨言渡された

▲鐵道對京電決勝戰　六月一日午後四時三十分　京城運動場

▲殖銀對遞信決勝戰　十一日午後四時三十分　京城運動場

鐵道局勝つ

京城官廳庭球聯盟リーグ戰、龍山鐵道局對京畿道廳對抗庭球戰は卅日午後五時から龍山鐵道局コートにおいて擧行、左の戰績をもつて龍山鐵道局勝つ、閉戰午後七時卅分

第一ラウンド

道廳		鐵道局
宅見、李能	一—四	孔、秋山
服部、三上	四—一	長沼、國守
晉思、久保	四—一	張珍、渡邊
文萬、佐藤	四—二	金成、吉原
木下、李宅	一—四	高橋、秋子

第二ラウンド

道廳		鐵道局
服部、三上	〇—四	孔、秋山
文萬、佐藤	〇—四	張珍、渡邊
（道）1223	4—0	
（鐵）4445	4—0	

荷泥棒

（送末）大分縣生れ府內南大門通三丁目三三番地青柳方世話役換局主事久保彥藏（四三）は二十九日午後三時頃吉野町二丁目六三番地先を荷行商人鄭泰院九九番地成淡大（四六）の荷一箱を窃取せんとして發見逮捕された

高專庭球戰

朝鮮高專體育聯盟、庭球聯盟リーグ戰は京城高商、水原高農、京城醫專、京城法專代表選手五組出場の上左の日程によつて擧行される

▲五月卅一日（土）午後一時から京城運動場コートにおいて

▲同六月一日午前九時から第二回戰

海外短信

羅馬法王旗 海上に飜へる

【羅馬發聯合】世界最新にして最小の國家ヴアチカン・シチー（羅馬法王國）は今回初めて上海に船舶を所有することになつた。といふのは近く古代カルタゴの古蹟に當る北アフリカのチユニス市附近において、カトリック教の聖體祭大會を開催するので世界各地から一萬六千人の代表が參集することとなり法王廳からは法王の代理としてアレクシス・カーヂナル・レピシアーが派遣されるとになつたのでその乘船として沿岸航路汽船ネーブルス市號が法王によつて租借されたのである。同船には堂々と法王旗を揭げることになつたが法王旗が海上に飜へすのは今回を以て嚆矢とすると。

九十三歳の現職教師逝く

【ブルーミング（インヂアナ州）發聯合】米國全土を通じて教育界の最古參として知られて居たチエーン・スタリー嬢はこの程とうく物故した。未婚者で嬢と呼ばれるからには定めし若い娘さんと思はれるかも知れぬが何の〳〵本年九十三歳、頗る元氣なお婆さんで死に至る迄モンロー縣で學校教師の現職にあつたものである。

見出し附

邦文タイプライター

文書事務の合理化

執務能率の增進は

本器により初めて

解決せらる。

（カタログ進呈）

京城府南大門通二丁目（電話本局九二二番）

日本タイプライター株式會社京城出張所

本社 東京 支店 大阪・大連・名古屋・札幌

温泉ナラ 咸北の朱乙の遊樂園

新築開業 內湯旅館 萬翠 電話八番

▲宿泊料—本館 二圓五十錢 別館 三圓

▲御滯在ニハ賃間制ガ便利デス

▲主要驛—朱乙間ハ往復三割引

▲北鮮御旅行ニハ先ヅ『バンスイ』ヘ

普通試驗

本年八月一日ヨリ京城中學校內ニ於テ普通試驗ヲ施行ス 詳細ハ五月二十八日及三十日朝鮮總督府官報ヲ參照

昭和五年五月 朝鮮總督府普通試驗委員長

大阪海上火災保險株式會社

昭和四年度決算報告 貸借對照表

[illegible]

取締役社長 多羅尾源三郎　專務取締役 伊賀歌吉　取締役 木村清　取締役 松本與一　取締役 廣岡久右衛門　取締役 太田丙子郎　監査役 南鄉三郎　監査役 川俵作　監査役 竹原友三郎

朝鮮物產株式會社

第四回決算公告

昭和九年三月三十一日現在

[illegible]

京日案內

貸家 [illegible]

求間 [illegible]

信用 [illegible]

帽子 [illegible]

特別案內

鋼鐵各種材料

瓦斯管カーバイト

土木建築用諸材料品

内田商店

小林病院

內科・小兒科

平山醫院

入院室 チフス、赤痢、猩紅熱等

旭町一丁目（電本六九二・六九四）

安藤一郎君の新著「思想以前」に就て

平亨爾

安藤が詩集『思想以前』をだした。過去の約四年間の製作をひろひとつたもので、すべて二十一篇、本文七十頁ある。自分たちにはみなつかしいものばかりで、過去の四年といへば、小さな仕事ではあつたが、とにかく自分たちが一緒にたづさはつてきた期間なのだ。いま自分は郷里にあつて、みんなと離れしてすむやうになつてしまつた。なつかしいといふこゝろも自分にはふかめられてゆくのである。安藤がおくつてくれたこの詩集の見返しに、集中の『見べない勝光』のなかゝら

あの明かな透徹した地帯から逃亡し
いつも酸しい山脊のみねを辿りてゆく自分

と書きぬいてあるのも、自分にはうれしいのである。遠くにへだゝつてみれば、からまでの同感がいまさらに、こゝろを支配するものか、近くしたしんでゐるときには、たゞ意志の粒たまをとりかはし、ぶつゝけてゐただけであつたものを

安藤の詩には、詩の本格がある

と自分はおもつてゐる。

第一にこの言葉だ。日本語がどれだけの詩的價値をもつてゐるかを示すにたりるであらう。安藤は自ら、これは實に小さい誇りにすぎないといつてゐるが、なほ、われわれの國語をこのやうにみがきこんだことを認むべきである。言葉がいかに詩を成すか、日本語の詩においてむしろイグノアされてゐるために認められないであるこの事がらを、安藤は重實的につきとめやうとしてゐるのである。これを小さな誇りといはしめるのは世論の立場によつたこゝろであつて、詩的、また藝術的良心のしからしめたものではない。世論がかうしたことをイグノアしてゐるのは、むづかしさと面倒さがあるのと、内容的問題の光輝が時代をしめてゐるからである。形式がなければ藝術の分科は存在しない。安藤は詩を藝術の一分科とするがゆゑに、このやうな努力をしてゐるのだ。分科なるがゆゑに、その獨立的意義と價値とを闡明にしなければならないのである。何か何的なるものをもたなければもたないだけ、それだけ凡だ。凡であればこそ、それが分科的存在の直接的意義を創がれる。詩をより直接的意義のものであるとするがゆゑに、凡であらしめておきたくないのである。その完全な認識を必要とするのである

優しい、完全な誇けさをうしろにして
からからと風を斫る鷹に
深大な者個を羽撃きもだへながら
灰々の曠しい海原をぐんぐん應けてく巨きな波群、波群、波群の群

安藤はかうして言葉の階層のうちに、どこまでも情感のたしかな認識をもとめてゐるのである。言葉は、情感のうへに、油滴のやうに美しいひろがりをひろげる。が、この第四行目の灰々のとそへた言葉は、自分にはむしろくどさを感じさせられる詩的効果をとしてみても、やはり耳にさわるやうだ。それはそれとして、この一節、大膽な流露制限度の嫡切闘にしたところはいゝ。波調が生きる。また、英文學者であるだけ西洋の詩から得た句調、調のつけかたに對する注意も、さすがである。第四行目のをはりに鷹をうたず、次の行、巨きな波調につけ、そしてつけつゞけたのはいゝ。巨きな波群と七音節にしたことは効果がある。いま、がらときた根断の波なのだ。みはろかす水平線、空と海とのはたきあひ、立ちかぶさる波、巨きなといふ文字、大きなか、おほきなか、巨といふ字をつかつたこゝろを知つてやるべきだ。

安藤の詩は相貌の認識である。在るもの在る相貌を認識し、それらあまたの相貌を相關せしめるのだ。相關のあるところに、リズムを感じる。相關の相貌を言葉で示す。相關を言葉の階層において詩にするのだ。ある人々にいはせれば、あくどいまでのこの技巧は日本語の詩には現在までそうこゝろみられてゐないもので、知識的論理的相關にされやすい言葉を、かうして感情的におしてゆくところは認め置かれていゝものだ。安藤の詩の言葉は、字數、音韻の意味、音韻、これらの配列、聯想的效果などを考慮し、いづれからもみられねばならぬもので、すべてに意義を附してゐるのだ。それだけ日本語のもつ詩的意義を知つてゐる安藤だと見へられる。

安藤のこの根抵は、もとより安藤の情操によるものだ。いつも理想性に與觸してゐるそれだ。情操の理想性が詩の韻律を構成してゐるのである。現實の在るが相貌にいつも情感的情感を附與してゐるのを見なければならない。

安藤の詩には一つの型をみいだされる。もとよりすべてがこの型だといふのではないけれども、しかし安藤が詩人としての一つの型をもつてゐるらしいとは思つてよいだらう。自分は『ひとりの慾』によつてこのことを言はう。

そこでひとりの孤獨の慾がゆれてゐる。

これが結首第一聯である。から安藤は書きだす。そしてこれが安藤においての情感の第一層である。時境とみなされるものに對するよびかけの言葉であり、直接の描寫だ。第二聯は

細長いたての隙から耳害しい容間が覗はれる、小さい扉口はやつと開かれかゝつたばかりだ。
夜の暗黒さを風て殴りこんだ臓腑に、大きく波打ち、荒れしきる沈睡のひゞき。すべて明確でない喘ぐやうな探案のあがきを意思い聲はもだへ、ひつ爬き、錯がつてゐる。

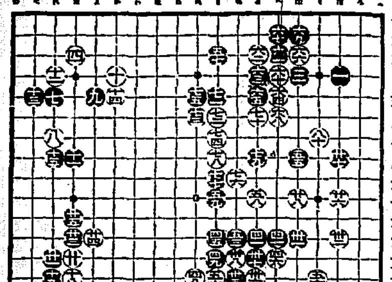
かうしてその慾の在るが相貌を羅列し、その多端から分解してゆくのである。だが、分解は安藤にあつてはとりもなほさず詩の構成なのである。情操の理想性が分解してくるものを相關せしめ、詩の構成といふところへ作用してゐるのである。つまりは結尾の聯にくる。

ゆるみなく新しい前方の地圖をたどるために

小さい扉口のところに孤獨な慾の影びだからの意味なのだらうか、そしていま美しくやむより強かでふとりたいといふ。このことは安藤における認識してゆくことゝ認識されるものとのはげしい力を意味してゐるやうにおもはれる。いはゞ楽しくやんだ過去と呼ぶやうになつた、それらの認識の結尾にいたり立つた安藤が、この位置から詩情を燃やすとするやうにおもはれる。認識してゆく自分であつたものが、どれだけ認識以後、その認識以上に自分をつきだし、あばれだし、認識されるものに對して抵抗力をつくるか、その抵抗力が詩としてどんな形になつてあらはれるか、安藤にこれから期待しやうとする問題であるやうだ

圍碁新局(四)

先 小島春一(三段) 坂口常次郎(初段)



へ三 と五 ほ二 ぬ六 ず九
と三 ほ三 と六 り七 り八
と四 へ二 り五 ぬ五 と八
へ五 へ六 り六 ち九 に七

街

◇ステッキの專門店がふえたと思へば、今度は本町二元大興貿服店の隣へミナト帽子店が開業し婦人小供帽の專門

◇イチゴのシーズン、東大門外鷺梁津ではイチゴが取り盛り、取

◇大和町の老人亭下に新設釣堀りが出來た、市中の眞ん中にあるのはこれだけだ

◇果物屋の店頭に西瓜が出だした、甜瓜ものだが相場は小型一個一圓二、三十錢、安くない

讀者から

▲吾人は今度の軍縮が具體的に大して國防の缺陷を來たさないにしても軍部より統帥權の干犯まで叫ばしむるに至らしめた事は軍の士氣を沮喪せしむる點において軍縮の一殺や二殺に代へ難い無形の缺陷を生ぜしむるならん事を憂ふるものにして寧ろいはゆる『些々たる感情問題』を重視するものである古來國民より絶大の信賴と尊敬を受け來たつた我軍人には今日政黨者流のいはゆる責任とはその本質において異るところの義理堅いやせ我慢のあつた事を記憶せられたい(老水兵)▲私は支那錢四十種程持つてをりますが支那の古錢は別に値のある物では御座いませんでせうか若し値のある物と致しましたら是非御目にかゝり方に一度御鑑定していたゞきたいと存じます(わからぬ者)▲私は小學校を卒業以來美術に志して居るもの御手引き數何學かの通信法による油畫法を指導する先生若は講義錄發行所を御知らせ下さい(咸南利原生)▲試驗に關することなら京城御成町京城教育通信社へ御照會あれば親切に回答してくれます(記者)

今日の新刊

(許務局圖書課)

(邦文の部) 使徒(第六六號) 米本重太郎▲運命の研究(第三九號) 松岡猜也▲テンポ(五月號) 西村嘉藏▲朝鮮佛教團報 岡部一男▲朝鮮貿易仕業部會報(五月號) 淸水嘉造▲全鮮特別農會報(第二七號) 有馬辰雄▲カフエーファン(第一號) 横田武▲會報(五月號) 山田忍吉▲漁友 山田總太郎▲朝鮮忠淸北道報(第一七七號)▲朝鮮京畿道報(第二二三號) 中津忠彦▲京畿道報(第二五〇號)▲其他雜四部

(鮮文の部) 新民(五周年記念號) 李覺鍾▲同胞錄發行號▲焔聲(五月號) 李承恆▲東洋朴氏派譜 同 朴仁甫▲典單安祖氏族譜(全四卷) 朝英德▲大衆映畫(第三號) 文一▲時事講話 姜斗永▲內外謎錄(第五號) 李鍾燮▲全羅南道農會報

出版界

世界美術全集(第十四卷) ゴシック、元朝、鎌倉時代、波斯、マツル、通譯の作品百三十八葉の寫眞版を收め各專家解說を施してある、なほ時代解說は鎌倉時代の彫刻を田邊孝次、黑田鵬心、元時代の建築及彫刻を關野貞、通路とマウルとの建築總說を伊東忠太、チマブエとヂオットを兒島喜久雄、ゴシック彫刻を森口多里、十三、四世紀の伊太利彫刻を ゴシック建築を 四六倍判(東京市麴町區下六番町平凡社發行豫約外非賣品)

執務提要(東亞法政新聞社編) 朝鮮に關する法例、官制、官廳組織、事務取扱其他官衙公署における執務上必用なる一切の事項を蒐む、朝鮮官公吏のため重宝なる一本である四六判、三七二頁(京城南大門通東亞法政新聞社發行)

詩集訪問(倉島强一著) 過去七ケ年の作品中から五十餘篇を選んで單行本とした著者の第一詩集である。著者に生れ、著者に落して來たといふ著者の生活記錄であらう。顧ずべきものは少くない。四六判百十頁(東京市四谷區坂町三弱子發行所發行一圓)

▼產業組合時報(九三號) 東京市麴町區內幸町太平ビル別館その社十五錢 ▼世界鉄現(四號) 東京市本郷區森川町一〇五米道發行所五錢 ▼農村問題通信(四號) 新潟市西大畑五一九九その社十錢 ▼教育時論(一六一七號) 平九平

中央館 マキノ 帝キネ
▼東亞法政新聞(一九六號) 京城南大門通五ノ七四その社二十錢 ▼カトリツクタイムス(二五一號) 東京市下六番町公教青年會六錢
二十八日より特選大興行なれ共料金は普通 發士 足輕吉右衞門 八卷 松木田三郎、嵐璃徳、片岡童十郎主演 外帝キネオールスターキャスト

東亞俱樂部 廿八日より三日間 大作週間 階下十錢均一
時代劇 元祿組 東亞キネマ特作 黑田英雄監督
三人の母 全八卷 ウイリアム・ポーエル主演 外

大正館 三十一日封切 輝の朝 浮氣風呂 七卷

浪花館 原田甲斐 九卷 山本愛太郎嬢

脫毛

雲脂過多、脫毛は速くお手當を、

◎ミツワ養毛液

適應症候 雲脂の過多。若禿。毛髮の薄き。急性熱病、精神過勞、產前產後、皮膚病、等々で脫毛する方。其他脫毛を防ぎ毛髮の發育榮養を助く

雲脂過多は脫毛の始めです。其中に本劑を用ひれば效果は一層です。本劑には本店特製のハプトール、芳香料、其他貴藥を含んで居ります

頭髮用香水 ◎ヘーアローシコン(ミツワ月の雫)

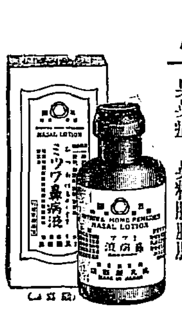
右ミツワ養毛液と共に、左記頭髮用香水が有ります。毛髮の發育を助け藥髮を良くし、脂を防ぎ、爽快な佳香は頭腦を淸新ならしめます。

鼻病

◎ミツワ鼻病液

鼻腔內分泌腺を調節し、且消炎作用あるを以て、鼻病に確實なる效ある

適應症候 鼻閉塞、鼻充血、鼻加答兒、鼻汁過多、鼻出血、臭鼻症、鼻粘膜腫脹



他に ミツワ點眼液 ミツワ齒痛液

製劑監督 藥學博士 小平勳氏

御申越次第送呈 攻次販賣舖規定御申越次第送呈

アレ

◎ミツワ雪の雫

皮膚に塗つていよく拭除れば、皮膚は忽ちに柔軟、且滑かに成り、荒れを防ぎ、治し、小皺を作らず、ニキビの原因を除く 理想的な芳香優良品

適應症候 皮膚を強壯潤滑ならしめ、皮膚乾燥、逆剝、荒皮膚、皸裂、凍傷、火傷、小傷、肌荒、雀斑、汗疹、毛孔粗大、湿疹、面皰、肌膚粗、若鈍、白粉やけ 等

皮膚に塗つて、よくお拭除り下さい、效果はてきめんです。

右商品雪の雫と共に、左記化粧用香の雫が有ります。皮膚を強壯潤滑ならしめ、乾燥、裂皮、荒肌等を豫防し、皮膚を和げ色澤をよくし肌理を細密ならしむる等、專ら化粧用に適する樣に製造されて居ります。

化粧用 ◎雪の雫

5.54

◎ミツワ石鹼本舖 東京市下谷區二長町丸見屋商店

◎肝油ドロップス

進呈 文献・說明書 並ニ見本品

河合龜太郎創製

（縮寫圖）

肝油製滋養料の白眉

美味佳香の菓子形を呈し、小兒は勿論、何人の嗜好にも必適する

日・英・米・佛專賣特許
醫學諸大家實驗推奨
化學工業博覽會金牌受領
大禮記念東京博覽會優良國產賞牌
帝國發明協會優等賞

菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして一般榮養不良、虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百日咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者に對して、種々なる直接の醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とする、最も適當なる滋養料なり。

肝油の滋養力をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論を俟たず。◎肝油ドロップスは、ヴイタミンA・D等の主要成分を最も濃厚なる狀態において含有せしめたる◎濃厚肝油を原料とし、尙有機性の燐、カルシウム、鐵、キナ、及びヴイタミンB等の強壯料を加へ、更に麥芽糖、及び含窒素物を用ひて、完全に乳化を行ひ固結せしめたるを以て、普通の肝油製品と異り消化吸收最も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。

用量・用法・其他詳細は添附說明書

定價 五十顆入 一瓶 金一圓二十錢 百二十顆入 一瓶 金二圓二十錢

5.36

日・英・佛・米專賣特許 醫學諸大家實驗推奨 帝國發明協會優等賞受領 河合龜太郎創製

高級滋養強壯料

◎濃厚肝油(液狀瓶入) 一瓶百五十瓦入 定價金三圓
◎ヴイタミン肝油球(濃厚肝油膠囊入) 一瓶七十五粒入 定價金二圓

右商品は特殊の化學的方法に依り天然肝油を濃縮し、ヴイタミンAは勿論肝油の主要成分の含量を著しく增大したるものにして、從つて用量は普通の肝油に比し遙に小量にて足り、服用味無く、腸胃の障碍による嘔吐、下痢等を起すの虞れ無し。用途は◎肝油ドロップスに準じ、滋養力は普通肝油に比し遙かに強大なり。

◎濃厚肝油は成く經濟的に使用せられ、小兒科にても榮養補給を目的として廣汎に適用されて賞用す。

◎ヴイタミン肝油球は膠囊入にして絶對に油の臭味無く、大人用滋養料として至便なり。(文献・說明書・見本品進呈)

賣捌(藥店、和洋酒食料品店、雜貨店にあり若し最寄に無きときは本舖へ御注文を乞ふ)

◎ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店 東京市下谷區二長町營業所 振替東京七一〇二 電話下谷(83)二一〇〇

嶋谷汽船仁川出帆

○宮港地、大連、大阪、釜山、西湖津、木浦、群山、鎭南浦、雄基等
大連天津直行(大連汽船天津航路)
○田ケ須磨丸八和貨物船也

仁川發 大連 須磨丸 五月 日 ／ 長成丸 五月 日 ／ 大成丸 五月 日
日本北海道行(釜山・木浦・群山經由) 代理店仁川府 日鮮海運出張所

鎭南浦發 須磨丸 長成丸 大成丸 五月 日午後
代理店仁川府本町四 日鮮海運株式會社

仁川發 須磨丸 長成丸 大成丸 五月 日午後

大阪商船汽船仁川出帆

●神戶、大阪行(群山、木浦經由) 天洲丸 天城丸 朝鮮丸 光丸 鹿州丸 五月 日
●名古屋、四日市、横濱、東京行 和泉丸 長川丸 南川丸
●長崎、鹿兒島、沖繩行 東丸 五月 日 正午
●元山出帆
●門司、宇品、神戶、大阪行 十八小野丸 五月 日
●釜山 山東丸 五月 日

○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無電装置アリ
仁川代理店 嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八番
京城代理店 國際運輸株式會社支店
朝鮮郵船代理店 日鮮海運出張所

內地各港出帆主要航路

●阪神行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月一回●南洋行毎月二回●甲谷陀行毎月二回●歐州行毎月二回
◇御注意 大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇三番

辰馬汽船仁川出帆

阪神、門司 大新丸 六月 日 ／ 大阪 ／ 順吉丸 ／ 勝吉丸 ／ 永代丸
京城代理店 國際運輸株式會社 電話本局七〇〇
仁川代理店 朝日組回漕部 仁川本町四丁目 電話六八番

尼ヶ崎汽船仁川出帆

伏見丸 赤城丸 玉山丸 百福丸 正生丸 秀吉丸 (群山、木浦、尾ノ道、大阪、神戶)
仁川代理店 高杉回漕部

協同海運株式會社

定期出帆 朝鮮郵船

博多航路 咸北丸 六月二日 西鮮各港經由博多行 北鮮各港經由博多行

仁川出帆(代理店國際運輸支店) 東京行 長白山丸 六月一日 ／ 大阪行 須江丸 ／ 長崎、三角行 鎭南丸 ／ 安東、大連行 信濃丸 ／ 濟州島行 平安丸 ／ 鎭南浦行 ／ 木浦行

木浦出帆(代理店國際運輸木浦支店) 東京行 金剛山丸 ／ 大阪行 芝浦丸 ／ 濟州島行 ／ 多島海行 ／ 仁川行 ／ 釜山、上海行

釜山出帆(取扱店大池回漕店) 東京、名古屋行 金剛山丸 ／ 大阪、神戶行 芝浦丸 ／ 長崎、三角行 ／ 北鮮行 ／ 上海行 ／ 江原道行 ／ 濟州島行 ／ 宇品大阪行

元山出帆(代理店國際運輸支店) 東京行 長白山丸 ／ 大阪行 釜山丸 ／ 沿岸線 ／ 雄基行 ／ 神戶行

▲右之外各地共臨時臨時船ヲ配船致シ航路ノ都合ニ依リ取扱ヒ居候

日本郵船出帆

歐州行 伏見丸 六月 日 ／ 香港行 秩父丸 ／ 濠洲行 丹後丸

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆(投錨釜山本店) 麗水行 ／ 統營行 ／ 馬山行 ／ 鬱陵行 ／ 浦項行 ／ 方魚津行

木浦出帆 投錨木浦支店 釜山行 各港寄港 毎日午後八時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 元山支店 釜山支店 仁川出張所 京城代理店 國際運輸

仁川汽船出帆

●海州行 ●延安行 ●江華行 ●仙華行 ●鎭南浦行 ●群山行 ●外甫行 ●唐津行 ●牙山行 ●北山行 ●全州行 毎日出帆
各沿岸行帆船貨物取扱
仁川府本町四丁目 仁川汽船株式會社 電話一〇八番